東京書籍「精選古典探究　新版」（古探 002-902）

■『宇治拾遺物語』「小野篁、広才のこと」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・説話の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。	・説話の文章の特徴について理解している。	・説話の文章の特徴について理解していない。
	③文章の展開 （1）ウ	・文章の展開の仕方について理解し、説明している。	・文章の展開の仕方について理解している。	・文章の展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・「子」文字などの表現について理解し、その内容を説明している。	・「子」文字などの表現について理解している。	・「子」文字などの表現について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞や敬語などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞や敬語などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞や敬語などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・帝と篁の言動と両者の関係性を読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・帝と篁の言動と両者の関係性を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・帝と篁の言動と両者の関係性を読み取っていない。
	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・言葉遊びのおもしろさについて理解し、その内容を説明している。	・言葉遊びのおもしろさについて理解している。	・言葉遊びのおもしろさについて理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）オ	・帝と篁の関係性について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・帝と篁の関係性について考えている。	・帝と篁の関係性について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・帝と篁のやりとりのおもしろさはどのような点にあると思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・帝と篁のやりとりのおもしろさはどのような点にあると思うか、文章にまとめようとしている。	・帝と篁のやりとりのおもしろさはどのような点にあると思うか、文章にまとめようとしていない。

■『古今著聞集』「能は歌詠み」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・和歌を含む説話の特徴や、文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・和歌を含む説話の特徴や、文章の構成について理解している。	・和歌を含む説話の特徴や、文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色、季節ごとの景物について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色、季節ごとの景物について理解している。	・和歌の修辞や特色、季節ごとの景物について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法や係り結びなどの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法や係り結びなどの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法や係り結びなどの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物の言動や心情を読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物の言動や心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物の言動や心情を読み取っていない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・文章中に登場する二つの和歌の共通点を読み取り、その内容を説明している。	・文章中に登場する二つの和歌の共通点を読み取っている。	・文章中に登場する二つの和歌の共通点を読み取っていない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・大臣と女房の侍に対する対応について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・大臣と女房の侍に対する対応について考えている。	・大臣と女房の侍に対する対応について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・大臣と女房の侍に対する対応の仕方や友則の例は、読み手にどのようなことを考えさせるかを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・大臣と女房の侍に対する対応の仕方や友則の例は、読み手にどのようなことを考えさせるかを文章にまとめようとしている。	・大臣と女房の侍に対する対応の仕方や友則の例は、読み手にどのようなことを考えさせるかを文章にまとめようとしていない。

■「和歌の心―解釈のプロセス」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①和歌の特徴と構成 （１）イウ	・和歌の特徴や構成について理解し、その内容を説明している。	・和歌の特徴や構成について理解している。	・和歌の特徴や構成について理解していない。
	②表現の特色 （１）エ	・掛詞や縁語などの和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・掛詞や縁語などの和歌の修辞や特色について理解している。	・掛詞や縁語などの和歌の修辞や特色について理解していない。
	③文法理解 （２）イ	・和歌中で使われている助詞などの文法事項を理解し、さらにそれ以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・和歌中で使われている助詞などの文法事項を理解している。	・和歌中で使われている助詞などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）イ	・和歌の解釈の原則に従って、初句から順に理解する筋道で適切な現代語訳をしている。 ・和歌を読み取り、その内容を説明している。	・和歌の解釈の原則に従って、逐語訳している。 ・和歌の内容を読み取っている。	・和歌の解釈の原則に従って、逐語訳していない。 ・和歌の内容を読み取っていない。
	⑤表現の特色の理解 読（１）ウ	・「能は歌詠み」に登場する二つの和歌について、修辞を考えながら読むことで、その内容を理解し、説明している。 ・さまざまな和歌があることや、散文作品にも和歌が取り入れられていることを知り、それらの和歌に込められたメッセージの核心を理解し、説明している。	・「能は歌詠み」に登場する二つの和歌について、修辞を考えながら読むことで、その内容を理解している。 ・さまざまな和歌があることや、散文作品にも和歌が取り入れられていることを知り、それらの和歌に込められたメッセージの核心を理解している。	・「能は歌詠み」に登場する二つの和歌について、修辞を考えながら読むことで、その内容を理解していない。 ・さまざまな和歌があることや、散文作品にも和歌が取り入れられていることを知り、それらの和歌に込められたメッセージの核心を理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）ク	・さまざまな和歌について、音声として聞いてイメージする過程を体験し、読み込まれた情景を想像するとともに、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・さまざまな和歌について、音声として聞いてイメージする過程を体験し、読み込まれた情景を想像している。	・さまざまな和歌について、音声として聞いてイメージする過程を体験し、読み込まれた情景を想像していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・和歌の読解の技術を習得し、和歌についての理解を深めるとともに、他の和歌の読解についても生かし、その内容を他者に伝えようとしている。	・和歌の読解の技術を習得し、和歌についての理解を深めるとともに、他の和歌の読解について生かそうとしている。	・和歌の読解の技術を習得し、和歌についての理解を深めるとともに、他の和歌の読解について生かそうとしていない。

■『伊勢物語』「初冠」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌物語の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。	・歌物語の文章の特徴について理解している。	・歌物語の文章の特徴について理解していない。
	③文章の構成と展開 （1）ウ	・『伊勢物語』の初段であることを踏まえた文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・『伊勢物語』の初段であることを踏まえた文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解している。	・『伊勢物語』の初段であることを踏まえた文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （1）エ	・和歌の修辞を含めた表現技法について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞を含めた表現技法について理解している。	・和歌の修辞を含めた表現技法について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「男」の行動を読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「男」の行動を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「男」の行動を読み取っていない。
	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・序詞が二首の和歌全体にもたらす効果について理解し、その内容を説明している。	・序詞が二首の和歌全体にもたらす効果について理解している。	・序詞が二首の和歌全体にもたらす効果について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・「男」の行動に対する作者の感想を読み取り、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「男」の行動に対する作者の感想を読み取っている。	・「男」の行動に対する作者の感想を読み取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・進んで文語の決まりについて理解し、「男」の行動と作者の推測や感想との関係について読み取るとともに自分の考えを深め、他者に説明しようとしている。	・進んで文語の決まりについて理解し、「男」の行動と作者の推測や感想との関係について読み取ろうとしている。	・進んで文語の決まりについて理解し、「男」の行動と作者の推測や感想との関係について読み取ろうとしていない。

■『伊勢物語』「月やあらぬ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌物語における地の文と和歌とがどのように機能しているのか理解し、その内容を説明している。	・歌物語における地の文と和歌とがどのように機能しているのか理解している。	・歌物語における地の文と和歌とがどのように機能しているのか理解していない。
	③文章の構成と展開 （1）ウ	・時間の経過を示す語から文章の展開に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・時間の経過を示す語から文章の展開に着目し、内容を正確に理解している。	・時間の経過を示す語から文章の展開に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （1）エ	・文章の表現技法について理解し、込められた心情とともに説明している。	・文章の表現技法について理解している。	・文章の表現技法について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の意味などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物や状況の変化を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物や状況の変化を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物や状況の変化を読み取っていない。
	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・「月やあらぬ…」の和歌の特徴について理解し、その内容を説明している。	・「月やあらぬ…」の和歌の特徴について理解している。	・「月やあらぬ…」の和歌の特徴について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・「人の行き通ふべき所にもあらざりければ」から「女」の境遇を推測し、自由に会うことのできない男の苦悩を理解し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「人の行き通ふべき所にもあらざりければ」から「女」の境遇を推測し、自由に会うことのできない男の苦悩を理解している。	・「人の行き通ふべき所にもあらざりければ」から「女」の境遇を推測し、自由に会うことのできない男の苦悩を理解していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・「心ざし深かりける人」の心情の変化について文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「心ざし深かりける人」の心情の変化について文章にまとめようとしている。	・「心ざし深かりける人」の心情の変化について文章にまとめようとしていない。

■『伊勢物語』「狩りの使ひ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古典知識 （1）ア	・「狩りの使ひ」、「伊勢の斎宮」の役割を理解し、説明している。 ・古時刻について理解し、その内容を説明している。	・「狩りの使ひ」、「伊勢の斎宮」の役割を理解している。 ・古時刻について理解している。	・「狩りの使ひ」、「伊勢の斎宮」の役割を理解していない。 ・古時刻について理解していない。
	②文章の種類と特徴（1）イ	・詠み交わした歌の役割を理解し、その内容を説明している。	・詠み交わした歌の役割を理解している。	・詠み交わした歌の役割を理解していない。
	③和歌の照応 （1）ウ	・和歌の照応に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・和歌の照応に着目し、内容を正確に理解している。	・和歌の照応に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （1）エ	・文章の表現技法について理解し、込められた心情とともに説明している。	・文章の表現技法について理解している。	・文章の表現技法について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・同形の語句について文法事項を理解して識別し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。	・同形の語句について文法事項を理解して識別している。	・同形の語句について文法事項を理解して識別していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・「来」「行く」、「夢」「うつつ」の対義語に留意し、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「男」と「斎宮」との関係を認識し、説明している。	・「来」「行く」、「夢」「うつつ」の対義語に留意し、本文を逐語訳している。 ・「男」と「斎宮」との関係を認識している。	・「来」「行く」、「夢」「うつつ」の対義語に留意し、本文を逐語訳していない。 ・「男」と「斎宮」との関係を認識していない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・「君や来し…」の和歌や「血の涙を流せど」等の表現の特徴について理解し、その内容を説明している。	・「君や来し…」の和歌や「血の涙を流せど」等の表現の特徴について理解している。	・「君や来し…」の和歌や「血の涙を流せど」等の表現の特徴について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・「濡れぬえにし」「逢坂の関は越えなむ」に託された思いを的確に把握し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「濡れぬえにし」「逢坂の関は越えなむ」に託された思いを的確に把握している。	・「濡れぬえにし」「逢坂の関は越えなむ」に託された思いを的確に把握していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・「男」と「女」の恋愛が許されざるものであった理由について文章にまとめ、さらに調べるなどして自分の考えを深めようとしている。	・「男」と「女」の恋愛が許されざるものであった理由について文章にまとめようとしている。	・「男」と「女」の恋愛が許されざるものであった理由について文章にまとめようとしていない。

■『伊勢物語』「小野の雪」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・本文中の和歌の役割を理解し、その内容を説明している。	・本文中の和歌の役割を理解している。	・本文中の和歌の役割を理解していない。
	③文章の構成と展開 （1）ウ	・時間を表す語から文章の展開に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・時間を表す語から文章の展開に着目し、内容を正確に理解している。	・時間を表す語から文章の展開に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （1）エ	・文章の表現技法について理解し、込められた心情とともに説明している。	・文章の表現技法について理解している。	・文章の表現技法について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・係助詞「ぞ」・「や」の用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の係助詞の知識を得ている。	・係助詞「ぞ」・「や」の用法を理解している。	・係助詞「ぞ」・「や」の用法を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・敬語に留意し、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・場面の区切りを理解し、各場面における「翁」と惟喬親王との関係を読み取り、根拠を示しながら他者に説明している。	・敬語に留意し、本文を逐語訳している。 ・場面の区切りを理解し、各場面における「翁」と惟喬親王との関係を読み取っている。	・敬語に留意し、本文を逐語訳していない。 ・場面の区切りを理解し、各場面における「翁」と惟喬親王との関係を読み取っていない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・文章の前半部と後半部のそれぞれについて人物や行動を整理し、状況が変化した部分についてその内容を説明している。	・文章の前半部と後半部のそれぞれについて人物や行動を整理している。	・文章の前半部と後半部のそれぞれについて人物や行動を整理していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・惟喬親王の行動が表す心情とそれに対する「翁」の心情を理解し、それに対して自分の意見や感想を持っている。	・惟喬親王の行動が表す心情とそれに対する「翁」の心情を理解している。	・惟喬親王の行動が表す心情とそれに対する「翁」の心情を理解していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・惟喬親王の行動が表す心情とそれに対する「翁」の心情について文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・惟喬親王の行動が表す心情とそれに対する「翁」の心情について文章にまとめようとしている。	・惟喬親王の行動が表す心情とそれに対する「翁」の心情について文章にまとめようとしていない。

■『伊勢物語』「つひにゆく道」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②作品の種類と特徴 （1）イ	・歌物語とはどのようなものか、その特徴について理解し、説明している。	・歌物語とはどのようなものか、その特徴について理解している。	・歌物語とはどのようなものか、その特徴について理解していない。
	③文章の構成と展開 （1）ウ	・『伊勢物語』の最終段であることを踏まえた文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・『伊勢物語』の最終段であることを踏まえた文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解している。	・『伊勢物語』の最終段であることを踏まえた文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （1）エ	・和歌の修辞を含めた表現技法について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞を含めた表現技法について理解している。	・和歌の修辞を含めた表現技法について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイウ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「男」の状況を理解し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「男」の状況を理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「男」の状況を理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・「つひにゆく…」の歌に込められた「男」の心情を読み取り、それに対して自分の意見や感想を持っている。	・「つひにゆく…」の歌に込められた「男」の心情を読み取っている。	・「つひにゆく…」の歌に込められた「男」の心情を読み取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・この章段が『伊勢物語』全体の中で果たす役割、および構成の意図について読み取るとともに自分の考えを深め、他者に説明しようとしている。	・この章段が『伊勢物語』全体の中で果たす役割、および構成の意図について読み取ろうとしている。	・この章段が『伊勢物語』全体の中で果たす役割、および構成の意図について読み取ろうとしていない。

■『大和物語』「姨捨」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌物語としての『大和物語』の特質を理解し、その内容を『伊勢物語』と比較しながら説明している。	・歌物語としての『大和物語』の特質を理解している。	・歌物語としての『大和物語』の特質を理解していない。
	③文章の構成と展開 （1）ウ	・場面を確認しながら文章の展開に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・場面を確認しながら文章の展開に着目し、内容を正確に理解している。	・場面を確認しながら文章の展開に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （1）エ	・文章の表現技法について理解し、込められた心情とともに説明している。	・文章の表現技法について理解している。	・文章の表現技法について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・係助詞「なむ」の用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の係助詞の知識を得ている。 ・同形の語句について文法事項を理解して識別し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。	・係助詞「なむ」の用法を理解している。 ・同形の語句について文法事項を理解して識別している。	・係助詞「なむ」の用法を理解していない。 ・同形の語句について文法事項を理解して識別していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「姨捨」の風習について理解し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「姨捨」の風習について理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「姨捨」の風習について理解していない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・文章の展開において和歌が果たしている役割について理解し、その内容を説明している。	・文章の展開において和歌が果たしている役割について理解している。	・文章の展開において和歌が果たしている役割について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・「をば」を山に捨てるまでの「男」の心情の変化を理解し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「をば」を山に捨てるまでの「男」の心情の変化を理解している。	・「をば」を山に捨てるまでの「男」の心情の変化を理解していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・物語に含まれる和歌の効用について考え、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 ・姨捨伝説が広まった理由について考察し、根拠とともに他者に説明しようとしている。	・物語に含まれる和歌の効用について考えようとしている。 ・姨捨伝説が広まった理由について考察しようとしている。	・物語に含まれる和歌の効用について考えようとしていない。 ・姨捨伝説が広まった理由について考察しようとしていない。

■［言語活動］「姨捨伝説を読み比べる」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文学作品の知識 （1）イ	・時代の異なる古文の作品や文章、近代の文章の作品や作者について、知識を深め、それぞれの特徴や概要を説明している。	・時代の異なる古文の作品や文章、近代の文章の作品や作者について、知識を深めている。	・時代の異なる古文の作品や文章、近代の文章の作品や作者について、知識を深めていない。
	③文章の展開 （1）ウ	・文章の展開の仕方に着目し、内容を正確に理解してあらすじをまとめ、説明している。	・文章の展開の仕方に着目し、内容を正確に理解してあらすじをまとめている。	・文章の展開の仕方に着目し、内容を正確に理解してあらすじをまとめていない。
	④表現技法 （1）エ	・時代の異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・時代の異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解している。	・時代の異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解していない。
	⑤文化の理解 （2）アエ	・複数の文章に表れたものの見方や考え方とその背景について理解を深め、説明している。	・複数の文章に表れたものの見方や考え方とその背景について理解している。	・複数の文章に表れたものの見方や考え方とその背景について理解していない。
	⑥文法理解 （2）イ	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解している。	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦他の作品との関係　読（1）エ	・同じテーマに対する異なる文章の相違点と共通点について比較、整理し、発表している。 ・『大和物語』と『俊頼髄脳』それぞれの姨捨伝説の取り上げ方を読み取り、根拠とともに説明している。	・同じテーマに対する異なる文章の相違点と共通点について比較、整理している。 ・『大和物語』と『俊頼髄脳』それぞれの姨捨伝説の取り上げ方を読み取っている。	・同じテーマに対する異なる文章の相違点と共通点について比較、整理していない。 ・『大和物語』と『俊頼髄脳』それぞれの姨捨伝説の取り上げ方を読み取っていない。
	⑧考えの形成 読（1）カキク	・近代文学における姨捨伝説の取り上げ方を理解し、古典文学との違いについて考察し、説明している。 ・姨捨伝説の代表的な型を理解し、姨捨伝説が時間、空間を超えて広く伝播した理由についてま	・近代文学における姨捨伝説の取り上げ方を理解し、古典文学との違いについて考察している。 ・姨捨伝説の代表的な型を理解し、姨捨伝説が時間、空間を超えて広く伝播した理由について	・近代文学における姨捨伝説の取り上げ方を理解し、古典文学との違いについて考察していない。 ・姨捨伝説の代表的な型を理解し、姨捨伝説が時間、空間を超えて広く伝播した理由につい

		とめ、それに対して自分の意見や感想を持っている。	まとめている。	てまとめていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・姨捨伝説の背景となった状況や倫理観等について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・姨捨伝説の背景となった状況や倫理観等について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・姨捨伝説の背景となった状況や倫理観等について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「九月ばかり」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②作品の種類と特徴 （1）イ	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解し、説明している。	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解している。	・随筆文学としての『枕草子』の特徴について理解していない。
	③文章の構成と表現 （1）ウエ	・それぞれの段落における自然描写と作者の感想とを正確に区別し、説明している。	・それぞれの段落における自然描写と作者の感想とを正確に区別している。	・それぞれの段落における自然描写と作者の感想とを正確に区別していない。
	④現代語との違い （2）アウ	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解し、その内容を説明している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「言ひ」の主語を正しく把握し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「言ひ」の主語を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「言ひ」の主語を把握していない。
	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握し、根拠とともに説明している。	・作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握している。	・作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握していない。
	⑧考えの形成 読（1）オカ	・末尾の文で表現されている作者の考えを読み取り、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・末尾の文で表現されている作者の考えを読み取っている。	・末尾の文で表現されている作者の考えを読み取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・自然に対する作者の観察眼の鋭さについて理解するとともに、自分が「をかし」と感じるものについて文章にまとめ、他者に説明しようとしている。	・自然に対する作者の観察眼の鋭さについて理解するとともに、自分が「をかし」と感じるものについて文章にまとめようとしている。	・自然に対する作者の観察眼の鋭さについて理解するとともに、自分が「をかし」と感じるものについて文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「すさまじきもの」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と展開 （1）イウエ	・第一段落と第二段落以降、それぞれの「すさまじきもの」についての記述の特徴について理解し、説明している。	・第一段落と第二段落以降、それぞれの「すさまじきもの」についての記述の特徴について理解している。	・第一段落と第二段落以降、それぞれの「すさまじきもの」についての記述の特徴について理解していない。
	③現代語との違い （2）アウ	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解し、その内容を説明している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解している。	・古語と現代語で、同じ形だが意味の異なる語について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞や呼応の副詞の、意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞や呼応の副詞の、意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞や呼応の副詞の、意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・人々の行動と心情を整理し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・人々の行動と心情を整理している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・人々の行動と心情を整理していない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・作者の考える「すさまじきもの」とそれぞれの理由を本文に即して理解し、根拠とともに説明している。	・作者の考える「すさまじきもの」とそれぞれの理由を本文に即して理解している。	・作者の考える「すさまじきもの」とそれぞれの理由を本文に即して理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オカ	・現代における「すさまじきもの」にはどのようなものがあるか、自分の意見や感想を持っている。	・現代における「すさまじきもの」にはどのようなものがあるか、考えている。	・現代における「すさまじきもの」にはどのようなものがあるか、考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・「すさまじきもの」に表現されている作者の価値観について自らの考えを文章にまとめ、他者に説明しようとしている。	・「すさまじきもの」に表現されている作者の価値観について自らの考えを文章にまとめようとしている。	・「すさまじきもの」に表現されている作者の価値観について自らの考えを文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「中納言参り給ひて」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イウエ	・『枕草子』の章段の分類の中で、この章段がどれにあてはまるか理解し、根拠とともに説明している。	・『枕草子』の章段の分類の中で、この章段がどれにあてはまるか理解している。	・『枕草子』の章段の分類の中で、この章段がどれにあてはまるか理解していない。
	③語法理解 （2）アイウ	・本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解している。	・本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・本文中の発言の主体や対象、内容について理解し、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・本文中の発言の主体や対象、内容について理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・本文中の発言の主体や対象、内容について理解していない。
	⑤文章の展開の理解 読（1）ウ	・登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに理解し、説明している。	・登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに理解している。	・登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）オカ	・この出来事を記した理由を述べた作者の心情について、自分の意見や感想を持っている。	・この出来事を記した理由を述べた作者の心情について考えている。	・この出来事を記した理由を述べた作者の心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・作者の発言と、それを受けた隆家の発言のおもしろさはそれぞれどのような点にあるか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者の発言と、それを受けた隆家の発言のおもしろさはそれぞれどのような点にあるか文章にまとめようとしている。	・作者の発言と、それを受けた隆家の発言のおもしろさはそれぞれどのような点にあるか文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「雪のいと高う降りたるを」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （１）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴 （１）イウエ	・この文章の特徴やリズムについて理解し、説明している。	・この文章の特徴やリズムについて理解している。	・この文章の特徴やリズムについて理解していない。
	③他文化との関係 （２）ア	・「香炉峰の雪」の脚注について、意味や本文との共通点を理解し、説明している。	・「香炉峰の雪」の脚注について、意味や本文との共通点を理解している。	・「香炉峰の雪」の脚注について、意味や本文との共通点を理解していない。
	④文法理解 （２）アイウ	・本文中の撥音便無表記について理解し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。	・本文中の撥音便無表記について理解している。	・本文中の撥音便無表記について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・どのような場面か、また発言や動作の主体は誰か把握し、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・どのような場面か、また発言や動作の主体は誰か把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・どのような場面か、また発言や動作の主体は誰か把握していない。
	⑥文章の展開の理解　読（１）ウ	・「御簾を高く上げたれば」という作者の動作の意図について理解し、説明している。 ・作者の動作に対する定子の心情について理解し、説明している。	・「御簾を高く上げたれば」という作者の動作の意図について理解している。 ・作者の動作に対する定子の心情について理解している。	・「御簾を高く上げたれば」という作者の動作の意図について理解していない。 ・作者の動作に対する定子の心情について理解していない。
	⑦考えの形成 読（１）オカ	・「この宮の人には、さべきなめり」という他の女房たちの作者に対する評価について、自分の意見や感想を持っている。	・「この宮の人には、さべきなめり」という他の女房たちの作者に対する評価について考えている。	・「この宮の人には、さべきなめり」という他の女房たちの作者に対する評価について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・平安時代の後宮の生活と、天皇の后に仕える女房たちの資質について文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・平安時代の後宮の生活と、天皇の后に仕える女房たちの資質について文章にまとめようとしている。	・平安時代の後宮の生活と、天皇の后に仕える女房たちの資質について文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「宮に初めて参りたるころ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の展開 （1）イウエ	・定子の発言に着目して文章の展開を理解し、説明している。	・定子の発言に着目して文章の展開を理解している。	・定子の発言に着目して文章の展開を理解していない。
	③文法理解 （2）アイウ	・本文中の助動詞や敬語の意味や用法などの事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞や敬語の意味や用法などの事項を理解している。	・本文中の助動詞や敬語の意味や用法などの事項を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者から見た定子がどのように描かれているかを整理し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者から見た定子がどのように描かれているかを整理している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者から見た定子がどのように描かれているかを整理していない。
	⑤表現の特色の理解　読（1）ウ	・作者が初出仕した頃を回想した文章であることに着目し、作者の様子と心情を読み取り、根拠とともに説明している。 ・定子の言動は、作者へのどのような配慮を表しているか理解し、説明している。	・作者が初出仕した頃を回想した文章であることに着目し、作者の様子と心情を読み取っている。 ・定子の言動は、作者へのどのような配慮を表しているか理解している。	・作者が初出仕した頃を回想した文章であることに着目し、作者の様子と心情を読み取っていない。 ・定子の言動は、作者へのどのような配慮を表しているか理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）オカ	・この文章に描かれた定子の様子および人柄について、自分の意見や感想を持っている。	・この文章に描かれた定子の様子および人柄について考えている。	・この文章に描かれた定子の様子および人柄について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・定子の生涯や後宮で生まれた文化について調べ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・定子の生涯や後宮で生まれた文化について調べようとしている。	・定子の生涯や後宮で生まれた文化について調べようとしていない。

■『平家物語』「忠度の都落ち」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イエ	・軍記物語の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。	・軍記物語の文章の特徴について理解している。	・軍記物語の文章の特徴について理解していない。
	③文章の構成 （1）ウ	・本文の構成を意識しながらあらすじを把握し、説明している。	・本文の構成を意識しながらあらすじを把握している。	・本文の構成を意識しながらあらすじを把握していない。
	④和漢混交文 （2）ア	・和漢混交文について理解し、説明している。	・和漢混交文について理解している。	・和漢混交文について理解していない。
	⑤文法理解 （2）イ	・同形の語句について文法事項を理解して識別し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。 ・音便について理解し、説明している。	・同形の語句について文法事項を理解して識別している。 ・音便について理解している。	・同形の語句について文法事項を理解して識別していない。 ・音便について理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取っていない。
	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・忠度が自作の和歌に執心する心情と、俊成の忠度に対する態度を、本文のさまざまな表現を味わいながら読み取り、説明している。	・忠度が自作の和歌に執心する心情と、俊成の忠度に対する態度を読み取っている。	・忠度が自作の和歌に執心する心情と、俊成の忠度に対する態度を読み取っていない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・「その後、世静まつて」以降の記述に表れている語り手の忠度に対する心情を読み取り、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「その後、世静まつて」以降の記述に表れている語り手の忠度に対する心情を読み取っている。	・「その後、世静まつて」以降の記述に表れている語り手の忠度に対する心情を読み取っていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・俊成と忠度の人物像や、戦乱の世における和歌を通じた二人の交流について文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・俊成と忠度の人物像や、戦乱の世における和歌を通じた二人の交流について文章にまとめようとしている。	・俊成と忠度の人物像や、戦乱の世における和歌を通じた二人の交流について文章にまとめようとしていない。

■［言語活動］「『忠度の都落ち』を読み比べる」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （１）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文学的知識 （１）イ	・異本について知識を得、概要を説明している。	・異本について知識を得ている。	・異本について知識を得ていない。
	③文の照応 （１）ウ	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解している。	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 （１）エ	・異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解している。	・異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解していない。
	⑤文化の理解 （２）ア	・複数の文章に表れたものの見方や考え方について理解を深め、説明している。	・複数の文章に表れたものの見方や考え方について理解している。	・複数の文章に表れたものの見方や考え方について理解していない。
	⑥文法理解 （２）イ	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解している。	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦表現の特色の理解 読（１）ウ	・「覚一本」の表現上の特徴について整理し、説明している。	・「覚一本」の表現上の特徴について整理している。	・「覚一本」の表現上の特徴について整理していない。
	⑧他の作品との関係 読（１）エ	・「覚一本」「延慶本」のそれぞれについて着目点を決め、その取り上げ方を比較、整理し、発表している。	・「覚一本」「延慶本」のそれぞれについて着目点を決め、その取り上げ方を比較、整理している。	・「覚一本」「延慶本」のそれぞれについて着目点を決め、その取り上げ方を比較、整理していない。
	⑧考えの形成 読（１）ク	・「延慶本」と比較して「覚一本」が工夫していると思われる点はどのような点か考察し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「延慶本」と比較して「覚一本」が工夫していると思われる点はどのような点か考察している。	・「延慶本」と比較して「覚一本」が工夫していると思われる点はどのような点か考察していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・異本の文章の違いによる表現上の工夫とその効果について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・異本の文章の違いによる表現上の工夫とその効果について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・異本の文章の違いによる表現上の工夫とその効果について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『平家物語』「壇の浦の合戦」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イエ	・軍記物語の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。 ・教経の奮戦の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握し、説明している。	・軍記物語の文章の特徴について理解している。 ・教経の奮戦の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握している。	・軍記物語の文章の特徴について理解していない。 ・教経の奮戦の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握していない。
	③文章の構成 （1）ウ	・本文全体の構成を意識しながらあらすじを把握し、説明している。	・本文全体の構成を意識しながらあらすじを把握している。	・本文全体の構成を意識しながらあらすじを把握していない。
	④和漢混交文 （2）ア	・和漢混交文について理解し、説明している。	・和漢混交文について理解している。	・和漢混交文について理解していない。
	⑤文法理解 （2）イ	・本文中の助動詞の、意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。 ・呼応する語句の意味や用法について理解し、説明している。	・本文中の助動詞の、意味や用法などの文法事項を理解している。 ・呼応する語句の意味や用法について理解している。	・本文中の助動詞の、意味や用法などの文法事項を理解していない。 ・呼応する語句の意味や用法について理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「壇の浦の合戦」が源平の戦いにおいてどのような位置づけにあるかを理解し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「壇の浦の合戦」が源平の戦いにおいてどのような位置づけにあるかを理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「壇の浦の合戦」が源平の戦いにおいてどのような位置づけにあるかを理解していない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・知盛の発言や、それに対する教経の捉え方に着目し、知盛と教経それぞれの心情と人物像を読み取り、他者に説明している。	・知盛の発言や、それに対する教経の捉え方に着目し、知盛と教経それぞれの心情と人物像を読み取っている。	・知盛の発言や、それに対する教経の捉え方に着目し、知盛と教経それぞれの心情と人物像を読み取っていない。

	⑧考えの形成 読（1）力	・「見るべきほどのことは見つ…」の言葉にはどのような思いが込められているかを考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「見るべきほどのことは見つ…」の言葉にはどのような思いが込められているかを考えている。	・「見るべきほどのことは見つ…」の言葉にはどのような思いが込められているかを考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・『平家物語』学習のまとめとして、「忠度の都落ち」「壇の浦の合戦」で登場人物が死に直面した際の心情について、考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 ・『建礼門院右京大夫集』の作者の立場を確認し、視点の違いによる描かれ方の違いについて考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・『平家物語』学習のまとめとして、「忠度の都落ち」「壇の浦の合戦」で登場人物が死に直面した際の心情について、考えを文章にまとめようとしている。 ・『建礼門院右京大夫集』の作者の立場を確認し、視点の違いによる描かれ方の違いについて考えを文章にまとめようとしている。	・『平家物語』学習のまとめとして、「忠度の都落ち」「壇の浦の合戦」で登場人物が死に直面した際の心情について、考えを文章にまとめようとしていない。 ・『建礼門院右京大夫集』の作者の立場を確認し、視点の違いによる描かれ方の違いについて考えを文章にまとめようとしていない。

■『方丈記』「安元の大火」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・随筆の文章の特徴と構成について理解し、その内容を説明している。	・随筆の文章の特徴と構成について理解している。	・随筆の文章の特徴と構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・第一段落の描写の特徴について理解し、その効果について説明している。	・第一段落の描写の特徴について理解している。	・第一段落の描写の特徴について理解していない。
	④言葉の変化 （2）アイウ	・時刻を表す言葉の変化について理解し、説明している。	・時刻を表す言葉の変化について理解している。	・時刻を表す言葉の変化について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・第一段落の火事の描写、第二段落の作者の考えを読み取り、それぞれの内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・第一段落の火事の描写、第二段落の作者の考えを読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・第一段落の火事の描写、第二段落の作者の考えを読み取っていない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・文末における回想・伝聞の表現の効果について理解し、その内容を説明している。	・文末における回想・伝聞の表現の効果について理解している。	・文末における回想・伝聞の表現の効果について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カク	・災害に直面した作者の至った心境について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・災害に直面した作者の至った心境について考えている。	・災害に直面した作者の至った心境について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・当時の世情を踏まえ、作者の考え方に対する自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・当時の世情を踏まえ、作者の考え方に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。	・当時の世情を踏まえ、作者の考え方に対する自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『徒然草』「悲田院の尭蓮上人は」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・『徒然草』の特徴や構成について理解し、その内容を説明している。	・『徒然草』の特徴や構成について理解している。	・『徒然草』の特徴や構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・評価を表す表現について理解し、その具体的な内容を説明している。	・評価を表す表現について理解している。	・評価を表す表現について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の係助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の係助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の係助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・尭蓮上人が「都の人」と「吾妻人」をそれぞれどのように評価したか読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・尭蓮上人が「都の人」と「吾妻人」をそれぞれどのように評価したか読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・尭蓮上人が「都の人」と「吾妻人」をそれぞれどのように評価したか読み取っていない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・作者の尭蓮上人に対する評価の変化を理解し、根拠とともに説明している。	・作者の尭蓮上人に対する評価の変化を理解している。	・作者の尭蓮上人に対する評価の変化を理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・人間に対する作者の感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・人間に対する作者の感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・人間に対する作者の感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・人間に対する作者の感じ方、考え方を読み取って伝えるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・人間に対する作者の感じ方、考え方を読み取って伝えようとしている。	・人間に対する作者の感じ方、考え方を読み取って伝えようとしていない。

■『徒然草』「世に従はん人は」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・対応関係による構成について理解し、その内容を説明している。	・対応関係による構成について理解している。	・対応関係による構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・比喩表現とその効果について理解し、その内容を説明している。	・比喩表現とその効果について理解している。	・比喩表現とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が人の一生や生死、時機についてどう捉えているのかを読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が人の一生や生死、時機についてどう捉えているのかを読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が人の一生や生死、時機についてどう捉えているのかを読み取っていない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・作者の論理展開を読み取り、その意図を説明している。	・作者の論理展開を読み取っている。	・作者の論理展開を読み取っていない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・作者の人生観を踏まえ、人生に対する自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・作者の人生観を踏まえ、人生に対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・作者の人生観を踏まえ、人生に対する自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・作者の人生観を読み取って伝えるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者の人生観を読み取って伝えようとしている。	・作者の人生観を読み取って伝えようとしていない。

■『徒然草』「あだし野の露消ゆる時なく」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の展開の仕方 （1）イウ	・作者の主張部分と主張に説得力を持たせる表現の部分について理解し、その内容を説明している。	・作者の主張部分と主張に説得力を持たせる表現の部分について理解している。	・作者の主張部分と主張に説得力を持たせる表現の部分について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・比喩表現や対句表現とその効果について理解し、その内容を説明している。	・比喩表現や対句表現とその効果について理解している。	・比喩表現や対句表現とその効果について理解していない。
	④他の文化との関係 （2）アイ	・本文が典拠としている漢文や漢詩について理解し、その内容を説明している。	・本文が典拠としている漢文や漢詩について理解している。	・本文が典拠としている漢文や漢詩について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が、人の命についてどう考えているのかを読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が、人の命についてどう考えているのかを読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が、人の命についてどう考えているのかを読み取っていない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・第一段落に表れた作者の表現の工夫を読み取り、その意図を説明している。	・第一段落に表れた作者の表現の工夫を読み取っている。	・第一段落に表れた作者の表現の工夫を読み取っていない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・作者の死生観を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・作者の死生観を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・作者の死生観を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧レポート・発表	・作者の死生観についてどのように思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者の死生観についてどのように思うか文章にまとめようとしている。	・作者の死生観についてどのように思うか文章にまとめようとしていない。

■『徒然草』「花は盛りに」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・隠者文学としての『徒然草』の特徴について理解し、その内容を説明している。	・隠者文学としての『徒然草』の特徴について理解している。	・隠者文学としての『徒然草』の特徴について理解していない。
	③文章の構成や表現 （1）ウエ	・反語表現とその効果について理解し、その内容を説明している。	・反語表現とその効果について理解している。	・反語表現とその効果について理解していない。
	④他の文化との関係 （2）アイ	・本文が典拠としている漢詩や和歌について理解し、その内容を説明している。	・本文が典拠としている漢詩や和歌について理解している。	・本文が典拠としている漢詩や和歌について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が、花や月の美、恋のあり方について述べていることを把握し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が、花や月の美、恋のあり方について述べていることを把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が、花や月の美、恋のあり方について述べていることを把握していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・作者が、花や月の美、恋のあり方についてどのように考えているかを読み取り、根拠とともに説明している。	・作者が、花や月の美、恋のあり方についてどのように考えているかを読み取っている。	・作者が、花や月の美、恋のあり方についてどのように考えているかを読み取っていない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・花や月の美、恋のあり方に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・花や月の美、恋のあり方に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・花や月の美、恋のあり方に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・花や月の美、恋のあり方に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取って伝えるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・花や月の美、恋のあり方に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取って伝えようとしている。	・花や月の美、恋のあり方に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を読み取って伝えようとしていない。

■『玉勝間』「兼好法師が詞のあげつらひ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・兼好法師への反論から一般化するという構成について理解し、その内容を説明している。	・兼好法師への反論から一般化するという構成について理解している。	・兼好法師への反論から一般化するという構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・反語表現とその効果について理解し、説明している。	・反語表現とその効果について理解している。	・反語表現とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・兼好法師の論に対する作者の批判の中心を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・兼好法師の論に対する作者の批判の中心を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・兼好法師の論に対する作者の批判の中心を読み取っていない。
	⑥他の作品との関係 読（1）エ	・兼好法師への反論から一般化して論じるという論の構成について理解し、その内容を説明している。	・兼好法師への反論から一般化して論じるという論の構成について理解している。	・兼好法師への反論から一般化して論じるという論の構成について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カク	・兼好法師批判の基礎となる作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・兼好法師批判の基礎となる作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・兼好法師批判の基礎となる作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧読み比べ・発表	・『徒然草』「花は盛りに」と本文を読み比べ、それぞれの作者の考え方の違いについて理解するとともに、自分はどちらの考え方に近いかとい	・『徒然草』「花は盛りに」と本文を読み比べ、それぞれの作者の考え方の違いについて理解するとともに、自分はどちらの考え	・『徒然草』「花は盛りに」と本文を読み比べ、それぞれの作者の考え方の違いについて理解するとともに、自分はどちらの考え方に近いかとい

		う考察を通して自分の考えを深め、発表や討論を通してそれをさらに広げようとしている。	方に近いかという考察を通して自分の考えを深めようとしている。	う考察を通して自分の考えを深めようとしていない。

■『更級日記』「門出」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『更級日記』の特徴や構成について理解し、その内容を説明している。	・『更級日記』の特徴や構成について理解している。	・『更級日記』の特徴や構成について理解していない。
	③文章の構成や表現 （1）ウエ	・冒頭の表現の意味や効果について理解し、その内容を説明している。	・冒頭の表現の意味や効果について理解している。	・冒頭の表現の意味や効果について解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者の境遇や門出に際しての心情、物語に向けられた思いを読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者の境遇や門出に際しての心情、物語に向けられた思いを読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者の境遇や門出に際しての心情、物語に向けられた思いを読み取っていない。
	⑥作品の背景の理解 読（1）エ	・作品成立当時、物語はどのようなものであったかを理解し、根拠とともに説明している。	・作品成立当時、物語はどのようなものであったかを理解している。	・作品成立当時、物語はどのようなものであったかを理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・作者の境遇や物語に対する作者の心情を踏まえ、自分の知見と結びつけながら自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・作者の境遇や物語に対する作者の心情を踏まえ、自分の知見と結びつけながら自分の考えを広げたり深めたりしている。	・作者の境遇や物語に対する作者の心情を踏まえ、自分の知見と結びつけながら自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧レポート・発表	・物語に対する作者の感じ方、考え方を読み取って伝えるとともに、小説などの創作物が自分にどのような影響を与えてきたかを振り返って文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・物語に対する作者の感じ方、考え方を読み取って伝えるとともに、小説などの創作物が自分にどのような影響を与えてきたかを振り返って文章にまとめようとしている。	・物語に対する作者の感じ方、考え方を読み取って伝えるとともに、小説などの創作物が自分にどのような影響を与えてきたかを振り返って文章にまとめようとしていない。

■『更級日記』「物語」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・日記としての記述の特徴について理解し、その内容を説明している。	・日記としての記述の特徴について理解している。	・日記としての記述の特徴について理解していない。
	③文章の構成や表現 （1）ウエ	・描かれている場面と記述している時の時間の隔たりについて理解し、その内容を説明している。	・描かれている場面と記述している時の時間の隔たりについて理解している。	・描かれている場面と記述している時の時間の隔たりについて理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が憧れていた『源氏物語』を入手した経緯と『源氏物語』を読む心情を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が憧れていた『源氏物語』を入手した経緯と『源氏物語』を読む心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が憧れていた『源氏物語』を入手した経緯と『源氏物語』を読む心情を読み取っていない。
	⑥作品の背景の理解 読（1）エ	・信仰に対する当時の考え方を踏まえながら作者の夢の内容を理解し、根拠とともに説明している。	・信仰に対する当時の考え方を踏まえながら作者の夢の内容を理解している。	・信仰に対する当時の考え方を踏まえながら作者の夢の内容を理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・末尾の表現の意味や、作者がそのように書いた理由について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・末尾の表現の意味や、作者がそのように書いた理由について考えている。	・末尾の表現の意味や、作者がそのように書いた理由について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・本文を書いた時点の作者は、『源氏物語』を入手した時の作者自身をどのように考えているのか考察し、話し合いを通して自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	・本文を書いた時点の作者は、『源氏物語』を入手した時の作者自身をどのように考えているのか考察しようとしている。	・本文を書いた時点の作者は、『源氏物語』を入手した時の作者自身をどのように考えているのか考察しようとしていない。

■『蜻蛉日記』「なげきつつひとり寝る夜」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『蜻蛉日記』の特徴や構成について理解し、その内容を説明している。	・『蜻蛉日記』の特徴や構成について理解している。	・『蜻蛉日記』の特徴や構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・三首の歌の内容とその効果について理解し、説明している。	・三首の歌の内容とその効果について理解している。	・三首の歌の内容とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・歌や「移ろひたる菊」に込められた作者の心情を読み取り、内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・歌や「移ろひたる菊」に込められた作者の心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・歌や「移ろひたる菊」に込められた作者の心情を読み取っていない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・作者と兼家との間に起こったことの経緯を時間の経過に沿って理解し、説明している。	・作者と兼家との間に起こったことの経緯を時間の経過に沿って理解している。	・作者と兼家との間に起こったことの経緯を時間の経過に沿って理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オカ	・兼家との関係が作者の生活やものの見方、感じ方、考え方にどのように影響しているか把握し、それに対する自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・兼家との関係が作者の生活やものの見方、感じ方、考え方にどのように影響しているか把握し、それに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・兼家との関係が作者の生活やものの見方、感じ方、考え方にどのように影響しているか把握し、それに対する自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・作者と兼家の心情の交錯について読み取り、作者のものの見方、感じ方、考え方について考察するとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者と兼家の心情の交錯について読み取り、作者のものの見方、感じ方、考え方について考察しようとしている。	・作者と兼家の心情の交錯について読み取り、作者のものの見方、感じ方、考え方について考察しようとしていない。

■『源氏物語』「光源氏の誕生」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・物語の冒頭の特徴とその効果について理解し、説明している。	・物語の冒頭の特徴とその効果について理解している。	・物語の冒頭の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語や助動詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語や助動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語や助動詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
	⑤古典の言葉 （2）ウ	・意味の似ている語がどのように変化し使い分けられているかについて理解し、説明している。	・意味の似ている語がどのように変化し使い分けられているかについて理解している。	・意味の似ている語がどのように変化し使い分けられているかについて理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・物語全体の主人公である光源氏がどのような状況の中で誕生したのか読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・物語全体の主人公である光源氏がどのような状況の中で誕生したのか読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・物語全体の主人公である光源氏がどのような状況の中で誕生したのか読み取っていない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・登場人物の関係を整理してそれぞれの心情を読み取り、内容を説明している。	・登場人物の関係を整理してそれぞれの心情を読み取っている。	・登場人物の関係を整理してそれぞれの心情を読み取っていない。
	⑧他の作品との関係 読（1）エ	・帝の、桐壺の更衣への寵愛ぶりが「楊貴妃」にたとえられている理由を考察し、説明している。	・帝の、桐壺の更衣への寵愛ぶりが「楊貴妃」にたとえられている理由を考察している。	・帝の、桐壺の更衣への寵愛ぶりが「楊貴妃」にたとえられている理由を考察していない。
	⑨考えの形成 読（1）カク	・光源氏の誕生の状況設定がその後の物語の展開にどのように影響するのか、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・光源氏の誕生の状況設定がその後の物語の展開にどのように影響するのか、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・光源氏の誕生の状況設定がその後の物語の展開にどのように影響するのか、自分の考えを広げたり深めたりしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・話し合い	・これまでの学習の中で『源氏物語』について言及していた作品を確認し、『源氏物語』のどのような部分が他の作品に影響しているのか考察し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めたり広げたりしようとしている。	・これまでの学習の中で『源氏物語』について言及していた作品を確認し、『源氏物語』のどのような部分が他の作品に影響しているのか考察しようとしている。	・これまでの学習の中で『源氏物語』について言及していた作品を確認し、『源氏物語』のどのような部分が他の作品に影響しているのか考察しようとしていない。

■『源氏物語』「若紫」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・若紫の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握し、説明している。	・若紫の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握している。	・若紫の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・誰の視点で描かれているか、「光源氏の誕生」との視点の違いについて理解し、その内容を説明している。	・誰の視点で描かれているか、「光源氏の誕生」との視点の違いについて理解している。	・誰の視点で描かれているか、「光源氏の誕生」との視点の違いについて理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語や係助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語や係助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語や係助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
	⑤古典の言葉 （2）ウ	・人物描写の語彙が現代語とどのように異なるかについて理解し、説明している。	・人物描写の語彙が現代語とどのように異なるかについて理解している。	・人物描写の語彙が現代語とどのように異なるかについて理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・二首の歌に込められたそれぞれの人物の心情を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・二首の歌に込められたそれぞれの人物の心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・二首の歌に込められたそれぞれの人物の心情を読み取っていない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・光源氏が若紫を見いだした経緯と、若紫に対する心情の変化を読み取り、内容を説明している。	・光源氏が若紫を見いだした経緯と、光源氏の若紫に対する心情の変化を読み取っている。	・光源氏が若紫を見いだした経緯と、光源氏の若紫に対する心情の変化を読み取っていない。
	⑧他の作品との関係 読（1）エ	・土佐光吉の絵における、本文の登場人物の位置を把握し、説明している。	・土佐光吉の絵における、本文の登場人物の位置を把握している。	・土佐光吉の絵における、本文の登場人物の位置を把握していない。

	⑨考えの形成 読（１）カク	・今後の展開について調べ、登場人物のたどる運命に対しての自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・今後の展開について調べ、登場人物のたどる運命に対しての自分の考えを広げたり深めたりしている。	・今後の展開について調べ、登場人物のたどる運命に対しての自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑩比較・話し合い	・本文からイメージされた各登場人物の様子と土佐光吉の絵に描かれた像を比較して相違点を文章にまとめ、話し合いを通して自分の考えをさらに深めたり広げたりしようとしている。	・本文からイメージされた各登場人物の様子と土佐光吉の絵に描かれた像を比較して相違点を文章にまとめようとしている。	・本文からイメージされた各登場人物の様子と土佐光吉の絵に描かれた像を比較して相違点を文章にまとめようとしていない。

■『大鏡』「雲林院の菩提講」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解し、説明している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイウ	・本文中の、願望を表す語の意味や用法、現代語との違いなどの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。 ・同形の語句について文法事項を理解して識別し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。	・本文中の、願望を表す語の意味や用法、現代語との違いなどの文法事項を理解している。 ・同形の語句について文法事項を理解して識別している。	・本文中の、願望を表す語の意味や用法、現代語との違いなどの文法事項を理解していない。 ・同形の語句について文法事項を理解して識別していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物を確認し、語り手である二人の老人の人物像を把握し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物を確認し、語り手である二人の老人の人物像を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物を確認し、語り手である二人の老人の人物像を把握していない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・「いとあさましうなりぬ。」という心情の対象と主体を理解し、内容を説明している。	・「いとあさましうなりぬ。」という心情の対象と主体を理解している。	・「いとあさましうなりぬ。」という心情の対象と主体を理解していない。
	⑧作品の背景 読（1）エ	・語り手の設定が特殊である理由を、『大鏡』で記述されている時代背景から考察し、説明している。	・語り手の設定が特殊である理由を、『大鏡』で記述されている時代背景から考察している。	・語り手の設定が特殊である理由を、『大鏡』で記述されている時代背景から考察していない。
	⑨考えの形成 読（1）カ	・特徴的な叙述方法によってどのようなことが可能になるのか考察し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・特徴的な叙述方法によってどのようなことが可能になるのか考察している。	・特徴的な叙述方法によってどのようなことが可能になるのか考察していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・話し合い	・歴史物語というジャンルにおける『大鏡』の独自性について考察し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めたり広げたりしようとしている。	・歴史物語というジャンルにおける『大鏡』の独自性について考察しようとしている。	・歴史物語というジャンルにおける『大鏡』の独自性について考察しようとしていない。

■『大鏡』「道真の左遷」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・道真の和歌や漢詩を引用していることの効果について理解し、説明している。	・道真の和歌や漢詩を引用していることの効果について理解している。	・道真の和歌や漢詩を引用していることの効果について理解していない。
	④語法理解 （2）アイウ	・本文中の多義語や敬語の意味や用法、現代語との違いなどの事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の多義語や敬語の意味や用法、現代語との違いなどの事項を理解している。	・本文中の多義語や敬語の意味や用法、現代語との違いなどの事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・道真の和歌や漢詩を読解し、そこに込められた心情について理解し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・道真の和歌や漢詩を読解し、そこに込められた心情について理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・道真の和歌や漢詩を読解し、そこに込められた心情について理解していない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・道真が左遷された理由とその後の経緯について理解し、内容を説明している。	・道真が左遷された理由とその後の経緯について理解している。	・道真が左遷された理由とその後の経緯について理解していない。
	⑧他の作品との関係 読（1）エ	・白居易の詩を引き合いに出した理由を考察し、説明している。	・白居易の詩を引き合いに出した理由を考察している。	・白居易の詩を引き合いに出した理由を考察していない。
	⑨考えの形成 読（1）カ	・道真の人物像や左遷の経緯に対する語り手の感想について考察し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・道真の人物像や左遷の経緯に対する語り手の感想について考察している。	・道真の人物像や左遷の経緯に対する語り手の感想について考察していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・話し合い	・道真に対する語り手やそれぞれの登場人物の評価を読み取って伝えるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・道真に対する語り手やそれぞれの登場人物の評価を読み取って伝えようとしている。	・道真に対する語り手やそれぞれの登場人物の評価を読み取って伝えようとしていない。

■『大鏡』「花山天皇の出家」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・出来事の描写の部分と、語り手の感想の部分について理解し、説明している。	・出来事の描写の部分と、語り手の感想の部分について理解している。	・出来事の描写の部分と、語り手の感想の部分について理解していない。
	④文法理解 （2）アイウ	・本文中の敬語の意味や用法、現代語との違いなどの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の意味や用法、現代語との違いなどの文法事項を理解している。	・本文中の敬語の意味や用法、現代語との違いなどの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・花山天皇の行動と、その時々の心理とを読み取って整理し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・花山天皇の行動と、その時々の心理とを読み取って整理している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・花山天皇の行動と、その時々の心理とを読み取って整理していない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・道兼の言動が花山天皇の出家にどう影響したかを読み取り、説明している。	・道兼の言動が花山天皇の出家にどう影響したかを読み取っている。	・道兼の言動が花山天皇の出家にどう影響したかを読み取っていない。
	⑧作品の背景 読（1）エ	・本文中の安倍晴明の言動および陰陽師の存在がどのようなものであったかについて理解し、説明している。	・本文中の安倍晴明の言動および陰陽師の存在がどのようなものであったかについて理解している。	・本文中の安倍晴明の言動および陰陽師の存在がどのようなものであったかについて理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カ	・この出来事に対する語り手の心情について考察し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・この出来事に対する語り手の心情について考察している。	・この出来事に対する語り手の心情について考察していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑩レポート・話し合い	・『大鏡』における語り手とはどのようなものか、立場や観点などについて自分の考えを文章にまとめるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・『大鏡』における語り手とはどのようなものか、立場や観点などについて自分の考えを文章にまとめようとしている。	・『大鏡』における語り手とはどのようなものか、立場や観点などについて自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■［言語活動］「道真伝説を調べる」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文化の理解 （２）ア	・菅原道真にまつわるさまざまな伝説の知識を得て、人物の伝説化について理解を深めている。	・菅原道真にまつわるさまざまな伝説の知識を得ている。	・菅原道真にまつわるさまざまな伝説の知識を得ていない。
思考・判断・表現	②考えの形成 読（１）キク	・菅原道真にまつわる多様な伝説から興味を引かれるものを選び自ら課題を設定することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、その内容を説明している。 ・登場人物という観点を意識して古典の文章を読むことで、古典の文章を多面的・多角的に評価し、その内容を説明している。	・菅原道真にまつわる多様な伝説から興味を引かれるものを選び自ら課題を設定することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ・登場人物という観点を意識して古典の文章を読むことで、古典の文章を多面的・多角的に評価している。	・菅原道真にまつわる多様な伝説から興味を引かれるものを選び自ら課題を設定することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。 ・登場人物という観点を意識して古典の文章を読むことで、古典の文章を多面的・多角的に評価していない。
主体的に学習に取り組む態度	③調査・レポート	・調べたい事柄を設定し、資料を活用して調べ、調査結果を効果的に表現する形態を選択してまとめることを通して、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	・調べたい事柄を設定し、資料を活用して調べ、調査結果を効果的に表現する形態を選択してまとめようとしている。	・調べたい事柄を設定し、資料を活用して調べ、調査結果を効果的に表現する形態を選択してまとめようとしていない。

■「八代集の世界」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに歌中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・八代集のそれぞれの和歌集の特徴や構成について理解し、その内容を説明している。	・八代集のそれぞれの和歌集の特徴や構成について理解している。	・八代集のそれぞれの和歌集の特徴や構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・それぞれの歌の修辞法とその効果について理解し、説明している。	・それぞれの歌の修辞法とその効果について理解している。	・それぞれの歌の修辞法とその効果について理解していない。
	④和歌の特質 （2）アイ	・歌中の助詞や助動詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに歌中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の助詞や助動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・歌中の助詞や助動詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・それぞれの歌の意味、詠まれた情景や心情を理解し、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・それぞれの歌の意味、詠まれた情景や心情を理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・それぞれの歌の意味、詠まれた情景や心情を理解していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・それぞれの和歌集の表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・それぞれの和歌集の表現の特色について理解している。	・それぞれの和歌集の表現の特色について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・和歌の内容を読み取るとともに、自らの知見と結びつけて考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・和歌の内容を読み取るとともに、自らの知見と結びつけて考えを広げたり深めたりしている。	・和歌の内容を読み取るとともに、自らの知見と結びつけて考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧和歌作成・発表	・文語の語彙や和歌の技法を踏まえて返歌などの和歌を創作し、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・文語の語彙や和歌の技法を踏まえて返歌などの和歌を創作しようとしている。	・文語の語彙や和歌の技法を踏まえて返歌などの和歌を創作しようとしていない。

■「歌合」「天徳四年内裏歌合」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌合の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・歌合の概要や特徴について理解している。	・歌合の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・歌合の記述の特徴とその効果について理解し、説明している。	・歌合の記述の特徴とその効果について理解している。	・歌合の記述の特徴とその効果について理解していない。
	④語法理解 （2）アイ	・本文中の敬語の意味や用法などの事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の意味や用法などの事項を理解している。	・本文中の敬語の意味や用法などの事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・歌合の勝負が決した経緯とその理由を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・歌合の勝負が決した経緯とその理由を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・歌合の勝負が決した経緯とその理由を読み取っていない。
	⑥作品の背景の理解 読（1）エ	・歌合という文学的行事が生じた理由や背景について考察し、説明している。	・歌合という文学的行事が生じた理由や背景について考察している。	・歌合という文学的行事が生じた理由や背景について考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）キク	・二首の歌が共通して詠んでいるのはどのような恋か、またその恋の心情がそれぞれの歌にどのように表れているかについて、判者になったつもりで自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・二首の歌が共通して詠んでいるのはどのような恋か、またその恋の心情がそれぞれの歌にどのように表れているかについて、判者になったつもりで自分の考えを広げたり深めたりしている。	・二首の歌が共通して詠んでいるのはどのような恋か、またその恋の心情がそれぞれの歌にどのように表れているかについて、判者になったつもりで自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧調査・レポート	・同じ二首の歌が収録されている作品について調べ、内容や本文との差異について読み取るとともに、当時の人々にとって歌合とはどのような	・同じ二首の歌が収録されている作品について調べ、内容や本文との差異について読み取るとともに、当時の人々にとって歌合とはどの	・同じ二首の歌が収録されている作品について調べ、内容や本文との差異について読み取るとともに、当時の人々にとって歌合とはどの

		ものだったのかについて文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えを広げようとしている。	ようなものだったのかについて文章にまとめようとしている。	ようなものだったのかについて文章にまとめようとしていない。

■「歌合」「六百番歌合」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌合の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・歌合の概要や特徴について理解している。	・歌合の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・歌合の記述の特徴とその効果について理解し、説明している。	・歌合の記述の特徴とその効果について理解している。	・歌合の記述の特徴とその効果について理解していない。
	④語法理解 （2）アイ	・本文中の、他者の発言に言及する語の用法などの事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の、他者の発言に言及する語の用法などの事項を理解している。	・本文中の、他者の発言に言及する語の用法などの事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・互いの非難および藤原俊成の判と、その関係を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・互いの非難および藤原俊成の判と、その関係を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・互いの非難および藤原俊成の判と、その関係を読み取っていない。
	⑥他の作品との関係 読（1）エ	・「源氏見ざる歌詠みは遺恨のことなり。」という言葉から、源氏物語と和歌との関係について考察し、説明している。	・「源氏見ざる歌詠みは遺恨のことなり。」という言葉から、源氏物語と和歌との関係について考察している。	・「源氏見ざる歌詠みは遺恨のことなり。」という言葉から、源氏物語と和歌との関係について考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）キク	・勝の判の理由から、和歌の良し悪しを決める基準について考察し、内容を説明している。	・勝の判の理由から、和歌の良し悪しを決める基準について考察している。	・勝の判の理由から、和歌の良し悪しを決める基準について考察していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧調査・発表	・記録に残る有名な歌合について調べ、わかったことを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えを広げようとしている。	・記録に残る有名な歌合について調べ、わかったことを文章にまとめようとしている。	・記録に残る有名な歌合について調べ、わかったことを文章にまとめようとしていない。

■「歌論」「古今和歌集仮名序」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌論の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・歌論の概要や特徴について理解している。	・歌論の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・歌論の記述の特徴とその効果について理解し、説明している。	・歌論の記述の特徴とその効果について理解している。	・歌論の記述の特徴とその効果について理解していない。
	④他の文化との関係 （2）アイ	・本文が典拠としている漢文や伝承について理解し、その内容を説明している。	・本文が典拠としている漢文や伝承について理解している。	・本文が典拠としている漢文や伝承について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者の考える和歌の定義や本質、また和歌の効用を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者の考える和歌の定義や本質、また和歌の効用を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者の考える和歌の定義や本質、また和歌の効用を読み取っていない。
	⑥作品の背景の理解 読（1）エ	・最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が成立した背景についての知識を得、その序文としての本文の意義について考察し、説明している。	・最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が成立した背景についての知識を得、その序文としての本文の意義について考察している。	・最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が成立した背景についての知識を得、その序文としての本文の意義について考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・作者の和歌論と和歌という表現形態について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・作者の和歌論と和歌という表現形態について考えている。	・作者の和歌論と和歌という表現形態について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・六歌仙に対する自分なりの評価をまとめ、作者の評価と比べながら話し合い、自らの考えを深めようとしている。	・六歌仙に対する自分なりの評価をまとめ、作者の評価と比べながら話し合おうとしている。	・六歌仙に対する自分なりの評価をまとめ、作者の評価と比べながら話し合おうとしていない。

■「歌論」「近代秀歌」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・歌論の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・歌論の概要や特徴について理解している。	・歌論の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・歌論の記述の特徴とその効果について理解し、説明している。	・歌論の記述の特徴とその効果について理解している。	・歌論の記述の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の係助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の係助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の係助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者の考える「詞」「心」「姿」の意味や、本歌取りの際の注意点を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者の考える「詞」「心」「姿」の意味や、本歌取りの際の注意点を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者の考える「詞」「心」「姿」の意味や、本歌取りの際の注意点を読み取っていない。
	⑥他の作品との関係 読（1）エ	・作者の挙げた「五七の句」の元の歌について、意味や表現技法を読み取り、説明している。	・作者の挙げた「五七の句」の元の歌について、意味や表現技法を読み取っている。	・作者の挙げた「五七の句」の元の歌について、意味や表現技法を読み取っていない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・「五七の句」について「幾度もこれを詠までは」とある句と「詠むべからず」とある句との違いについて考えることで、作者の和歌における美意識を読み取り、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「五七の句」について「幾度もこれを詠までは」とある句と「詠むべからず」とある句との違いについて考えることで、作者の和歌における美意識を読み取っている。	・「五七の句」について「幾度もこれを詠までは」とある句と「詠むべからず」とある句との違いについて考えることで、作者の和歌における美意識を読み取っていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑧読み比べ・論述	・「古今和歌集仮名序」と「近代秀歌」を読み比べ、それぞれの作者が理想とする和歌の姿について考察して文章にまとめるとともに、他者の文章を読むことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・「古今和歌集仮名序」と「近代秀歌」を読み比べ、それぞれの作者が理想とする和歌の姿について考察して文章にまとめようとしている。	・「古今和歌集仮名序」と「近代秀歌」を読み比べ、それぞれの作者が理想とする和歌の姿について考察して文章にまとめようとしていない。

■「歌謡」「梁塵秘抄」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・歌謡中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに歌謡で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌謡中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・歌謡中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・今様の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・今様の概要や特徴について理解している。	・今様の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・音読により言葉の響きやリズムなどの特徴を捉え、説明している。	・音読により言葉の響きやリズムなどの特徴を捉えている。	・音読により言葉の響きやリズムなどの特徴を捉えていない。
	④文法理解 （2）アイ	・歌謡中の副助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに歌謡で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌謡中の副助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・歌謡中の副助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・それぞれの歌謡に込められた心情を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・それぞれの歌謡に込められた心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・それぞれの歌謡に込められた心情を読み取っていない。
	⑥他の作品との関係 読（1）エ	・和歌と今様とがどう異なるかについて考察し、説明している。	・和歌と今様とがどう異なるかについて考察している。	・和歌と今様とがどう異なるかについて考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）ク	・それぞれの歌謡で主題としている物事に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・それぞれの歌謡で主題としている物事に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・それぞれの歌謡で主題としている物事に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧紹介文・発表	・『梁塵秘抄』に採録された他の歌謡についても調べ、自分の気に入った歌についてリズムや主題などの特徴を紹介する文章をまとめ、発表や討論を通して自分の考えを深めようとしている。	・『梁塵秘抄』に採録された他の歌謡についても調べ、自分の気に入った歌についてリズムや主題などの特徴を紹介する文章をまとめようとしている。	・『梁塵秘抄』に採録された他の歌謡についても調べ、自分の気に入った歌についてリズムや主題などの特徴を紹介する文章をまとめようとしていない。

■「歌謡」「閑吟集」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・歌謡中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに歌謡で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌謡中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・歌謡中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『閑吟集』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『閑吟集』の概要や特徴について理解している。	・『閑吟集』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・音読により言葉の響きやリズムなどの特徴を捉え、説明している。	・音読により言葉の響きやリズムなどの特徴を捉えている。	・音読により言葉の響きやリズムなどの特徴を捉えていない。
	④語法理解 （2）アイ	・歌謡中の比喩や掛詞などの修辞技法を理解し、さらに歌謡で使用されている以外の別の例の知識を得ている。	・歌謡中の比喩や掛詞などの修辞技法を理解している。	・歌謡中の比喩や掛詞などの修辞技法を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・それぞれの歌謡に込められた心情を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・それぞれの歌謡に込められた心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・それぞれの歌謡に込められた心情を読み取っていない。
	⑥他の作品との関係 読（1）エ	・和歌、今様、小歌、沖縄の歌謡（オモロ・琉歌）の違いについて考察し、説明している。	・和歌、今様、小歌、沖縄の歌謡（オモロ・琉歌）の違いについて考察している。	・和歌、今様、小歌、沖縄の歌謡（オモロ・琉歌）の違いについて考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）ク	・それぞれの歌謡で主題としている物事に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・それぞれの歌謡で主題としている物事に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・それぞれの歌謡で主題としている物事に対する作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧感想文・発表	・今様、小歌、沖縄の歌謡（オモロ・琉歌）などの歌謡について調べ、自分の気に入った歌についての紹介と感想を文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えを深めようとしている。	・今様、小歌、沖縄の歌謡（オモロ・琉歌）などの歌謡について調べ、自分の気に入った歌についての紹介と感想を文章にまとめようとしている。	・今様、小歌、沖縄の歌謡（オモロ・琉歌）などの歌謡について調べ、自分の気に入った歌についての紹介と感想を文章にまとめようとしていない。

■『世間胸算用』「小判は寝姿の夢」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イウ	・『世間胸算用』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『世間胸算用』の概要や特徴について理解している。	・『世間胸算用』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・近世小説の表現の特色について理解し、その効果について説明している。	・近世小説の表現の特色について理解している。	・近世小説の表現の特色ついて理解していない。
	④言葉の変化 （2）アイウ	・現代語に近い表現も使われるようになってきたという近世の文章の特徴を理解し、本文中から具体的な語を挙げて説明している。	・現代語に近い表現も使われるようになってきたという近世の文章の特徴を理解している。	・現代語に近い表現も使われるようになってきたという近世の文章の特徴を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・それぞれの登場人物の心情とその変化を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・それぞれの登場人物の心情とその変化を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・それぞれの登場人物の心情とその変化を読み取っていない。
	⑥作品の背景の理解 読（1）エ	・当時の大晦日の慣習について知識を得、大晦日という設定の効果について理解し、その内容を説明している。	・当時の大晦日の慣習について知識を得、大晦日という設定の効果について理解している。	・当時の大晦日の慣習について知識を得、大晦日という設定の効果について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・冒頭の段落の記述に表れた考え方と、「男」の至った心境の関係について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・冒頭の段落の記述に表れた考え方と、「男」の至った心境の関係について考えている。	・冒頭の段落の記述に表れた考え方と、「男」の至った心境の関係について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・当時の世情を踏まえ、登場人物それぞれの人物像や話の結末について考察し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・当時の世情を踏まえ、登場人物それぞれの人物像や話の結末について考察しようとしている。	・当時の世情を踏まえ、登場人物それぞれの人物像や話の結末について考察しようとしていない。

■「和歌というメディア」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①和歌の特徴 （１）イエ	・本文で述べられている和歌の特徴について理解し、その内容を説明している。	・本文で述べられている和歌の特徴について理解している。	・本文で述べられている和歌の特徴について理解していない。
	②文化の特質 （２）ア	・「内容志向」と「表現志向」それぞれの文化について理解し、説明している。	・「内容志向」と「表現志向」それぞれの文化について理解している。	・「内容志向」と「表現志向」それぞれの文化について理解していない。
	③読むことの効用 （２）エ	・和歌を「読む」ことの意義と効用について理解し、説明している。	・和歌を「読む」ことの意義と効用について理解している。	・和歌を「読む」ことの意義と効用について理解していない。
思考・判断・表現	④和歌の背景と価値 読（１）エ	・平安文化と和歌が相互に果たした役割について読み取り、説明している。 ・筆者が和歌をどのようなものと捉えているか整理し、発表している。	・平安文化と和歌が相互に果たした役割について読み取っている。 ・筆者が和歌をどのようなものと捉えているか整理している。	・平安文化と和歌が相互に果たした役割について読み取っていない。 ・筆者が和歌をどのようなものと捉えているか整理していない。
	⑤考えの形成 読（１）カク	・和歌の読みは現代の詩歌の読みと比べてどうあるべきか、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・和歌の読みは現代の詩歌の読みと比べてどうあるべきか、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・和歌の読みは現代の詩歌の読みと比べてどうあるべきか、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥紹介文・発表	・日本の古典について書かれた現代の評論を読んで紹介文を書き、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・日本の古典について書かれた現代の評論を読んで紹介文を書こうとしている。	・日本の古典について書かれた現代の評論を読んで紹介文を書こうとしていない。

■［言語活動］「言葉の変遷を調べる」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古典の語彙と表現　（１）アエ	・これまで学習した古文の語句の中で、印象に残っているものを挙げ、理由とともに説明している。 ・日常生活で使われている表現で、これまで学習した古文に出てきたものを挙げ、説明している。	・これまで学習した古文の語句の中で、印象に残っているものを挙げている。 ・日常生活で使われている表現で、これまで学習した古文に出てきたものを挙げている。	・これまで学習した古文の語句の中で、印象に残っているものを挙げていない。 ・日常生活で使われている表現で、これまで学習した古文に出てきたものを挙げていない。
	②古今異義語　（２）アイウ	・古今異義語について知識を得、概要を説明している。	・古今異義語について知識を得ている。	・古今異義語について知識を得ていない。
思考・判断・表現	③考えの形成　読（１）キク	・古今異義語、季節や暦に関する言葉、現代語の中に生きている古語などのさまざまなテーマの中から、古語と現代語とを比較するための切り口を考えて選び、理由とともに説明している。	・古今異義語、季節や暦に関する言葉、現代語の中に生きている古語などのさまざまなテーマの中から、古語と現代語とを比較するための切り口を考えて選んでいる。	・古今異義語、季節や暦に関する言葉、現代語の中に生きている古語などのさまざまなテーマの中から、古語と現代語とを比較するための切り口を考えて選んでいない。
主体的に学習に取り組む態度	④比較・考察・発表	・選んだテーマに沿って古語と現代語とをその時代の社会的背景と関連させながら比較し、分かったことや考えたことを説明しようとしている。 ・言葉の変遷について調べたことや自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して言葉の特質に対する自分の考えをさらに深めようとしている。	・選んだテーマに沿って古語と現代語とをその時代の社会的背景と関連させながら比較しようとしている。 ・言葉の変遷について調べたことや自分の考えを文章にまとめようとしている。	・選んだテーマに沿って古語と現代語とをその時代の社会的背景と関連させながら比較しようとしていない。 ・言葉の変遷について調べたことや自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『宇治拾遺物語』「伴大納言、応天門を焼くこと」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・説話の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。	・説話の文章の特徴について理解している。	・説話の文章の特徴について理解していない。
	③文章の構成 （1）ウ	・文章の構成について理解し、説明している。	・文章の構成について理解している。	・文章の構成について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・古典特有の表現や、説話の持つリズムなどについて理解し、その内容を説明している。	・古典特有の表現や、説話の持つリズムなどについて理解している。	・古典特有の表現や、説話の持つリズムなどについて理解していない。
	⑤古典常識 （2）ア	・絵巻について理解し、その内容を説明している。 ・当時の官職や装束などについて理解し、その内容を説明している。	・絵巻について理解している。 ・当時の官職や装束などについて理解している。	・絵巻について理解していない。 ・当時の官職や装束などについて理解していない。
	⑥文法理解 （2）イ	・本文中の敬語や助動詞、副詞などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語や助動詞、副詞などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語や助動詞、副詞などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物の心情や行動を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物の心情や行動を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物の心情や行動を読み取っていない。
	⑧文章の展開の理解 読（1）ウ	・本話を場面分けして全体の構成の特徴を理解し、その内容を説明している。	・本話を場面分けし、全体の構成の特徴を理解している。	・本話を場面分けし、全体の構成の特徴を理解していない。
	⑨作品の価値の考察 読（1）エ	・絵巻と本文との関係を踏まえ、表現上の特徴やその効果について考え、根拠とともに説明している。	・絵巻と本文との関係を踏まえ、表現上の特徴やその効果について考えている。	・絵巻と本文との関係を踏まえ、表現上の特徴やその効果について考えていない。

	⑩考えの形成 読（１）ク	・絵巻と本文とを比較したり、応天門の変の歴史的経緯を調べて本話と比較したりすることを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・絵巻と本文とを比較したり、応天門の変の歴史的経緯を調べて本話と比較したりすることを通して、自分の考えを深めている。	・絵巻と本文とを比較したり、応天門の変の歴史的経緯を調べて本話と比較したりすることを通して、自分の考えを深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑪調査・発表	・絵巻と本文とを比較したり、応天門の変の歴史的経緯を調べて本話と比較したりして自分の考えを発表するとともに、討論などを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・絵巻と本文とを比較したり、応天門の変の歴史的経緯を調べて本話と比較したりして、自分の考えを発表しようとしている。	・絵巻と本文とを比較したり、応天門の変の歴史的経緯を調べて本話と比較したりして、自分の考えを発表しようとしていない。

■『発心集』「蓮花城、入水のこと」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴や構成 （1）イ	・仏教説話の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・仏教説話の概要や特徴について理解している。	・仏教説話の概要や特徴について理解していない。
	③文の照応 （1）ウ	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解し、その内容を説明している。	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解している。	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・本文中の比喩表現について理解し、その内容を説明している。	・本文中の比喩表現について理解している。	・本文中の比喩表現について理解していない。
	⑤背景知識 （2）ア	・仏教思想や用語について理解し、その内容を説明している。	・仏教思想や用語について理解している。	・仏教思想や用語について理解していない。
	⑥文法理解 （2）イ	・本文中の副詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の副詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の副詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・蓮花城が入水を決意し、霊となって現れるまでの登蓮法師の心情の変化を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・蓮花城が入水を決意し、霊となって現れるまでの登蓮法師の心情の変化を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・蓮花城が入水を決意し、霊となって現れるまでの登蓮法師の心情の変化を読み取っていない。
	⑧文章の展開の理解 読（1）ウ	・蓮花城が霊となって現れた事情を把握し、途中で入水を中止することができなかった理由を理解し、根拠とともに説明している。	・蓮花城が霊となって現れた事情を把握し、途中で入水を中止することができなかった理由を理解している。	・蓮花城が霊となって現れた事情を把握し、途中で入水を中止することができなかった理由を理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カ	・鴨長明が人の心というものをどのように捉えていたかを踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを深め、その内容を説明している。	・鴨長明が人の心というものをどのように捉えていたかを踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを深めている。	・鴨長明が人の心というものをどのように捉えていたかを踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・発表	・説話に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを発表し、討論などを通してそれをさらに深めようとしている。	・説話に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを発表しようとしている。	・説話に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会などに対する自分の考えを発表しようとしていない。

■『紫式部日記』「女郎花」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『紫式部日記』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『紫式部日記』の概要や特徴について理解している。	・『紫式部日記』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・道長と作者とのやり取りの内容を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・道長と作者とのやり取りの内容を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・道長と作者とのやり取りの内容を把握していない。
	⑦内容の解釈 読（1）エ	・「女郎花…」と「白露は…」の歌に込められた心情を理解し、その内容を説明している。 ・作者が「殿の三位の君」をどのような人物として捉えているかを理解し、根拠とともに説明している。	・「女郎花…」と「白露は…」の歌に込められた心情を理解している。 ・作者が「殿の三位の君」をどのような人物として捉えているかを理解している。	・「女郎花…」と「白露は…」の歌に込められた心情を理解していない。 ・作者が「殿の三位の君」をどのような人物として捉えているかを理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・最後の二行から読み取れる作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえて自分の考えを深め、その内容を説明している。	・最後の二行から読み取れる作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを深めている。	・最後の二行から読み取れる作者のものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・歌に込められた心情や、作者のものの見方、感じ方、考え方について考察し、自分の考えを発表するとともに、討論などを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・歌に込められた心情や、作者のものの見方、感じ方、考え方について考察し、自分の考えを発表しようとしている。	・歌に込められた心情や、作者のものの見方、感じ方、考え方について考察し、自分の考えを発表しようとしていない。

■『紫式部日記』「日本紀の御局」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『紫式部日記』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『紫式部日記』の概要や特徴について理解している。	・『紫式部日記』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・「女郎花」と「日本紀の御局」の文体の違いについて理解し、その内容を説明している。	・「女郎花」と「日本紀の御局」の文体の違いについて理解している。	・「女郎花」と「日本紀の御局」の文体の違いについて理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者と「親」や「宮」とのやり取りの内容を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者と「親」や「宮」とのやり取りの内容を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者と「親」や「宮」とのやり取りの内容を把握していない。
	⑦内容の解釈 読（1）エ	・作者が「左衛門の内侍」の言動をどのように思っているかを理解し、根拠とともに説明している。 ・作者と「親」や「宮」とのやり取りを踏まえ、作者の漢学の才について理解し、その内容を説明している。	・作者が「左衛門の内侍」の言動をどのように思っているかを理解している。 ・作者と「親」や「宮」とのやり取りを踏まえ、作者の漢学の才について理解している。	・作者が「左衛門の内侍」の言動をどのように思っているかを理解していない。 ・作者と「親」や「宮」とのやり取りの内容を踏まえ、作者の漢学の才について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・最後の一文からうかがえる作者のものの考え方を踏まえ、自分の考えを深め、その内容を説明している。	・最後の一文からうかがえる作者のものの考え方を踏まえ、自分の考えを深めている。	・最後の一文からうかがえる作者のものの考え方を踏まえ、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・話し合い	・本文からうかがえる作者のものの見方や考え方について考察し、自分の考えを伝えるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・本文からうかがえる作者のものの見方や考え方について考察し、自分の考えを伝えようとしている。	・本文からうかがえる作者のものの見方や考え方について考察し、自分の考えを伝えようとしていない。

■『和泉式部日記』「夢よりもはかなき世の中を」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『和泉式部日記』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『和泉式部日記』の概要や特徴について理解している。	・『和泉式部日記』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞や敬語の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞や敬語の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞や敬語の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物や出来事を整理し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物や出来事を整理している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物や出来事を整理していない。
	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・女の故宮への思い、帥宮との新たな恋に対する思いを読み取り、その内容を説明している。 ・帥宮が橘の花を贈った理由を理解し、根拠とともに説明している。 ・二首の歌に込められた心情を理解し、その内容を説明している。	・女の故宮への思い、帥宮との新たな恋に対する思いを読み取っている。 ・帥宮が橘の花を贈った理由を理解している。 ・二首の歌に込められた心情を理解している。	・女の故宮への思い、帥宮との新たな恋に対する思いを読み取っていない。 ・帥宮が橘の花を贈った理由を理解していない。 ・二首の歌に込められた心情を理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）ク	・登場人物の思いや行動の意味などを理解することを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・登場人物の思いや行動の意味などを理解することを通して、自分の考えを深めている。	・登場人物の思いや行動の意味などを理解することを通して、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・レポート	・表現に注意しながら登場人物の思いや行動の意味などを読み取り、自分の考えを文章にまとめ、他者の文章を読むことを通してさらに自分の考えを深めようとしている。	・表現に注意しながら登場人物の思いや行動の意味などを読み取り、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・表現に注意しながら登場人物の思いや行動の意味などを読み取り、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『十六夜日記』「駿河路」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『十六夜日記』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『十六夜日記』の概要や特徴について理解している。	・『十六夜日記』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成 （1）ウ	・文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成について理解している。	・文章の構成について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や表現の特色について理解している。	・和歌の修辞や表現の特徴について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の動詞・助動詞・助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の動詞・助動詞・助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の動詞・助動詞・助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・各地で詠まれた歌の内容を捉え、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・各地で詠まれた歌の内容を捉えている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・各地で詠まれた歌の内容を捉えていない。
	⑦作品の価値の考察 読（1）エ	・本文と『伊勢物語』「東下り」とを読み比べ、作者の感じた興趣を理解し、根拠とともに説明している。	・本文と『伊勢物語』「東下り」とを読み比べ、作者の感じた興趣を理解している。	・本文と『伊勢物語』「東下り」とを読み比べ、作者の感じた興趣を理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）ク	・本文と『伊勢物語』「東下り」との読み比べを通して言語文化についての自分の考えを深め、その内容を説明している。	・本文と『伊勢物語』「東下り」との読み比べを通して、言語文化についての自分の考えを深めている。	・本文と『伊勢物語』「東下り」との読み比べを通して、言語文化についての自分の考えを深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨読み比べ・論述	・本文と『伊勢物語』「東下り」とを読み比べ、共通点や相違点について文章にまとめるとともに、他者の文章を読むことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・本文と『伊勢物語』「東下り」とを読み比べ、共通点や相違点について文章にまとめようとしている。	・本文と『伊勢物語』「東下り」とを読み比べ、共通点や相違点について文章にまとめようとしていない。

■［言語活動］「日記を文語で書く」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・日記中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに日記中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・日記中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・日記中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・日記の種類や特徴について理解し、その内容を説明している。	・日記の種類や特徴について理解している。	・日記の種類や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開について理解している。	・文章の構成や展開について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・古典特有の表現について理解し、その内容を説明している。	・古典特有の表現について理解している。	・古典特有の表現について理解していない。
	⑤文法理解 （2）イ	・日記中のさまざまな文法事項を理解し、さらに日記中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・日記中のさまざまな文法事項を理解している。	・日記中のさまざま文法事項を理解していない。
	⑥言葉の変化や成り立ち （2）ウ	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解し、その内容を説明している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解していない。
思考・判断・表現	⑦表現の特色の理解 読（1）ウ	・古典の語彙や表現について理解を深め、その内容を説明している。	・古典の語彙や表現について理解を深めている。	・古典の語彙や表現について理解を深めていない。
	⑧考えの形成 読（1）オク	・古典作品を参考にして文語で日記を書くことを通して、自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・古典作品を参考にして文語で日記を書くことを通して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・古典作品を参考にして文語で日記を書くことを通して、自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨創作・批評	・文語で日記を書いたり、書いた作品を批評し合ったりして古典の語彙や表現について理解を深めるとともに、他者の意見などを参考にして自分の考えをさらに深めようとしている。	・文語で日記を書いたり、書いた作品を批評し合ったりして、古典の語彙や表現について理解を深めようとしている。	・文語で日記を書いたり、書いた作品を批評し合ったりして、古典の語彙や表現について理解を深めようとしていない。

■『源氏物語』「なにがしの院」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解し、その内容を説明している。	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解している。	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語・副詞・助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語・副詞・助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語・副詞・助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・光源氏の言動や心情を読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・光源氏の言動や心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・光源氏の言動や心情を読み取っていない。
	⑧文章の展開の理解 読（1）ウ	・場面設定や、夕顔の死をめぐる話の展開を理解し、その内容を説明している。	・場面設定や、夕顔の死をめぐる話の展開を理解している。	・場面設定や、夕顔の死をめぐる話の展開を理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カキク	・場面設定や話の展開、登場人物の言動および心情を捉えることを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・場面設定や話の展開、登場人物の言動および心情を捉えることを通して、自分の考えを深めている。	・場面設定や話の展開、登場人物の言動および心情を捉えることを通して、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・発表	・場面設定や話の展開、登場人物の言動および心情を捉えて自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・場面設定や話の展開、登場人物の言動および心情を捉え、自分の考えを発表しようとしている。	・場面設定や話の展開、登場人物の言動および心情を捉え、自分の考えを発表しようとしていない。

■『源氏物語』「野宮の別れ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・風景描写の特色や効果について理解し、根拠とともに説明している。 ・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・風景描写の特色や効果について理解している。 ・和歌の修辞や特色について理解している。	・風景描写の特色や効果について理解していない。 ・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語・副詞・助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語・副詞・助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語・副詞・助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・光源氏と御息所の言動や心情を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・光源氏と御息所の言動や心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・光源氏と御息所の言動や心情を読み取っていない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・この場面の舞台が野宮であることの効果について理解し、根拠とともに説明している。	・この場面の舞台が野宮であることの効果について理解している。	・この場面の舞台が野宮であることの効果について理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カキク	・光源氏と御息所の心情や、この場面の舞台が野宮であることの効果について考えることを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・光源氏と御息所の心情や、この場面の舞台が野宮であることの効果について考えることを通して、自分の考えを深めている。	・光源氏と御息所の心情や、この場面の舞台が野宮であることの効果について考えることを通して、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・話し合い	・この場面の舞台が野宮であることの効果について自分の考えを伝え、さらに話し合いを通して自分の考えを深めようとしている。	・この場面の舞台が野宮であることの効果について、自分の考えを伝えようとしている。	・この場面の舞台が野宮であることの効果について、自分の考えを伝えようとしていない。

■『源氏物語』「須磨の秋」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の動詞・敬語の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の動詞・敬語の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の動詞・敬語の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・和歌に込められた心情を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・和歌に込められた心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・和歌に込められた心情を読み取っていない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について理解し、根拠とともに説明している。	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について理解している。	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カキク	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について考えることを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について考えることを通して、自分の考えを深めている。	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について考えることを通して、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・レポート	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について自分の考えを文章にまとめ、さらに他者の文章を読むことを通して自分の考えを深めようとしている。	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・和歌や漢詩が引用されることによって生まれる効果について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『源氏物語』「夜深き鶏の声」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞・助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞・助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞・助詞の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・光源氏と紫の上の言動や心情を把握し、その内容を説明している。 ・和歌に込められた心情を読み取り、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・光源氏と紫の上の言動や心情を把握している。 ・和歌に込められた心情を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・光源氏と紫の上の言動や心情を把握している。 ・和歌に込められた心情を読み取っていない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・紫の上が光源氏を見送る場面、光源氏と紫の上が離れている場面の描かれ方の特色について、根拠とともに説明している。	・紫の上が光源氏を見送る場面、光源氏と紫の上が離れている場面の描かれ方の特色について理解している。	・紫の上が光源氏を見送る場面、光源氏と紫の上が離れている場面の描かれ方の特色について理解していない。

	⑨考えの形成 読（１）カキク	・紫の上が光源氏を見送り、光源氏が戻ってくるまでの場面の描かれ方について考えることを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・紫の上が光源氏を見送り、光源氏が戻ってくるまでの場面の描かれ方について考えることを通して、自分の考えを深めている。	・紫の上が光源氏を見送り、光源氏が戻ってくるまでの場面の描かれ方について考えることを通して、自分の考えを深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・レポート	・紫の上が光源氏を見送る場面、光源氏と紫の上が離れている場面の描かれ方について、自分の考えを文章にまとめ、さらに他者の文章を読むことを通して自分の考えを深めようとしている。	・紫の上が光源氏を見送る場面、光源氏と紫の上が離れている場面の描かれ方について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・紫の上が光源氏を見送る場面、光源氏と紫の上が離れている場面の描かれ方について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『源氏物語』「唐猫の綱」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・古典特有の表現や言葉のリズムなどについて理解し、その内容を説明している。	・古典特有の表現や言葉のリズムなどについて理解している。	・古典特有の表現や言葉のリズムなどについて理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・女三の宮を見た夕霧と柏木の心理の違いを理解し、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・女三の宮を見た夕霧と柏木の心理の違いを理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・女三の宮を見た夕霧と柏木の心理の違いを理解していない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・御簾が引き上げられたために見えた女三の宮がどのように描かれているか理解し、その内容を説明している。 ・「すきずきしきや」という言葉が、誰のどのような気持ちを表したものか理解し、根拠とともに説明している。	・御簾が引き上げられたために見えた女三の宮がどのように描かれているか理解している。 ・「すきずきしきや」という言葉が、誰のどのような気持ちを表したものか理解している。	・御簾が引き上げられたために見えた女三の宮がどのように描かれているか理解していない。 ・「すきずきしきや」という言葉が、誰のどのような気持ちを表したものか理解していない。

	⑨考えの形成 読（１）カキク	・女三の宮の描かれ方を理解したり、「すきずきしきや」という言葉について考えたりすることを通して、自分の考えを深め、その内容を説明している。	・女三の宮の描かれ方を理解したり、「すきずきしきや」という言葉について考えたりすることを通して、自分の考えを深めている。	・女三の宮の描かれ方を理解したり、「すきずきしきや」という言葉について考えたりすることを通して、自分の考えを深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・発表	・女三の宮の描かれ方や、「すきずきしきや」という言葉について自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・女三の宮の描かれ方や、「すきずきしきや」という言葉について、自分の考えを発表しようとしている。	・女三の宮の描かれ方や、「すきずきしきや」という言葉について、自分の考えを発表しようとしていない。

■『源氏物語』「萩の上露」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞・敬語の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞・敬語の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞・敬語の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物の言動と心情を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物の言動と心情を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物の言動と心情を把握していない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・光源氏、紫の上、明石の中宮の立場の違いを考えながら三首の歌の内容を捉え、「露」の持つ意味を理解し、根拠とともに説明している。	・光源氏、紫の上、明石の中宮の立場の違いを考えながら三首の歌の内容を捉え、「露」の持つ意味を理解している。	・光源氏、紫の上、明石の中宮の立場の違いを考えながら三首の歌の内容を捉え、「露」の持つ意味を理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カキク	・光源氏と紫の上の出会いから死別までの物語について考えることを通して、自分の考えを深め、その内容を説明している。	・光源氏と紫の上の出会いから死別までの物語について考えることを通して、自分の考えを深めている。	・光源氏と紫の上の出会いから死別までの物語について考えることを通して、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・話し合い	・光源氏と紫の上の出会いから死別までの物語についてさまざまな視点から考察して自分の考えを伝え、さらに話し合いを通して自分の考えを深めようとしている。	・光源氏と紫の上の出会いから死別までの物語についてさまざまな視点から考察し、自分の考えを伝えようとしている。	・光源氏と紫の上の出会いから死別までの物語についてさまざまな視点から考察し、自分の考えを伝えようとしていない。

■『源氏物語』「宇治の姫君たち」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解し、その内容を説明している。	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解している。	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・前半部から、宇治の様子を把握し、その内容を説明している。 ・後半部から、姫君たちの様子を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・前半部から、宇治の様子を把握している。 ・後半部から、姫君たちの様子を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・前半部から、宇治の様子を把握していない。 ・後半部から、姫君たちの様子を把握していない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・前半部から、都と宇治とで様子が異なることを理解し、その内容を説明している。 ・姫君たちのどのような様子が薫の心を捉えたのか理解し、根拠とともに説明している。	・前半部から、都と宇治とで様子が異なることを理解している。 ・姫君たちのどのような様子が、薫の心を捉えたのか理解している。	・前半部から、都と宇治とで様子が異なることを理解していない。 ・姫君たちのどのような様子が、薫の心を捉えたのか理解していない。

	⑨考えの形成 読（１）カキク	・都とは異なる宇治の様子や、薫の心を捉えた姫君たちの様子を理解することを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・都とは異なる宇治の様子や、薫の心を捉えた姫君たちの様子を理解することを通して、自分の考えを深めている。	・都とは異なる宇治の様子や、薫の心を捉えた姫君たちの様子を理解することを通して、自分の考えを深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑩比較・話し合い	・これまでに学習した垣間見の場面を比較して気づいたことを伝え、さらに話し合いを通して自分の考えを深めようとしている。	・これまでに学習した垣間見の場面を比較し、気づいたことを伝えようとしている。	・これまでに学習した垣間見の場面を比較し、気づいたことを伝えようとしていない。

■『源氏物語』「橘の小島」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『源氏物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解している。	・『源氏物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解していない。
	⑥読書の意義と効用 （2）エ	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解し、その内容を説明している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解している。	・『源氏物語』に親しむことを通して、読書の意義や効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・匂宮と浮舟の言動を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・匂宮と浮舟の言動を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・匂宮と浮舟の言動を把握していない。
	⑧表現の特色の理解 読（1）ウ	・匂宮と浮舟の歌に用いられた修辞を理解し、歌に込められた心情を理解して、その内容を説明している。	・匂宮と浮舟の歌に用いられた修辞を理解し、歌に込められた心情を理解している。	・匂宮と浮舟の歌に用いられた修辞を理解し、歌に込められた心情を理解していない。
	⑨考えの形成 読（1）カキク	・匂宮と浮舟の歌に込められた心情や、浮舟に対する匂宮の愛情について考えることを通して自分の考えを深め、その内容を説明している。	・匂宮と浮舟の歌に込められた心情や、浮舟に対する匂宮の愛情について考えることを通して、自分の考えを深めている。	・匂宮と浮舟の歌に込められた心情や、浮舟に対する匂宮の愛情について考えることを通して、自分の考えを深めていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑩考察・発表	・匂宮と浮舟の歌に込められた心情や、浮舟に対する匂宮の愛情について自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・匂宮と浮舟の歌に込められた心情や、浮舟に対する匂宮の愛情について、自分の考えを発表しようとしている。	・匂宮と浮舟の歌に込められた心情や、浮舟に対する匂宮の愛情について、自分の考えを発表しようとしていない。

■『大鏡』「三船の才」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解し、説明している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞や助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞や助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞や助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・公任が後悔している事柄と理由を把握し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・公任が後悔している事柄と理由を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・公任が後悔している事柄と理由を把握していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・「小倉山…」の歌の修辞と意味を理解し、内容を説明している。	・「小倉山…」の歌の修辞と意味を理解している。	・「小倉山…」の歌の修辞と意味を理解していない。
	⑦作品の背景 読（1）エ	・道長と公任の関係や、公任の事績について理解し、説明している。	・道長と公任の関係や、公任の事績について理解している。	・道長と公任の関係や、公任の事績について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・公任の人物像を読み取り、この催しにおける公任の心情について考察し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・公任の人物像を読み取り、この催しにおける公任の心情について考察している。	・公任の人物像を読み取り、この催しにおける公任の心情について考察していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・話し合い	・公任が他の船に乗った場合どうなったか考察し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めたり広げたりしようとしている。	・公任が他の船に乗った場合どうなったか考察しようとしている。	・公任が他の船に乗った場合どうなったか考察しようとしていない。

■『大鏡』「肝試し」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解し、説明している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の推量を表す語や敬語の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。 ・撥音便無表記について理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の推量を表す語や敬語の意味や用法などの文法事項を理解している。 ・撥音便無表記について理解している。	・本文中の推量を表す語や敬語の意味や用法などの文法事項を理解していない。 ・撥音便無表記について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの人物像を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物それぞれの人物像を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物それぞれの人物像を読み取っていない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・道長の性格を示すエピソードとしての肝試しの経緯を整理し、内容を説明している。	・道長の性格を示すエピソードとしての肝試しの経緯を整理している。	・道長の性格を示すエピソードとしての肝試しの経緯を整理していない。
	⑦作品の背景 読（1）エ	・『大鏡』の他の箇所との関連について理解し、説明している。	・『大鏡』の他の箇所との関連について理解している。	・『大鏡』の他の箇所との関連について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・花山天皇の言動について、これまで学習した古典作品における「帝」「天皇」の描かれ方と比較して考察し、文章などにまとめている。	・花山天皇の言動について、これまで学習した古典作品における「帝」「天皇」の描かれ方と比較して察している。	・花山天皇の言動について、これまで学習した古典作品における「帝」「天皇」の描かれ方と比較して考察していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨調査・話し合い	・道隆・道兼・道長兄弟の生涯について調べ、エピソードがどのような部分を象徴しているかについて考察し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めたり広げたりしようとしている。	・道隆・道兼・道長兄弟の生涯について調べ、エピソードがどのような部分を象徴しているかについて考察しようとしている。	・道隆・道兼・道長兄弟の生涯について調べ、エピソードがどのような部分を象徴しているかについて考察しようとしていない。

■『大鏡』「道長、伊周の競射」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解し、説明している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・道長と伊周の関係を確認し、それぞれの人物像を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・道長と伊周の関係を確認し、それぞれの人物像を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・道長と伊周の関係を確認し、それぞれの人物像を読み取っていない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・道隆の心情の変化について整理し、内容を説明している。	・道隆の心情の変化について整理している。	・道隆の心情の変化について整理していない。
	⑦他の作品との関係 読（1）エ	・系図を参考に、登場人物と関係する他の古典作品について理解し、説明している。	・系図を参考に、登場人物と関係する他の古典作品について理解している。	・系図を参考に、登場人物と関係する他の古典作品について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・道隆と道長の関係性について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・道隆と道長の関係性について考えている。	・道隆と道長の関係性について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・話し合い	・冒頭に「帥殿」とあることなどから伊周のその後について読み取って伝えるとともに、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・冒頭に「帥殿」とあることなどから伊周のその後について読み取って伝えようとしている。	・冒頭に「帥殿」とあることなどから伊周のその後について読み取って伝えようとしていない。

■［言語活動］「伊周の人物像を読み比べる」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・『枕草子』「大納言殿参り給ひて」の文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・『枕草子』「大納言殿参り給ひて」の文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・『枕草子』「大納言殿参り給ひて」の文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』『枕草子』の概要や特徴、相違について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』『枕草子』の概要や特徴、相違について理解している。	・『大鏡』『枕草子』の概要や特徴、相違について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・評価の際の表現とその対象および効果について理解し、その内容を説明している。	・評価の際の表現とその対象および効果について理解している。	・評価の際の表現とその対象および効果について理解していない。
	④他文化との関係 （2）アイ	・脚注の漢文について、意味や引用の意図を理解し、説明している。	・脚注の漢文について、意味や引用の意図を理解している。	・脚注の漢文について、意味や引用の意図を理解していない。
	⑤文法理解 （2）イ	・本文中の敬語などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・作者が伊周のどのような点をどう評価しているかをまとめ、説明している。	・作者が伊周のどのような点をどう評価しているかをまとめている。	・作者が伊周のどのような点をどう評価しているかをまとめていない。
	⑦他の作品との関係 読（1）エ	・『大鏡』「道長、伊周の競射」と『枕草子』「大納言殿参り給ひて」とで、描かれている伊周の人物像はどう異なるか整理し、比較している。	・『大鏡』「道長、伊周の競射」と『枕草子』「大納言殿参り給ひて」とで、描かれている伊周の人物像はどう異なるか整理している。	・『大鏡』「道長、伊周の競射」と『枕草子』「大納言殿参り給ひて」とで、描かれている伊周の人物像はどう異なるか整理していない。
	⑧考えの形成 読（1）キク	・伊周の人物像の描かれ方が異なる理由について、『大鏡』と『枕草子』の成立の背景を踏まえながら自分の考えを広げたり深めたりし、その内容を説明している。	・伊周の人物像の描かれ方が異なる理由について、『大鏡』と『枕草子』の成立の背景を踏まえながら自分の考えを広げたり深めたりしている。	・伊周の人物像の描かれ方が異なる理由について、『大鏡』と『枕草子』の成立の背景を踏まえながら自分の考えを広げたり深めたりしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨調査、読み比べ、レポート	・時代の異なる複数の古典作品の中で同じ人物について述べられている例を調べ、作品を読み比べて共通点や相違点について文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・時代の異なる複数の古典作品の中で同じ人物について述べられている例を調べ、作品を読み比べて共通点や相違点について文章にまとめようとしている。	・時代の異なる複数の古典作品の中で同じ人物について述べられている例を調べ、作品を読み比べて共通点や相違点について文章にまとめようとしていない。

■『大鏡』「隆家と道長」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『大鏡』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解している。	・『大鏡』の概要や特徴について理解していない。
	③表現の特色 （1）ウエ	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解し、説明している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解している。	・『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・道長と隆家の関係を確認し、隆家の言動からその人物像を読み取り、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・道長と隆家の関係を確認し、隆家の言動からその人物像を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・道長と隆家の関係を確認し、隆家の言動からその人物像を読み取っていない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・隆家の態度の変化について整理し、内容を説明している。	・隆家の態度の変化について整理している。	・隆家の態度の変化について整理していない。
	⑦作品の背景の理解 読（1）エ	・隆家の発言から、この話の時点の隆家がどのような境遇にあったか理解し、説明している。	・隆家の発言から、この話の時点の隆家がどのような境遇にあったか理解している。	・隆家の発言から、この話の時点の隆家がどのような境遇にあったか理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・道長の人柄の描かれ方について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・道長の人柄の描かれ方について考えている。	・道長の人柄の描かれ方について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨調査・レポート	・隆家を含む道隆の子どもたちを道長はどのように遇したか調べ、そこからわかる道長の人物像を文章などにまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・隆家を含む道隆の子どもたちを道長はどのように遇したか調べ、そこからわかる道長の人物像を文章などにまとめようとしている。	・隆家を含む道隆の子どもたちを道長はどのように遇したか調べ、そこからわかる道長の人物像を文章などにまとめようとしていない。

■『俊頼髄脳』「鷹狩りの歌」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・歌論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・歌論の特徴や文章の構成について理解している。	・歌論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・長能・道済と四条大納言とのやり取りの内容を把握し、わかりやすく説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・長能・道済と四条大納言とのやり取りの内容を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・長能・道済と四条大納言とのやり取りの内容を把握していない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・四条大納言が長能と道済の歌をどのように評価したのか理解し、その内容を説明している。	・四条大納言が長能と道済の歌をどのように評価したのか理解している。	・四条大納言が長能と道済の歌をどのように評価したのか理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・四条大納言が「まことに…腹立たれじや。」と言った理由について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・四条大納言が「まことに…腹立たれじや。」と言った理由について考えている。	・四条大納言が「まことに…腹立たれじや。」と言った理由について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・長能・道済と四条大納言とのやり取りや、四条大納言の歌に対する評価などを踏まえて歌人の生き方やものの捉え方について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・長能・道済と四条大納言とのやり取りや、四条大納言の歌に対する評価などを踏まえ、歌人の生き方やものの捉え方について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・長能・道済と四条大納言とのやり取りや、四条大納言の歌に対する評価などを踏まえ、歌人の生き方やものの捉え方について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『無名抄』「おもて歌のこと」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・歌論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・歌論の特徴や文章の構成について理解している。	・歌論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語の意味・用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の意味や別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の意味・用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語の意味・用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物や話題を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・登場人物や話題を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・登場人物や話題を把握していない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・「夕されば…」「面影に…」「み吉野の…」の歌がどのように評されているか理解し、その内容を説明している。	・「夕されば…」「面影に…」「み吉野の…」の歌がどのように評されているか理解している。	・「夕されば…」「面影に…」「み吉野の…」の歌がどのように評されているか理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オカ	・俊恵が、どのような点から「み吉野の…」の歌を代表作としたかについて考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・俊恵が、どのような点から「み吉野の…」の歌を代表作としたかについて考えている。	・俊恵が、どのような点から「み吉野の…」の歌を代表作としたかについて考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・三つの歌に対する評価を踏まえ、俊恵の、歌に対する見方や考え方について、自分の考えを伝えるとともに、話し合いを通してそれをさらに深めようとしている。	・三つの歌に対する評価を踏まえ、俊恵の、歌に対する見方や考え方について、自分の考えを伝えようとしている。	・三つの歌に対する評価を踏まえ、俊恵の、歌に対する見方や考え方について、自分の考えを伝えようとしていない。

■『正徹物語』「ひとり雨聞く秋の夜すがら」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・歌論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・歌論の特徴や文章の構成について理解している。	・歌論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・和歌の修辞や漢詩のリズム、特色について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や漢詩のリズム、特色について理解している。	・和歌の修辞や漢詩のリズム、特色について理解している。理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・為秀の歌と杜甫の詩についてどのように論じられているかを把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・為秀の歌と杜甫の詩についてどのように論じられているかを把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・為秀の歌と杜甫の詩についてどのように論じられているかを把握していない。
	⑥作品の価値の考察 読（1）エ	・「あはれ知る…」の歌と、下の句を「ひとり雨聞く秋の夜半かな」と変えた場合との違いについて考察し、その内容を説明している。 ・「聞〻雨」を、「雨と聞きて」と訓読した場合と、「雨を聞きて」と訓読した場合との違いについて考察し、その内容を説明している。	・「あはれ知る…」の歌と、下の句を「ひとり雨聞く秋の夜半かな」と変えた場合との違いについて考察している。 ・「聞〻雨」を、「雨と聞きて」と訓読した場合と、「雨を聞きて」と訓読した場合との違いについて考察している。	・「あはれ知る…」の歌と、下の句を「ひとり雨聞く秋の夜半かな」と変えた場合との違いについて考察していない。 ・「聞〻雨」を、「雨と聞きて」と訓読した場合と、「雨を聞きて」と訓読した場合との違いについて考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）カク	・歌の句を入れ替えたり、漢詩の訓読を一字変えたりすることの意味について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・歌の句を入れ替えたり、漢詩の訓読を一字変えたりすることの意味について考えている。	・歌の句を入れ替えたり、漢詩の訓読を一字変えたりすることの意味について考えていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・為秀の歌と杜甫の詩をめぐる正徹の論を踏まえ、正徹のものの見方や考え方について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・為秀の歌と杜甫の詩をめぐる正徹の論を踏まえ、正徹のものの見方や考え方について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・為秀の歌と杜甫の詩をめぐる正徹の論を踏まえ、正徹のものの見方や考え方について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『無名草子』「清少納言」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・評論の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。	・評論の文章の特徴について理解している。	・評論の文章の特徴について理解していない。
	③構成と表現の特色 （1）ウエ	・尼が女房たちの対話を聞き書きした体裁であることの特色を理解し、その内容を説明している。	・尼が女房たちの対話を聞き書きした体裁であることの特色を理解している。	・尼が女房たちの対話を聞き書きした体裁であることの特色を理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の敬語の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・清少納言が、歌人として、『枕草子』の作者として、どのように評されているかを把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・清少納言が、歌人として、『枕草子』の作者として、どのように評されているかを把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・清少納言が、歌人として、『枕草子』の作者として、どのように評されているかを把握していない。
	⑥作品の価値の考察 読（1）エ	・清少納言に対する話し手の評価について、『枕草子』に関する記述などを踏まえて考察し、根拠とともに説明している。	・清少納言に対する話し手の評価について、『枕草子』に関する記述などを踏まえて考察している。	・清少納言に対する話し手の評価について、『枕草子』に関する記述などを踏まえて考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・冒頭の一文と文章全体との関係について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・冒頭の一文と文章全体との関係について考えている。	・冒頭の一文と文章全体との関係について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧比較・論述	・清少納言に対する話し手の評価と、自分の評価や印象とを比較し、考えたことなどを文章にまとめ、他者の文章を読むことでさらに自分の考えを深めようとしている。	・清少納言に対する話し手の評価と、自分の評価や印象とを比較し、考えたことなどを文章にまとめようとしている。	・清少納言に対する話し手の評価と、自分の評価や印象とを比較し、考えたことなどを文章にまとめようとしていない。

■『源氏物語玉の小櫛』「もののあはれの論」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・評論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・評論の特徴や文章の構成について理解している。	・評論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・自分の考えを主張し、念押しする表現について理解し、その内容を説明している。	・自分の考えを主張し、念押しする表現について理解している。	・自分の考えを主張し、念押しする表現について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の助動詞の識別や、意味・用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の意味や別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の識別や、意味・用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の識別や、意味・用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者がどのようなことを問題としているかを把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者がどのようなことを問題としているかを把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者がどのようなことを問題としているかを把握していない。
	⑥作品の価値の考察 読（1）エ	・作者が、物語における「よき」「あしき」と、儒仏の道における「善」「悪」とはどのように異なると考えているかについて考察し、根拠とともに説明している。	・作者が、物語における「よき」「あしき」と、儒仏の道における「善」「悪」とはどのように異なると考えているかについて考察している。	・作者が、物語における「よき」「あしき」と、儒仏の道における「善」「悪」とはどのように異なると考えているかについて考察していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・作者が物語をどのようなものと捉えているか考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・作者が物語をどのようなものと捉えているか考えている。	・作者が物語をどのようなものと捉えているか考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・作者の『源氏物語』論を踏まえ、物語の意義について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・作者の『源氏物語』論を踏まえ、物語の意義について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・作者の『源氏物語』論を踏まえ、物語の意義について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『花鏡』「初心を忘るべからず」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・『花鏡』の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・『花鏡』の特徴や文章の構成について理解している。	・『花鏡』の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色と文語の理解 （1）エ（2）アイ	・本文の表現上の特色について理解し、その内容を説明している。	・本文の表現上の特色について理解している。	・本文の表現上の特色について理解していない。
	④読書の意義と効用 （2）エ	・本文に表れているものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解し、その内容を説明している。	・本文に表れているものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解している。	・本文に表れているものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が、「初心を忘るべからず」といっている理由を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が、「初心を忘るべからず」といっている理由を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が、「初心を忘るべからず」といっている理由を把握していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・言葉の繰り返しなど、本文の表現上の特色とその効果について理解し、その内容を説明している。	・言葉の繰り返しなど、本文の表現上の特色とその効果について理解している。	・言葉の繰り返しなど、本文の表現上の特色とその効果について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オカキ	・「初心を忘るべからず」という作者の考えについて考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「初心を忘るべからず」という作者の考えについて考えている。	・「初心を忘るべからず」という作者の考えについて考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧調査・発表	・「秘すれば花なり」など、世阿弥が残した他の言葉を調べ、世阿弥のものの見方や考え方について自分の考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・「秘すれば花なり」など、世阿弥が残した他の言葉を調べ、世阿弥のものの見方や考え方について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・「秘すれば花なり」など、世阿弥が残した他の言葉を調べ、世阿弥のものの見方や考え方について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「虚実皮膜論」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・評論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・評論の特徴や文章の構成について理解している。	・評論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・筆録した文章の表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・筆録した文章の表現の特色について理解している。	・筆録した文章の表現の特色について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の「なる」「なり」の識別や、意味・用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の意味や別の使われ方の知識を得ている。	・本文中の「なる」「なり」の識別や、意味・用法などの文法事項を理解している。	・本文中の「なる」「なり」の識別や、意味・用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「ある人」の言ったことと、「近松」の答えた内容を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「ある人」の言ったことと、「近松」の答えた内容を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「ある人」の言ったことと、「近松」の答えた内容を把握していない。
	⑥文章の展開の理解 読（1）ウ	・「実」と「虚」とが、それぞれどのようなことを指しているかを理解し、その内容を説明している。	・「実」と「虚」とが、それぞれどのようなことを指しているかを理解している。	・「実」と「虚」とが、それぞれどのようなことを指しているかを理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オカ	・「芸といふものは…あるものなり。」とはどのようなことをいうのか考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「芸といふものは…あるものなり。」とはどのようなことをいうのか考えている。	・「芸といふものは…あるものなり。」とはどのようなことをいうのか考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・現代の芸術において、「実と虚との皮膜の間」に成立している例を挙げ、それについて自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・現代の芸術において、「実と虚との皮膜の間」に成立している例を挙げ、それについて自分の考えを文章にまとめようとしている。	・現代の芸術において、「実と虚との皮膜の間」に成立している例を挙げ、それについて自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『落窪物語』「姫君の苦難」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『落窪物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『落窪物語』の概要や特徴について理解している。	・『落窪物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・状況を想像させる描写や、心情が表れた台詞などについて理解し、その内容を説明している。	・状況を想像させる描写や、心情が表れた台詞などについて理解している。	・状況を想像させる描写や、心情が表れた台詞などについて理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・場面設定や登場人物を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・場面設定や登場人物を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・場面設定や登場人物を把握していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・北の方の言葉を聞いた時の、少将と落窪の君の心情を理解し、その内容を説明している。 ・おとどの言動に対する少将と落窪の君の心情を理解し、根拠とともに説明している。 ・「いらへ遠く…聞こえず。」から想像される状況について理解し、その内容を説明している。	・北の方の言葉を聞いた時の、少将と落窪の君の心情を理解している。 ・おとどの言動に対する少将と落窪の君の心情を理解している。 ・「いらへ遠く…聞こえず。」から想像される状況について理解している。	・北の方の言葉を聞いた時の、少将と落窪の君の心情を理解していない。 ・おとどの言動に対する少将と落窪の君の心情を理解していない。 ・「いらへ遠く…聞こえず。」から想像される状況について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・北の方の言葉や、おとどの言動に対する少将と落窪の君の心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・北の方の言葉や、おとどの言動に対する少将と落窪の君の心情について考えている。	・北の方の言葉や、おとどの言動に対する少将と落窪の君の心情について考えていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・本文の描写や登場人物の台詞などを踏まえ、少将と落窪の君の心情について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・本文の描写や登場人物の台詞などを踏まえ、少将と落窪の君の心情について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・本文の描写や登場人物の台詞などを踏まえ、少将と落窪の君の心情について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『堤中納言物語』「このついで」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『堤中納言物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『堤中納言物語』の概要や特徴について理解している。	・『堤中納言物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。 ・垣間見に関する表現について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。 ・垣間見に関する表現について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。 ・垣間見に関する表現について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・場面設定や登場人物の言動を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・場面設定や登場人物の言動を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・場面設定や登場人物の言動を把握していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・男が「児も返して、…ゐられにし」という行動を取った理由について理解し、根拠とともに説明している。 ・少将の君が「おぼつかな」と思った理由について理解し、根拠とともに説明している。	・男が「児も返して、…ゐられにし」という行動を取った理由について理解している。 ・少将の君が「おぼつかな」と思った理由について理解している。	・男が「児も返して、…ゐられにし」という行動を取った理由について理解していない。 ・少将の君が「おぼつかな」と思った理由について理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）オ	・二つの和歌に込められた心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・二つの和歌に込められた心情について考えている。	・二つの和歌に込められた心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・話し合い	・この二つの話で語られている女性について感じたことを伝え、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・この二つの話で語られている女性について感じたことを伝えようとしている。	・この二つの話で語られている女性について感じたことを伝えようとしていない。

■『とりかへばや物語』「人知れぬもの思ひ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『とりかへばや物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『とりかへばや物語』の概要や特徴について理解している。	・『とりかへばや物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色 （1）エ	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解し、その内容を説明している。	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解している。	・古典特有の表現や言葉の響きなどについて理解していない。
	⑤文法理解 （2）アイ	・本文中の助詞の意味・用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助詞の意味・用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助詞の意味・用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・若君と姫君の関係を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・若君と姫君の関係を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・若君と姫君の関係を把握していない。
	⑦文章の展開の理解 読（1）ウ	・若君と姫君の容姿、好み、性格について理解し、その内容を説明している。	・若君と姫君の容姿、好み、性格について理解している。	・若君と姫君の容姿、好み、性格について理解していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・権大納言が「とりかへばや」と思った理由について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・権大納言が「とりかへばや」と思った理由について考えている。	・権大納言が「とりかへばや」と思った理由について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・物語の設定や登場人物の心情を踏まえ、この物語のおもしろさについて自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・物語の設定や登場人物の心情を踏まえ、この物語のおもしろさについて、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・物語の設定や登場人物の心情を踏まえ、この物語のおもしろさについて、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「芭蕉」「富士川」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成　（1）イウ	・俳文の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・漢詩を踏まえた表現について理解し、その内容を説明している。 ・本文中の対句について理解し、その内容を説明している。	・漢詩を踏まえた表現について理解している。 ・本文中の対句について理解している。	・漢詩を踏まえた表現について理解していない。 ・本文中の対句について理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が捨て子に出会った際の状況を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が捨て子に出会った際の状況を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が捨て子に出会った際の状況を把握していない。
	⑤表現の特色の理解　読（1）ウ	・捨て子に対する作者の心情を理解し、根拠とともに説明している。	・捨て子に対する作者の心情を理解している。	・捨て子に対する作者の心情を理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）カ	・捨て子に対する作者の心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・捨て子に対する作者の心情について考えている。	・捨て子に対する作者の心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・本文を踏まえ、松尾芭蕉の人生観や死生観について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・本文を踏まえ、松尾芭蕉の人生観や死生観について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・本文を踏まえ、松尾芭蕉の人生観や死生観について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「芭蕉」「吉野の花」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成　（1）イウ	・俳文の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・和歌や発句を踏まえた表現について理解し、その内容を説明している。 ・本文中の対句について理解し、その内容を説明している。	・和歌や発句を踏まえた表現について理解している。 ・本文中の対句について理解している。	・和歌や発句を踏まえた表現について理解していない。 ・本文中の対句について理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・吉野の桜を見に行く時の様子や、桜を見た時の様子を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・吉野の桜を見に行く時の様子や、桜を見た時の様子を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・吉野の桜を見に行く時の様子や、桜を見た時の様子を把握していない。
	⑤表現の特色の理解　読（1）ウ	・吉野の桜を見に行く作者と杜国の心情を理解し、根拠とともに説明している。 ・吉野の桜を見た際の作者の心情を理解し、根拠とともに説明している。	・吉野の桜を見に行く作者と杜国の心情を理解している。 ・吉野の桜を見た際の作者の心情を理解している。	・吉野の桜を見に行く作者と杜国の心情を理解していない。 ・吉野の桜を見た際の作者の心情を理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）カ	・吉野の桜をめぐる作者の心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・吉野の桜をめぐる作者の心情について考えている。	・吉野の桜をめぐる作者の心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・レポート	・これまでの学習を踏まえ、松尾芭蕉のものの見方や感じ方、考え方について、自分が思ったことや考えたことを文章にまとめ、他者の文章を読むことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・これまでの学習を踏まえ、松尾芭蕉のものの見方や感じ方、考え方について、自分が思ったことや考えたことを文章にまとめようとしている。	・これまでの学習を踏まえ、松尾芭蕉のものの見方や感じ方、考え方について、自分が思ったことや考えたことを文章にまとめようとしていない。

■「蕪村」「月夜の卯兵衛」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・俳文の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・発句に用いられた表現技法について理解し、その内容を説明している。	・発句に用いられた表現技法について理解している。	・発句に用いられた表現技法について理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が九十九袋に宿泊した際の出来事や情景を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が九十九袋に宿泊した際の出来事や情景を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が九十九袋に宿泊した際の出来事や情景を把握していない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・「涼しさに…」の句の表現上のおもしろさについて理解し、根拠とともに説明している。	・「涼しさに…」の句の表現上のおもしろさについて理解している。	・「涼しさに…」の句の表現上のおもしろさについて理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）カ	・俳文と「涼しさに…」の句とのつながりについて考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・俳文と「涼しさに…」の句とのつながりについて考えている。	・俳文と「涼しさに…」の句とのつながりについて考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・俳文と「涼しさに…」の句とのつながりを踏まえ、この句の表現上のおもしろさについて、自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・俳文と「涼しさに…」の句とのつながりを踏まえ、この句の表現上のおもしろさについて、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・俳文と「涼しさに…」の句とのつながりを踏まえ、この句の表現上のおもしろさについて、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「蕪村」「歳末弁」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成　（1）イウ	・俳文の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解している。	・俳文の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・『徒然草』を踏まえた表現について理解し、その内容を説明している。	・『徒然草』を踏まえた表現について理解している。	・『徒然草』を踏まえた表現について理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者が「塵区」に対して取った行動を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・作者が「塵区」に対して取った行動を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・作者が「塵区」に対して取った行動を把握していない。
	⑤表現の特色の理解　読（1）ウ	・作者が歳末の世の中をどのように描き、どのように感じているかを理解し、その内容を説明している。 ・蕪村の芭蕉に対する思いを理解し、根拠とともに説明している。	・作者が歳末の世の中をどのように描き、どのように感じているかを理解している。 ・蕪村の芭蕉に対する思いを理解している。	・作者が歳末の世の中をどのように描き、どのように感じているかを理解していない。 ・蕪村の芭蕉に対する思いを理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）カ	・この文章に込められた作者の思いについて考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・この文章に込められた作者の思いについて考えている。	・この文章に込められた作者の思いについて考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦比較・レポート	・これまでの学習を踏まえ、芭蕉と蕪村のものの見方や感じ方、考え方を比較し、それについて考えたことなどを文章にまとめ、他者の文章を読むことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・これまでの学習を踏まえ、芭蕉と蕪村のものの見方や感じ方、考え方を比較し、それについて考えたことなどを文章にまとめようとしている。	・これまでの学習を踏まえ、芭蕉と蕪村のものの見方や感じ方、考え方を比較し、それについて考えたことなどを文章にまとめようとしていない。

■『去来抄』ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・俳論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・俳論の特徴や文章の構成について理解している。	・俳論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・俳諧の表現技法の特色について理解し、その内容を説明している。	・俳諧の表現技法の特色について理解している。	・俳諧の表現技法の特色について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の副詞などの係り受けについて理解し、その内容を説明している。	・本文中の副詞などの係り受けについて理解している。	・本文中の副詞などの係り受けについて理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・三つの章段で、それぞれどのようなことが問題になっているのかを把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・三つの章段で、それぞれどのようなことが問題になっているのかを把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・三つの章段で、それぞれどのようなことが問題になっているのかを把握していない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・「行く春を…」「岩鼻や…」の章段における芭蕉の発言の内容と、去来の感想について理解し、その内容を説明している。 ・「腫物に…」の句について、去来、支考の主張する解釈を理解し、根拠とともに説明している。	・「行く春を…」「岩鼻や…」の章段における芭蕉の発言の内容と、去来の感想について理解している。 ・「腫物に…」の句について、去来、支考の主張する解釈を理解している。	・「行く春を…」「岩鼻や…」の章段における芭蕉の発言の内容と、去来の感想について理解していない。 ・「腫物に…」の句について、去来、支考の主張する解釈を理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）オク	・「腫物に…」の章段について、四人の意見と論拠を整理し、その可否について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「腫物に…」の章段について、四人の意見と論拠を整理し、その可否について考えている。	・「腫物に…」の章段について、四人の意見と論拠を整理し、その可否について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・話し合い	・三つの章段の内容を踏まえ、『去来抄』の俳論としての特色や、芭蕉の教えの深さについて自分の考えを伝え、話し合いを通してそれをさらに深めようとしている。	・三つの章段の内容を踏まえ、『去来抄』の俳論としての特色や、芭蕉の教えの深さについて自分の考えを伝えようとしている。	・三つの章段の内容を踏まえ、『去来抄』の俳論としての特色や、芭蕉の教えの深さについて自分の考えを伝えようとしていない。

■『三冊子』ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・俳論の特徴や文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・俳論の特徴や文章の構成について理解している。	・俳論の特徴や文章の構成について理解していない。
	③表現の特色 （1）エ	・俳諧の表現技法の特色について理解し、その内容を説明している。	・俳諧の表現技法の特色について理解している。	・俳諧の表現技法の特色について理解していない。
	④文法理解 （2）アイ	・本文中の形容詞・形容動詞の意味について理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味の知識を得ている。	・本文中の形容詞・形容動詞の意味について理解している。	・本文中の形容詞・形容動詞の意味について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「詩歌連俳…」の章段の論点を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「詩歌連俳…」の章段の論点を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「詩歌連俳…」の章段の論点を把握していない。
	⑥内容の解釈 読（1）エ	・「詩歌連俳…」の章段で、俳諧の特性と「俳諧の誠」について理解し、その内容を説明している。 ・「師の風雅に…」の章段で、「不易」「変化」と「風雅の誠」との関係を理解し、その内容を説明している。	・「詩歌連俳…」の章段で、俳諧の特性と「俳諧の誠」について理解している。 ・「師の風雅に…」の章段で、「不易」「変化」と「風雅の誠」との関係を理解している。	・「詩歌連俳…」の章段で、俳諧の特性と「俳諧の誠」について理解していない。 ・「師の風雅に…」の章段で、「不易」「変化」と「風雅の誠」との関係を理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・「師の風雅に…」の章段で、「不易」「変化」「風雅の誠」の三者の関係について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「師の風雅に…」の章段で、「不易」「変化」「風雅の誠」の三者の関係について考えている。	・「師の風雅に…」の章段で、「不易」「変化」「風雅の誠」の三者の関係について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・俳諧に対する芭蕉の考え方について考察し、文章にまとめるとともに、発表や討論を通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・俳諧に対する芭蕉の考え方について考察し、文章にまとめようとしている。	・俳諧に対する芭蕉の考え方について考察し、文章にまとめようとしていない。

■［言語活動］「連句をよむ」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文章の特徴や構成　（1）イウ	・連句の特徴や構成などについて理解し、その内容を説明している。	・連句の特徴や構成などについて理解している。	・連句の特徴や構成などについて理解していない。
	②表現の特色　（1）エ	・連句の表現技法の特色や決まりについて理解し、その内容を説明している。	・連句の表現技法の特色や決まりについて理解している。	・連句の表現技法の特色や決まりについて理解していない。
	③文法理解　（2）アイ	・句中の助動詞や助詞の意味・用法などの文法事項について理解し、さらに別の意味や使われ方の知識を得ている。	・句中の助動詞や助詞の意味・用法などの文法事項について理解している。	・句中の助動詞や助詞の意味・用法などの文法事項について理解していない。
思考・判断・表現	④内容把握　読（1）イ	・教科書の解説などを参照し、連句の概要を把握し、その内容を説明している。	・教科書の解説などを参照し、連句の概要を把握している。	・教科書の解説などを参照し、連句の概要を把握していない。
	⑤表現の特色の理解　読（1）ウ	・教科書の解説や「市中は」歌仙の例から、連句の特色について理解し、その内容を説明している。	・教科書の解説や「市中は」歌仙の例から、連句の表現の特色について理解している。	・教科書の解説や「市中は」歌仙の例から、連句の特色について理解していない。
	⑥考えの形成　読（1）オ	・「市中は」歌仙の 29 句から 32 句の、30 句以下のつながりや展開について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「市中は」歌仙の 29 句から 32 句の、30 句以下のつながりや展開について考えている。	・「市中は」歌仙の 29 句から 32 句の、30 句以下のつながりや展開について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦創作・批評	・芭蕉の発句の中から一句を選び、連句の特徴を踏まえて脇・第三の句を詠んだり、作品を批評したりするとともに、他者の意見などを参考にして自分の考えをさらに深めようとしている。	・芭蕉の発句の中から一句を選び、連句の特徴を踏まえて脇・第三の句を詠んだり、作品を批評したりしようとしている。	・芭蕉の発句の中から一句を選び、連句の特徴を踏まえて脇・第三の句を詠んだり、作品を批評したりしようとしていない。

■『古事記』「倭建命」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の特徴と構成 （1）イウ	・上代の文学の特徴や、文章の構成について理解し、その内容を説明している。	・上代の文学の特徴や、文章の構成について理解している。	・上代の文学の特徴や、文章の構成について理解していない。
	③表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・上代特有の表現や言葉について理解し、その内容を説明している。 ・歌謡の表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・上代特有の表現や言葉について理解している。 ・歌謡の表現の特色について理解している。	・上代特有の表現や言葉について理解していない。 ・歌謡の表現の特色について理解していない。
	④言葉の変化や成り立ち （2）ウ	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解し、その内容を説明している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・倭建命がたどった道筋や、それぞれの地で取った行動を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・倭建命がたどった道筋や、それぞれの地で取った行動を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・倭建命がたどった道筋や、それぞれの地で取った行動を把握していない。
	⑥表現の特色の理解 読（1）ウ	・能煩野で歌われた四首の歌謡に表れた心情を理解し、その内容を説明している。	・能煩野で歌われた四首の歌謡に表れた心情を理解している。	・能煩野で歌われた四首の歌謡に表れた心情を理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カク	・倭建命が白鳥となり、飛んでいったという伝承に表れた、古代の人々の心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・倭建命が白鳥となり、飛んでいったという伝承に表れた、古代の人々の心情について考えている。	・倭建命が白鳥となり、飛んでいったという伝承に表れた、古代の人々の心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・『古事記』の学習を踏まえ、上代の文学の特色について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・『古事記』の学習を踏まえ、上代の文学の特色について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・『古事記』の学習を踏まえ、上代の文学の特色について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「万葉秀歌」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （１）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②作品の特徴 （１）イ	・『万葉集』の特徴について理解し、その内容を説明している。	・『万葉集』の特徴について理解している。	・『万葉集』の特徴について理解していない。
	③表現の特色 （１）エ	・長歌・短歌の句切れやリズム、修辞の特色について理解し、その内容を説明している。	・長歌・短歌の句切れやリズム、修辞の特色について理解している。	・長歌・短歌の句切れやリズム、修辞の特色について理解していない。
	④文の成分と文法理解 （１）ウ（２）アイ	・長歌・短歌の言葉の順序や照応、助動詞・助詞などの文法事項について理解し、その内容を説明している。	・長歌・短歌の言葉の順序や照応、助動詞・助詞などの文法事項について理解している。	・長歌・短歌の言葉の順序や照応、助動詞・助詞などの文法事項について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・柿本人麻呂の長歌の題材を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・柿本人麻呂の長歌の題材を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・柿本人麻呂の長歌の題材を把握していない。
	⑥表現の特色の理解　読（１）ウ	・それぞれの歌に歌われた情景や心情を理解し、その内容を説明している。	・それぞれの歌に歌われた情景や心情を理解している。	・それぞれの歌に歌われた情景や心情を理解していない。
	⑦考えの形成 読（１）オ	・それぞれの歌に歌われた情景や心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・それぞれの歌に歌われた情景や心情について考えている。	・それぞれの歌に歌われた情景や心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・レポート	・それぞれの歌の情景や心情を踏まえて最も印象に残った歌について感想文を書き、他者の文章を読むことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・それぞれの歌の情景や心情を踏まえ、最も印象に残った歌について感想文を書こうとしている。	・それぞれの歌の情景や心情を踏まえ、最も印象に残った歌について感想文を書こうとしていない。

■『雨月物語』「浅茅が宿」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （1）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （1）イ	・『雨月物語』の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『雨月物語』の概要や特徴について理解している。	・『雨月物語』の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （1）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色と文法理解 （1）エ（2）アイ	・引き歌の特色について理解し、その内容を説明している。 ・言葉の省略や、その効果について理解し、その内容を説明している。	・引き歌の特色について理解している。 ・言葉の省略や、その効果について理解している。	・引き歌の特色について理解していない。 ・言葉の省略や、その効果などについて理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・前段・中段・後段の時間の流れと話の概要を把握し、その内容を説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・前段・中段・後段の時間の流れと話の概要を把握している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・前段・中段・後段の時間の流れと話の概要を把握していない。
	⑥内容の解釈 読（1）エ	・勝四郎と宮木の人物像を読み取り、その内容を説明している。 ・勝四郎と宮木の心情を理解し、根拠とともに説明している。	・勝四郎と宮木の人物像を読み取っている。 ・勝四郎と宮木の心情を理解している。	・勝四郎と宮木の人物像を読み取っていない。 ・勝四郎と宮木の心情を理解していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・勝四郎と宮木の心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・勝四郎と宮木の心情について考えている。	・勝四郎と宮木の心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・話の展開や登場人物の描かれ方などを踏まえ、文章表現の特色について自分の考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して、それをさらに深めようとしている。	・話の展開や登場人物の描かれ方などを踏まえ、文章表現の特色について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・話の展開や登場人物の描かれ方などを踏まえ、文章表現の特色について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「『小倉百人一首』の注釈を読む」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 （１）ア	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 （１）イ	・『小倉百人一首』や注釈書の概要や特徴について理解し、その内容を説明している。	・『小倉百人一首』や注釈書の概要や特徴について理解している。	・『小倉百人一首』や注釈書の概要や特徴について理解していない。
	③文章の構成や展開 （１）ウ	・文章の構成や展開の仕方について理解し、その内容を説明している。	・文章の構成や展開の仕方について理解している。	・文章の構成や展開の仕方について理解していない。
	④表現の特色と文法理解 （１）エ（２）アイ	・和歌の修辞や特色について理解し、その内容を説明している。 ・主張や意見を述べる際の表現について理解し、その内容を説明している。	・和歌の修辞や特色について理解している。 ・主張や意見を述べる際の表現について理解している。	・和歌の修辞や特色について理解していない。 ・主張や意見を述べる際の表現について理解していない。
	⑤読書の意義と効用 （２）エ	・本文に表れているものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解し、その内容を説明している。	・本文に表れているものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解している。	・本文に表れているものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解していない。
思考・判断・表現	⑥内容の解釈 読（１）エ	・「奥山に…」の歌に関するＡ～Ｃの文章に共通する問題点を読み取り、それに対して、それぞれの筆者が主張していることをまとめ、根拠とともに説明している。 ・「忘れじの…」の歌を、(1) に従って解釈し、歌に込められた作者の心情の捉え方を理解し、その内容を説明している。 ・「忘れじの…」の歌について、(2)、(3) で述べられている『改観』、『初学』の問題点と、それに対する意見をまとめ、根拠とともに説明している。 ・『小倉百人一首』の６首の歌を自分で解釈し、その内	・「奥山に…」の歌に関するＡ～Ｃの文章に共通する問題点を読み取り、それに対して、それぞれの筆者が主張していることをまとめている。 ・「忘れじの…」の歌を、(1) に従って解釈し、歌に込められた作者の心情の捉え方を理解している。 ・「忘れじの…」の歌について、(2)、(3) で述べられている『改観』、『初学』の問題点と、それに対する意見をまとめている。 ・『小倉百人一首』の６首の歌を自分で解釈して	・「奥山に…」の歌に関するＡ～Ｃの文章に共通する問題点を読み取り、それに対して、それぞれの筆者が主張していることをまとめていない。 ・「忘れじの…」の歌を、(1) に従って解釈し、歌に込められた作者の心情の捉え方を理解していない。 ・「忘れじの…」の歌について、(2)、(3) で述べられている『改観』、『初学』の問題点と、それに対する意見をまとめていない。 ・『小倉百人一首』の６首の歌を自分で解釈し

		容を説明している。	いる。	ていない。
	⑦考えの形成 読（１）オキク	・「奥山に…」の歌に関する問題点について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。 ・「忘れじの…」の歌をどのように解釈するか考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。 ・『小倉百人一首』の６首の歌の解釈について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「奥山に…」の歌に関する問題点について考えている。 ・「忘れじの…」の歌をどのように解釈するか考えている。 ・『小倉百人一首』の６首の歌の解釈について考えている。	・「奥山に…」の歌に関する問題点について考えていない。 ・「忘れじの…」の歌をどのように解釈するか考えていない。 ・『小倉百人一首』の６首の歌の解釈について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧調査・発表	・古語辞典や参考図書などを使って古典の解釈の違いを調べ、解釈の根拠や理由について自分の考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して、それをさらに深めようとしている。	・古語辞典や参考図書などを使って古典の解釈の違いを調べ、解釈の根拠や理由について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・古語辞典や参考図書などを使って古典の解釈の違いを調べ、解釈の根拠や理由について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『小話―四編』「不死之薬」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文学史 （1）ア	・『韓非子』とその作者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『韓非子』とその作者について、知識を深めている。	・『韓非子』とその作者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イウ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤文章の展開の理解 読（1）ウ	・王が「中射之士」を殺さなかった二つの理由を「中射之士」の言葉から正しく理解している。	・王が「中射之士」を殺さなかった理由を「中射之士」の言葉から一つは理解している。	・王が「中射之士」を殺さなかった理由を「中射之士」の言葉から理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）キ	・「中射之士」の発言のおもしろさを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・「中射之士」の発言のおもしろさを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・「中射之士」の発言のおもしろさを理解せず、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦レポート・発表	・「唯唯諾諾」「信賞必罰」など『韓非子』が出典となる言葉をレポートにまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「唯唯諾諾」「信賞必罰」など『韓非子』が出典となる言葉についてレポートにまとめようとしている。	・「唯唯諾諾」「信賞必罰」など『韓非子』が出典となる言葉についてレポートにまとめようとしていない。

■『小話―四編』「先従隗始」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文学史 （１）ア	・『十八史略』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めている。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めていない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イウ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	③故事成語 （２）ウ	・「先従隗始」の原義と現在の意味を正しく理解し、現在での使用場面を思い浮かべることができている。	・「先従隗始」の原義と現在の意味を正しく理解している。	・「先従隗始」の原義と現在の意味を正しく理解していない。
	④背景知識 （２）ウ	・戦国時代の時代背景を正しく理解し、そこから生まれた故事成語について意欲的に学習を進めようとしている	・戦国時代という時代背景を理解し、そこから生まれた故事成語について、興味・関心を示している。	・戦国時代という時代背景を理解せず、そこから生まれた故事成語について、興味・関心を示していない 。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥文章の展開の理解 読（１）ウ	・昭王の要請において、郭隗のたとえ話がどのようなことを意味するか正しく理解している。	・郭隗の発言中の「千里馬」と「死馬」が何をたとえているか理解している。	・郭隗の発言中の「千里馬」と「死馬」が何をたとえているか理解していない。
	⑦考えの形成 読（１）キ	・郭隗の発想のおもしろさを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・郭隗の発想のおもしろさを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・郭隗の発想のおもしろさを理解せず、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧短文作成・発表	・「先従隗始」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのか確認し、短文を作成するとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「先従隗始」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成しようとしている。	・「先従隗始」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成しようとしていない。

■『小話―四編』「完璧而帰」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文学史 （1）ア	・『十八史略』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めている。	・『十八史略』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イウ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤文章の展開の理解 読（1）ウ	・秦と趙の関係をふまえ、藺相如の発言がなされた場面とその意図を理解している。	・藺相如の発言がなされた場面とその意図を理解している。	・藺相如の発言がなされた場面とその意図を理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）キ	・「完璧」という言葉の背景に物語があったことを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・「完璧」という言葉の背景に物語があったことを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え化を深めている。	・「完璧」という言葉の背景に物語があったことを理解せず、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦レポート・発表	・「完璧」の原義と現在の意味を正しく理解し、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「完璧」の原義と現在の意味を正しく理解している。	・「完璧」の原義と現在の意味を正しく理解していない。

■『小話―四編』「漱石枕流」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文学史 （1）ア	・『世説新語』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『世説新語』とその編者について、知識を深めている。	・『世説新語』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イウ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤文章の展開の理解 読（1）ウ	・孫子荊が自分の言い間違いをどのように理屈づけたかを、許由の故事もふまえて、正しく理解している。	・孫子荊が自分の言い間違いをどのように理屈づけたかを理解している。	・孫子荊が自分の言い間違いをどのように理屈づけたかを理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）キ	・孫子荊が自分の言い間違いを理屈づけたおもしろさを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・孫子荊が自分の言い間違いを理屈づけたおもしろさを理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・孫子荊が自分の言い間違いを理屈づけたおもしろさを理解せず、自分のものの見方、感じ方、変え方を深めていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦レポート・発表	・「漱石枕流」の由来と現在の意味を正しく理解し、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「漱石枕流」の由来と現在の意味を正しく理解している。	・「漱石枕流」の由来と現在の意味を正しく理解していない。

■『近体詩―六首』「江雪／勧酒」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作者についての理解 （1）イ	・活躍した時代と作風、詩の評価について正しく理解している。	・活躍した時代と作風について理解している。	・活躍した時代と作風について理解していない。
	②漢字の意味 （1）アエ	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに漢詩で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）ア、（2）イ	・訓点に従って漢詩を正確に音読でき、注意すべき点を理解して正しく書き下している。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができ、書き下し文にしている。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を、具体的な説明はできないが、理解している。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができず、書き下し文にしていない。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解していない。
	④文化的・歴史的背景 （2）アイエ	・漢詩に描かれている場面について理解し、その内容を説明している。	・漢詩に描かれている場面について理解している。	・漢詩に描かれている場面について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・重要語句の意味を理解し、漢詩の起承転結における展開を把握し、必要な語句を補いながら正しく現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを、根拠を明確にして理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳していない。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解していない。
	⑥古典への傾倒 読（1）エ	・起承転結の展開と作者の心情をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。	・漢詩の内容を理解したうえで、漢詩を暗唱している。	・漢詩の内容を理解して暗唱していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・自分が読み取った漢詩の内容を表すのにふさわしい表現方法で、訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しむとともに、その内容を説明しようとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取らず、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしていない。

■『近体詩―六首』「磧中作／江南春／杜少府之任蜀州／黄鶴楼」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作者についての理解 （1）アイ	・活躍した時代と作風、詩の評価について正しく理解している。	・活躍した時代と作風について理解している。	・活躍した時代と作風について理解していない。
	②漢字の意味 （1）エ	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに漢詩で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）ア、（2）イ	・訓点に従って漢詩を正確に音読でき、注意すべき点を理解して正しく書き下している。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができ、書き下し文にしている。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を、具体的な説明はできないが、理解している。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができず、書き下し文にしていない。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解していない。
	④文化的・歴史的背景 （2）アイエ	・漢詩に描かれている場所や送別の事情について理解し、その内容を説明している。	・漢詩に描かれている場所や送別の事情について理解している。	・漢詩に描かれている場所や送別の事情について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・重要語句の意味を理解し、漢詩の起承転結などにおける展開を把握し、必要な語句を補いながら正しく現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを、根拠を明確にして理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳していない。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解していない。
	⑦古典への傾倒 読（1）エ	・起承転結などの展開と作者の心情をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。	・漢詩の内容を理解したうえで、漢詩を暗唱している。	・漢詩の内容を理解して暗唱していない。
	⑧考えの形成 読（1）カ	・自分が読み取った漢詩の内容を表すのにふさわしい表現方法で、訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑨考察・発表	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しむとともに、その内容を説明しようとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取らず、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしていない。

■『日本の漢詩―二首』「聞旅雁／送夏目漱石之伊予」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作者についての理解 （1）アイ	・活躍した時代と作品について正しく理解している。	・活躍した時代と作品について理解している。	・活躍した時代と作風について理解していない。
	②漢字の意味 （1）エ	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに漢詩で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）ア、（2）イ	・漢詩の規則と特徴について正しく理解している。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・漢詩の規則と特徴について、句の数や字数によって区別があることを理解している。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句をおおよそ理解している。	・漢詩の規則と特徴について、句の数や字数によって区別があることを理解していない。 ・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解していない。
	④文化的・歴史的背景 （2）アイエ	・漢詩が日本の知識人にとって心情を表現する手段の一つであったことを押さえて、二首が中古・近代の作品であることを理解している。 ・近体詩と日本の漢詩を比較し、その違いを自分で見つけ、理解している。	・二首が中古・近代の作品であることを理解している。 ・近体詩と日本の漢詩を比較し、その違いを理解している。	・二首が中古・近代の作品であることを理解していない。 ・近体詩と日本の漢詩との違いを理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・重要語句の意味を理解し、漢詩の起承転結などにおける展開を把握し、正しく現代語訳している。 ・作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを、根拠を明確にして理解している。	・重要語句の意味を理解し、現代語訳している。 ・作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳していない。 ・作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解していない。
	⑥古典への傾倒 読（1）エ	・起承転結などの展開をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。	・漢詩の内容を理解したうえで、漢詩を暗唱している。	・漢詩の内容を理解して暗唱していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・印象に残った表現や句について、自分の読み取った内容や惹かれた理由を明確に説明している。	・印象に残った表現や句について、読み取った内容や惹かれた理由など、何らかの説明をしている。	・印象に残った表現や句について、読み取った内容や惹かれた理由などを説明していない。

主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・日本人が作ったさまざまな漢詩を読み味わい、日本人が古くから漢詩に親しんできた歴史について調べまとめ、今までの学習を生かして発表するとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・日本人が作ったさまざまな漢詩を読み味わおうとしている。	・日本人が作ったさまざまな漢詩を読み味わおうとしていない。

■［言語活動］「漢詩の作り方を知る」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢詩の理解 （１）イエ、（２）イエ	・「無題」の詩形から、押韻・対句の原則を正しく想起し、語群の語の位置を判断し、第四句・第六句の内容を正しく復元している。	・「無題」の詩形から、押韻・対句の原則を正しく想起している。	・「無題」の詩形から、押韻・対句の原則を正しく想起することができていない。
思考・判断・表現	②考えの形成 読（１）キク	・完成した漢詩を鑑賞することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりしている。	・完成した漢詩を鑑賞することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりしようとしている。	・完成した漢詩を鑑賞することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりしようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	③創作・発表	・完成した漢詩を参考にして、自分で七言の対句を作るともに、できた対句を読みあうことで自分の考えを広げたり深めたりしている。	・完成した漢詩を参考にして、自分で七言の対句を作ろうとしている。	・完成した漢詩を参考にして、自分で七言の対句を作ろうとしていない。

■『項羽』「鴻門之会」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	③言葉の変化や成り立ち （２）ウ	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解し、その内容を説明している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物を項王側と沛公側とに分けて整理し、その内容を説明している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物を項王側と沛公側とに分けて整理している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物を項王側と沛公側とに分けて整理していない。
	⑤内容の解釈 読（１）エ	・登場人物のはたらきについて理解し、その内容を説明している。 ・「臣死且不避。……不取也。」の樊噲の主張について理解し、その内容を説明している。	・登場人物のはたらきについて理解している。 ・「臣死且不避。……不取也。」の樊噲の主張について理解している。	・登場人物のはたらきについて理解していない。 ・「臣死且不避。……不取也。」の樊噲の主張について理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）カ	・沛公が無事に脱出することができた理由について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・沛公が無事に脱出することができた理由について考えている。	・沛公が無事に脱出することができた理由について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・登場人物の性格や人柄について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・登場人物の性格や人柄について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・登場人物の性格や人柄について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『項羽』「四面楚歌」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「すなはチ」と訓読する文字とその意味について理解し、わかりやすく説明している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「すなはチ」と訓読する文字とその意味について理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「すなはチ」と訓読する文字とその意味について理解していない。
	②句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	③言葉の成り立ち （2）ウ	・「四面楚歌」という故事成語の意味や使われ方を理解し、その内容を説明している。	・「四面楚歌」という故事成語の意味や使われ方を理解している。	・「四面楚歌」という故事成語の意味や使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・項羽の軍が四面楚歌の状態であることを把握し、その内容を説明している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・項羽の軍が四面楚歌の状態であることを把握している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・項羽の軍が四面楚歌の状態であることを把握していない。
	⑤内容の解釈 読（1）エ	・「楚歌」が項羽を驚かせた理由について理解し、根拠とともに説明している。	・「楚歌」が項羽を驚かせた理由について理解している。	・「楚歌」が項羽を驚かせた理由について理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）カ	・「力抜山兮気蓋世」の詩にうたわれた項羽の心情について考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「力抜山兮気蓋世」の詩にうたわれた項羽の心情について考えている。	・「力抜山兮気蓋世」の詩にうたわれた項羽の心情について考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・四面楚歌の状態となった項羽の行動や心情について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通してそれをさらに深めようとしている。	・四面楚歌の状態となった項羽の行動や心情について自分の考えを文章にまとめようとしている。	・四面楚歌の状態となった項羽の行動や心情について自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『項羽』「項王自刎」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「安」「悪」「焉」の読みについて理解し、その内容を説明している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「安」「悪」「焉」の読みについて理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「安」「悪」「焉」の読みについて理解していない。
	②句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	③言葉の変化や成り立ち （2）ウ	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解し、その内容を説明している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解している。	・言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「項王自刎」のあらすじを把握し、わかりやすく説明している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「項王自刎」のあらすじを把握している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「項王自刎」のあらすじを把握していない。
	⑤内容の解釈 読（1）エ	・項羽が烏江の亭長の申し出を辞退した理由について理解し、根拠とともに説明している。	・項羽が烏江の亭長の申し出を辞退した理由について理解している。	・項羽が烏江の亭長の申し出を辞退した理由について理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）カ	・「項王笑曰」の笑いとはどのような笑いかについて考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「項王笑曰」の笑いとはどのような笑いかについて考えている。	・「項王笑曰」の笑いとはどのような笑いかについて考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・話し合い	・三つの教材を通して、項羽という人物について考えたことを伝え、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・三つの教材を通して、項羽という人物について考えたことを伝えようとしている。	・三つの教材を通して、項羽という人物について考えたことを伝えようとしていない。

■「項羽の評価を読み比べる」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①文章の種類と特徴 （１）イ	・歴史書としての『史記』の特徴について理解し、その内容を説明している。 ・帝王の事績を記す「本紀」の特徴について理解し、その内容を説明している。	・歴史書としての『史記』の特徴について理解している。 ・帝王の事績を記す「本紀」の特徴について理解している。	・歴史書としての『史記』の特徴について理解していない。 ・帝王の事績を記す「本紀」の特徴について理解していない。
	②句法・書き下し文 （２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	③読書の意義と効用 （２）エ	・歴史書の著者や登場人物のものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解し、その内容を説明している。	・歴史書の著者や登場人物のものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解している。	・歴史書の著者や登場人物のものの見方や考え方に親しむことを通して、読書の意義と効用を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・劉邦とその臣下、また著者である司馬遷の、項羽に対する評価の内容を把握し、説明している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・劉邦とその臣下、また著者である司馬遷の、項羽に対する評価の内容を把握している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・劉邦とその臣下、また著者である司馬遷の、項羽に対する評価の内容を把握していない。
	⑤内容の解釈 読（１）エ	・「高祖本紀」における劉邦とその臣下や、「項羽本紀」における司馬遷の項羽に対する評価、また、司馬遷が最も伝えたかったことを読み取って理解し、根拠とともに説明している。	・「高祖本紀」における劉邦とその臣下や、「項羽本紀」における司馬遷の項羽に対する評価、また、司馬遷が最も伝えたかったことを読み取って理解している。	・「高祖本紀」における劉邦とその臣下や、「項羽本紀」における司馬遷の項羽に対する評価、また、司馬遷が最も伝えたかったことを読み取って理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）ク	・さまざまな人物が項羽に対してどのように評価しているか考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・さまざまな人物が項羽に対してどのように評価しているか考えている。	・さまざまな人物が項羽に対してどのように評価しているか考えていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・項羽に対する人物評価を読み比べ、自分なりの評価を文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・項羽に対する人物評価を読み比べ、自分なりの評価を文章にまとめようとしている。	・項羽に対する人物評価を読み比べ、自分なりの評価を文章にまとめようとしていない。

■『儒家の思想』「仁と君子」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）ウエ	・「儒家」について、代表的な思想家と思想内容を正しく理解している。 ・「仁」が日本においてどのように捉えられてきたか正しく理解している。	・「儒家」について、代表的な思想家と思想内容をおおよそ理解している。 ・「仁」が日本においてどのように捉えられてきたかおおよそ理解している。	・「儒家」について、代表的な思想家と思想内容を理解していない。 ・「仁」が日本においてどのように捉えられてきたか理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「仁」とはどのような徳か正しく理解している。 ・「君子」とはどのような人物か正しく理解している。 ・孟子の学問についての考えを、「仁義」という概念をもとに、正しく理解している。 ・孟子がいう「三楽」が、「君子」の理想であることをふまえて、どのようなことを指しているのかを理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「仁」とはどのような徳かおおよそ理解している。 ・「君子」とはどのような人物かおおよそ理解している。 ・孟子の学問についての考えを理解している。 ・孟子のいう「三楽」が、どのようなことを指しているのかを理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「仁」とはどのような徳か理解していない。 ・「君子」とはどのような人物か理解していない。 ・孟子の学問についての考えを理解していない。 ・孟子のいう「三楽」が、どのようなことを指しているのかを理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・それぞれの章に用いられている対句を正しく理解している。 ・「有鶏犬放」は何をたとえているか、正しく理解している。	・それぞれの章に用いられている対句をおおよそ理解している。 ・「有鶏犬放」は何をたとえているか、おおよそ理解している。	・それぞれの章に用いられている対句を理解していない。 ・「有鶏犬放」は何をたとえているか、理解していない。

	⑥考えの形成 **読（1）オキ**	・「仁」や「君子」について自分はどのように考えるか意見をまとめることで、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・「仁」や「君子」について自分はどのように考えるか意見をまとめることで、自分自身の考えを深めようとしている。	・「仁」や「君子」について自分はどのように考えるか意見をまとめることで、自分自身の考えを深めようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦発表・討論**	・「君子」とはどのような人物か、先人のさまざまな考え方を調べ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・「君子」とはどのような人物か、先人のさまざまな考えを調べ発表しようとしている。	・「君子」とはどのような人物か、先人の考えを調べ発表しようとしていない。

■『儒家の思想』「孔子と弟子」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）ウエ	・孔子の主な弟子について、その人物像とともに理解している。 ・「学者」「稽古」「丈夫」「大人」の漢文における意味について正しく理解している。	・孔子の主な弟子についておおよそ理解している。 ・「学者」「稽古」「丈夫」「大人」の漢文における意味についておおよそ理解している。	・孔子の主な弟子について理解していない。 ・「学者」「稽古」「丈夫」「大人」の漢文における意味について理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・孔子が顔回、子路をどのように評価しているか正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・孔子が顔回、子路をどのように評価しているかおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・孔子が顔回、子路をどのように評価しているか理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・「君子」とはどういう人か、「修己以敬」が「安百姓」に通じるという論の展開を的確に理解している。 ・「無所取材」の意味を的確に捉え、表現のおもしろさを理解している。	・「君子」とはどういう人か、「修己以敬」が「安百姓」に通じるという論の展開をおおよそ理解している。 ・「無所取材」について表面的な意味を理解している。	・「君子」とはどういう人か、「修己以敬」が「安百姓」に通じるという論の展開を理解していない。 ・「無所取材」について表面的な意味を理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）オキ	・顔回や子路の生き方を知ることにより、学ぶことについて自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・顔回や子路の生き方を知ることにより、学ぶことについて自分自身の考えを深めようとしている。	・顔回や子路の生き方を知ることにより、学ぶことについて自分自身の考えを深めようとしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・孔子にどのような弟子がいたか調べ、弟子たちが孔子に師事した理由について考察・発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・孔子にどのような弟子がいたか調べ、発表しようとしている。	・孔子にどのような弟子がいたか調べ、発表しようとしていない。

■『儒家の思想』「人の本性とは」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （２）ウエ	・「儒家」について、代表的な思想家と思想内容を正しく理解している。 ・「性善説」「性悪説」が現代日本においても大きな影響を与えたことを正しく理解している。	・「儒家」について、代表的な思想家と思想内容をおおよそ理解している。 ・「性善説」「性悪説」が現代日本においても大きな影響を与えたことをおおよそ理解している。	・「儒家」について、代表的な思想家と思想内容を理解していない。 ・「性善説」「性悪説」が現代日本においても大きな影響を与えたことを理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従ってリズムを味わいながら漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・脚注などを参考にしながら内容を正確に捉えて現代語訳している。 ・「性相近也」の章から、「性」と「習」 を対比して、「性」について正しく理解している。 ・孟子が人間の性質を善としていたことを、水の性質との共通性をふまえて、正しく理解している。 ・「人之性悪」の章から、性悪説が人間を善に導くために説かれ、「師法之化」「礼義之道」の必要性を説いたものであることを正しく理解している。	・脚注などを参考にしながら現代語訳している。 ・「性相近也」の章から、「性」についておおよそ理解している。 ・「性之善也、猶水之就下」の章から、孟子の人間の性質に対する考えと水の性質をおおよそ理解している。 ・「人之性悪」の章から、性悪説が人間の性を悪であるとし、「師法之化」「礼義之道」の必要性を説いたものであることをおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「性相近也」の章から、「性」について理解していない。 ・「性之善也、猶水之就下」の章から、孟子の人間の性質に対する考えと水の性質を理解していない。 ・「人之性悪」の章から、性悪説が人間の性を悪であるとし、「師法之化」「礼義之道」の必要性を説いたものであることを理解していない。

	⑤表現の特色の理解 読（１）ウ	・孟子と荀子のそれぞれの説の根拠や相違点をまとめ、それぞれの論旨の展開の巧みな点について理解している。	・孟子と荀子のそれぞれの説の根拠や相違点を理解している。	・孟子と荀子のそれぞれの説の根拠や相違点を理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）オキ	・『論語』における人間の「本性」と「習慣」との関係について理解し、本性が「相近」いことについて具体例を考えるとともに、その内容を説明している。	・『論語』における人間の「本性」と「習慣」との関係について理解し、本性が「相近」いことについて具体例を考えている。	・『論語』における人間の「本性」と「習慣」との関係について理解し、本性が「相近」いことについて具体例を考えていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・「人間の本性」と「人間の本性が善か、悪か」について、それぞれ考えをまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「人間の本性」と「人間の本性が善か、悪か」について、それぞれ考えをまとめようとしている。	・「人間の本性」と「人間の本性が善か、悪か」について、考えをまとめようとしていない。

■『小説―二編』「小時了了」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 （２）ウ	・『世説新語』の性格について理解している。 ・「忘年の交わり」と「登竜門」の由来に興味を持ち、意味を確認している。	・『世説新語』という書物があることを把握している。 ・「忘年の交わり」と「登竜門」の意味を確認している。	・『世説新語』という書物があることを把握していない。 ・「忘年の交わり」と「登竜門」の意味を確認していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・孔文挙が李元礼に面会できた理由と、陳韙が「大踧踖」した理由を、発言の意図を読み取り、理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・孔文挙が李元礼に面会できた理由と、陳韙に対する言葉の意味を理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・孔文挙が李元礼に面会できた理由と、陳韙に対する言葉の意味を理解していない。
	⑤文章の展開の理解 読（１）ウ	・文章の展開を正しく理解し、話の面白さを説明している。	・文章の展開をおおよそ理解している。	・文章の展開を理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）キ	・『世説新語』などに収められた他の著名人の逸話や他の小説を読み、面白さを味わうだけでなく、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	・『世説新語』などに収められた他の著名人の逸話や他の小説を読み、面白さを味わおうとしている。	・『世説新語』などに収められた他の著名人の逸話や他の小説を読み、面白さを味わおうとしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・漢文における「小説」というジャンルについて、興味を持って調べて発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・漢文における「小説」というジャンルについて調べて発表しようとしている。	・漢文における「小説」というジャンルについて調べて発表しようとしていない。

■『小説―二編』「夜行逢鬼」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「以是」「是以」「是非」「於是」など、「是」を用いた語句の読みと用法について正しく理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「以是」「是以」「是非」「於是」など、「是」を用いた語句の読みについておおよそ理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「以是」「是以」「是非」「於是」など、「是」を用いた語句の読みについて理解していない。
	②作品理解 （２）ウ	・『太平広記』の性格について理解している。 ・漢文における「小説」とはどのようなものか、二つの作品の比較を通して、理解している。	・『太平広記』という書物があることを把握している。 ・漢文における「小説」が時代によって変遷していることを理解している。	・『太平広記』という書物があることを把握していない。 ・漢文における「小説」が時代によって変遷していることを理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・宋定伯と鬼とのやりとりを正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・宋定伯と鬼とのやりとりをおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・宋定伯と鬼とのやりとりをおおよそ理解していない。
	⑤文章の展開の理解 読（１）ウ	・宋定伯と鬼が出会ってから、宋定伯が銭千五百をもうけるまでの話の展開を、それぞれの段落での内容を整理しつつ、理解している。	・宋定伯と鬼が出会い、宋定伯が銭千五百をもうけるという話のあらすじを把握している。	・宋定伯と鬼が出会い、宋定伯が銭千五百をもうけるという話のあらすじを把握していない。
	⑥考えの形成 読（１）キ	・『太平広記』などに収められた他の著名人の志怪や伝奇を読み、面白さを味わうだけでなく、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	・『太平広記』などに収められた他の著名人の志怪や伝奇を読み、面白さを味わおうとしている。	・『太平広記』などに収められた他の著名人の志怪や伝奇を読み、面白さを味わおうとしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・『太平広記』などに収められた志怪や伝奇を読み、その内容や読後の感想について発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・『太平広記』などに収められた志怪や伝奇を読み、その内容や読後の感想について発表しようとしている。	・『太平広記』などに収められた志怪や伝奇を読み、その内容や読後の感想について発表しようとしていない。

■『古詩―四首』「桃夭／行行重行行」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 （1）イエ	・既習の漢詩（近体詩）について、理解していることを発表したり、暗唱したりしている。 ・古体詩は近体詩に比べて決まりがゆるやかで、表現が自由であったことと、その決まりを正しく理解している。 ・「桃夭」「行行重行行」の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・漢詩（近体詩）についての知識を思い出すことができている。 ・古体詩は近体詩に比べて決まりがゆるやかで、表現が自由であったことを把握している。 ・「桃夭」「行行重行行」の詩形・押韻・対句をあやふやな部分はありつつも理解している。	・漢詩（近体詩）についての知識を思い出すことができていない。 ・古体詩は近体詩に比べて決まりがゆるやかで、表現が自由であったことを把握している。 ・「桃夭」「行行重行行」の詩形・押韻・対句を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者がどのような心情を漢詩に読み込んでいるのかを、根拠を明確にして理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・作者がどのような心情を漢詩に読み込んでいるのかを理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・作者がどのような心情を漢詩に読み込んでいるのかを理解していない。
	⑤鑑賞 読（1）エ	・詩の内容や作者の心情をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。 ・自分が読み取った漢詩の内容を表すのにふさわしい表現方法で、訳詩を作成している。	・詩の内容を理解したうえで、暗唱している。 ・自分で訳詩を作成している。	・詩の内容を理解したうえで、暗唱していない。 ・自分で訳詩を作成していない。

	⑥考えの形成 **読（1）カ**	・各詩から現代にも通じる主題を読み取り考察することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	・各詩から現代にも通じる主題を読み取ろうとしている。	・各詩から現代にも通じる主題を読み取ろうとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦発表・討論**	・古詩四首の中で印象に残ったものを取り上げ、鑑賞文を作成し発表するとともに、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・古詩四首の中で印象に残ったものを取り上げ、鑑賞文を作成し発表しようとしている。	・古詩四首の中で印象に残ったものを取り上げ、鑑賞文を作成し発表しようとしていない。

■『古詩―四首』「野田黄雀行／飲酒」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 （1）イエ	・既習の漢詩（近体詩）について、理解していることを発表したり、暗唱したりしている。 ・古体詩は近体詩に比べて決まりがゆるやかで、表現が自由であったことと、その決まりを正しく理解している。 ・「野田黄雀行」「飲酒」の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・漢詩（近体詩）についての知識を思い出すことができている。 ・古体詩は近体詩に比べて決まりがゆるやかで、表現が自由であったことを把握している。 ・「野田黄雀行」「飲酒」の詩形・押韻・対句をあやふやな部分はありつつも理解している。	・漢詩（近体詩）についての知識を思い出すことができていない。 ・古体詩は近体詩に比べて決まりがゆるやかで、表現が自由であったことを把握している。 ・「野田黄雀行」「飲酒」の詩形・押韻・対句を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・作者のプロフィールや時代背景もふまえて、どのような心情を漢詩に読み込んでいるのかを的確に捉え理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・作者がどのような心情を漢詩に読み込んでいるのかを理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・作者がどのような心情を漢詩に読み込んでいるのかを理解していない。
	⑤鑑賞 読（1）エ	・詩の内容や作者の心情をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。 ・自分が読み取った漢詩の内容を表すのにふさわしい表現方法で、訳詩を作成している。	・詩の内容を理解したうえで、暗唱している。 ・自分で訳詩を作成している。	・詩の内容を理解したうえで、暗唱していない。 ・自分で訳詩を作成していない。

	⑥考えの形成 **読（1）カ**	・各詩から現代にも通じる主題を読み取り考察することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	・各詩から現代にも通じる主題を読み取ろうとしている。	・各詩から現代にも通じる主題を読み取ろうとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦発表・討論**	・古詩四首の中で印象に残ったものを取り上げ、鑑賞文を作成し発表するとともに、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・古詩四首の中で印象に残ったものを取り上げ、鑑賞文を作成し発表しようとしている。	・古詩四首の中で印象に残ったものを取り上げ、鑑賞文を作成し発表しようとしていない。

■『道家の思想』「老子」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）エ	・道家の思想と主な思想家について正しく理解し、説明できる。	・道家の思想と主な思想家についておおよそ理解している。	・道家の思想と主な思想家についておおよそ理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「無用之用」の章から、老子が挙げた「無用」がどのように有「用」なのかを、具体例をもとに理解している。 ・「人之生也、柔弱」の章から、老子が説く人生観を、「堅強」「柔弱」の対比をもとに、理解している。 ・「大道廃、有仁義」の章から、大道廃・智慧出・六親不和・国家昏乱が、なぜ仁義・大偽・孝慈・忠臣という結果をもたらすのかを正しく理解している。 ・「上善若水」の章から、最上の善とはどのようなものかおおよそ理解している。 ・「小国寡民」の章から、老子が主張した「小国寡民」の目的を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「無用之用」の章から、老子が挙げた「無用」がどのように有「用」なのかを理解している。 ・「人之生也、柔弱」の章から、老子が説く人生観をおおよそ理解している。 ・「大道廃、有仁義」の章から、大道廃・智慧出・六親不和・国家昏乱が、仁義・大偽・孝慈・忠臣という結果をもたらす理由についておおよそ理解している。 ・「上善若水」の章から、最上の善とはどのようなものかおおよそ理解している。 ・「小国寡民」の章から、老子が主張した「小国寡民」の具体的な内容を、本文に即しておおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「無用之用」の章から、老子が挙げた「無用」がどのように有「用」なのかを理解していない。 ・「人之生也、柔弱」の章から、老子が説く人生観を理解していない。 ・「大道廃、有仁義」の章から、大道廃・智慧出・六親不和・国家昏乱が、仁義・大偽・孝慈・忠臣という結果をもたらす理由について理解していない。 ・「上善若水」の章から、最上の善とはどのようなものか理解していない。 ・「小国寡民」の章から、老子が主張した「小国寡民」の具体的な内容を、本文に即して理解していない。

	⑤表現の特色の理解 **読（１）ウ**	・老子が理想とした状態が崩壊することによって、儒家が重視した徳目がもてはやされるという老子の説明を、その表現の特徴とともに理解している。 ・逆説的表現が用いられている箇所とその内容を正しく理解できている。	・老子が理想とした状態が崩壊することによって、儒家が重視した徳目がもてはやされるという老子の説明を理解している。 ・逆説的表現が用いられている箇所を指摘できている。	・老子が理想とした状態が崩壊することによって、儒家が重視した徳目がもてはやされるという老子の説明を理解していない。 ・逆説的表現が用いられている箇所を指摘できていない。
	⑥考えの形成 **読（１）オキ**	・自分が興味を持った章を取り上げ、そのテーマについて自分の考えをまとめるとともに、その内容を説明している。	・自分が興味を持った章を取り上げ、そのテーマについて自分の考えをまとめようとしている。	・自分が興味を持った章を取り上げ、そのテーマについて自分の考えをまとめようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦発表・討論**	・道家の思想について調べて発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・道家の思想について調べ、発表しようとしている。	・道家の思想について調べ、発表しようとしていない。

■『道家の思想』「荘子」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）エ	・道家の思想と主な思想家について正しく理解し、説明できる。	・道家の思想と主な思想家についておおよそ理解している。	・道家の思想と主な思想家についておおよそ理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「曳尾於塗中」に述べられている荘子の生き方を、亀のたとえとの対応とともに理解している。 ・「夢為胡蝶」に表された荘子の考え方を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「曳尾於塗中」に述べられている荘子の生き方をおおよそ理解している。 ・「夢為胡蝶」に表された荘子の考え方をおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「曳尾於塗中」に述べられている荘子の生き方を理解していない。 ・「夢為胡蝶」に表された荘子の考え方を理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・亀のたとえがどのような内容を表すか正しく理解している。 ・「夢為胡蝶」のたとえ話がどのような内容を表すか正しく理解している。	・亀のたとえがどのような内容を表すかおおよそ理解している。 ・「夢為胡蝶」のたとえ話がどのような内容を表すかおおよそ理解している。	・亀のたとえがどのような内容を表すか理解していない。 ・「夢為胡蝶」のたとえ話がどのような内容を表すか理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）オキ	・それぞれの思想家の強調・重視していることを読み取り、論理的に説明している。	・それぞれの思想家の強調・重視していることをおおよそ読み取り、説明している。	・それぞれの思想家の強調・重視していることを読み取り説明することができていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・儒家の教えと道家の教えについて、そのような考え方が生まれた背景について、自分が考えたことを分かりやすく主張している。	・儒家の教えと道家の教えについて、そのような考え方が生まれた背景を自分で考え、不充分ながら意欲的に主張しようとしている。	・儒家の教えと道家の教えについて、そのような考え方が生まれた背景を自分で考え、主張しようとしていない。

■『文―三編』「漁父辞」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 （1）エ、（2）エ	・『楚辞』の作品概要と、作者の屈原の生涯の概略、時代背景を理解している。	・作者の屈原と『楚辞』の成立した時代について理解している。	・作者の屈原と『楚辞』の成立した時代について理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・会話文から「漁父」と「屈原」の主張の論点を読み取り、簡潔にまとめている。 ・漁父の行動と「歌」から漁父の考えをつかみ、心境を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・会話文から「漁父」と「屈原」の主張を読み取っている。 ・漁父の行動と「歌」から漁父の考えを読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・会話文から「漁父」と「屈原」の主張を読み取っていない。 ・漁父の行動と「歌」から漁父の考えを読み取っていない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・用いられている対句や比喩について正しく理解し、その効果について説明している。 ・漁父との会話形式をとることの効果について理解し、その効果について説明している。	・用いられている対句や比喩についておおよそ理解している。 ・漁父との会話形式をとることの効果についておおよそ理解している。	・用いられている対句や比喩について理解していない。 ・漁父との会話形式をとることの効果について理解していない。
	⑥考えの形成 読（1）オキ	・屈原と漁父の生き方について、現代の出来事と関連づけて、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・屈原と漁父の生き方について、自分なりの考えを持つことができている。	・屈原と漁父の生き方について、自分なりの考えを持つことができていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・屈原の生涯について調べるとともに、屈原の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・屈原の生涯について調べるとともに、屈原の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしている。	・屈原の生涯について調べるとともに、屈原の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。

■『文―三編』「五柳先生伝」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 （1）エ、（2）エ	・『陶淵明集』の作品概要と、作者の陶潜の生涯の概略、時代背景を理解している。	・作者の陶潜と『陶淵明集』の成立した時代について理解している。	・作者の陶潜と『陶淵明集』の成立した時代について理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・五柳先生の行動とそこからつかめる人物像を、根拠を明確にして理解している。 ・「五柳先生伝」が陶潜の理想の生き方を表現したものであること、またその理想の生き方の内容を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・五柳先生の行動に注目して、人物像を理解している。 ・「五柳先生伝」に描かれた理想の生き方について理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・五柳先生の行動に注目して、人物像を理解していない。 ・「五柳先生伝」に描かれた理想の生き方について理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・本文の文体・表現の特徴を正確につかみ、その効果について確認し、理解している。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいる。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいない。
	⑥考えの形成 読（1）オキ	・「五柳先生伝」に描かれた陶潜の理想とする生き方について、現代の出来事と関連づけて、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・「五柳先生伝」に描かれた陶潜の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができている。	・「五柳先生伝」に描かれた陶潜の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・陶潜の生涯について調べるとともに、隠遁し田園詩人として生きた陶潜の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・陶潜の生涯について調べるとともに、隠遁し田園詩人として生きた陶潜の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしている。	・陶潜の生涯について調べるとともに、隠遁し田園詩人として生きた陶潜の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。

■『文―三編』「春夜宴桃李園序」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 （1）エ、（2）エ	・作者の李白の生涯とその作品について理解している。	・作者の李白とその作品について理解している。	・作者の李白とその作品について理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・段落ごとに要点をまとめ、李白の人生観が表れた本文の展開を正確に把握している。 ・李白の人生観を、本文に即して正確に理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・段落ごとに要点をまとめ、本文の展開をおおよそつかんでいる。 ・本文の内容をもとに、李白の人生観をおおよそ読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・段落ごとに要点をまとめ、本文の展開をつかんでいない。 ・本文の内容をもとに、李白の人生観を読み取っていない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・本文の文体・表現の特徴を正確につかみ、その効果について確認し、理解している。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいる。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいない。
	⑥考えの形成 読（1）オキ	・「春夜宴桃李園序」に描かれた李白の理想とする生き方について、現代の出来事と関連づけて、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・「春夜宴桃李園序」に描かれた李白の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができている。	・「春夜宴桃李園序」に描かれた李白の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・李白の生涯について調べるとともに、李白の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・李白の生涯について調べるとともに、李白の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしている。	・李白の生涯について調べるとともに、李白の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。

■『三国志の世界』「赤壁之戦」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①背景知識 （２）ア	・『十八史略』の概要をつかみ、『三国志』についての知識を積極的に獲得し、学習への興味を示している。 ・史書の編纂形式、及び『十八史略』が編年体の歴史書であり、正史『三国志』の要約を含むことを正しく理解している。	・『十八史略』の概要をつかみ、『三国志』について知識を有している。 ・『十八史略』の編纂形式を理解している。	・『十八史略』の概要をつかんでおらず、『三国志』について知識を有していない。 ・『十八史略』の編纂形式を理解していない。
	②漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・指示語の指す内容とともに、「赤壁の戦い」におけるそれぞれの軍のリーダーを把握し、登場人物の言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・指示語の指す内容とともに、「赤壁の戦い」におけるそれぞれの軍のリーダーを把握し、登場人物の言動をおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・指示語の指す内容とともに、「赤壁の戦い」におけるそれぞれの軍のリーダーを把握し、登場人物の言動を理解することができていない。
	⑤作品理解 読（１）エ	・正史『三国志』と小説『三国志演義』の違いを正しく理解している。	・正史『三国志』と小説『三国志演義』の違いをおよそ正しく理解している。	・正史『三国志』と小説『三国志演義』の違いを理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）カ	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて根拠をもって自分の考えを伝えようとしている。	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしている。	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしていない。

■『三国志の世界』「蝎股肱之力」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「つひニ」と訓読する文字と用法について正確に理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「つひニ」と訓読する文字と用法について理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「つひニ」と訓読する文字と用法について理解していない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	③現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・諸葛亮が昭烈に伝えようとしたことを正確に理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・諸葛亮が昭烈に伝えようとしたことを理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・諸葛亮が昭烈に伝えようとしたことを理解していない。
	④作品理解 読（１）エ	・三国志が日本においてどのように受け入れられてきたかを正確に理解している。	・三国志が日本においてどのように受け入れられてきたかを理解している。	・三国志が日本においてどのように受け入れられてきたかを理解していない。
	⑤考えの形成 読（１）カ	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥考察・発表	・諸葛亮の人柄を読み取り、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・諸葛亮の人柄を読み取っている。	・諸葛亮の人柄を読み取っていない。

■『三国志の世界』「出師表」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	③現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・諸葛亮の主張をまとめ、その人物像を正確につかんでいる。 ・文章から、劉備・諸葛亮・曹操・孫権の人物像を正確につかんでいる。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・諸葛亮の主張をまとめ、その人物像をつかんでいる。 ・文章から、劉備・諸葛亮・曹操・孫権の人物像をつかんでいる。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・諸葛亮の主張から、その人物像をつかんでいない。 ・文章から、劉備・諸葛亮・曹操・孫権の人物像をつかんでいない。
	④作品理解 読（1）エ	・「危急存亡の秋」「三顧の礼」の由来と用法について理解し、現在での使用場面を思い浮かべることができている。	・「危急存亡の秋」「三顧の礼」の由来と用法について理解している。	・「危急存亡の秋」「三顧の礼」の由来と用法について理解していない。
	⑤考えの形成 読（1）カ	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、その内容を説明している。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥考察・発表	・『三国志』がもととなってできた故事成語や、故事成語の日常生活での使い方について、プレゼンテーション用の資料を作るとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・『三国志』がもととなってできた故事成語や、故事成語の日常生活での使い方について、プレゼンテーション用の資料を作っている。	・『三国志』がもととなってできた故事成語や、故事成語の日常生活での使い方について、プレゼンテーション用の資料を作っていない。

■『日本外史』「所争不在米塩」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①背景知識 （1）イ	・『日本外史』の作者や構成について理解し、その内容を説明している。	・『日本外史』の作者や構成について理解している。	・『日本外史』の作者や構成について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④現代への影響 （2）ウエ	・「敵に塩を送る」という言葉のなりたちと現在の意味・用法について理解している。	・「敵に塩を送る」という言葉の現在の意味・用法について理解している。	・「敵に塩を送る」という言葉の現在の意味・用法について理解していないる。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動をおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物それぞれの言動をおよそ理解していない。
	⑥作品理解 読（1）エ	・謙信の戦に対する考え方を正しく理解し、謙信の人物像を正しくとらえている。	・謙信の戦に対する考え方を理解し、謙信の人物像をとらえている。	・謙信の戦に対する考え方を理解せず、謙信の人物像をとらえていない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて根拠をもって自分の考えを伝えようとしている。	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしている。	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしていない。

■『日本外史』「諸将服信玄」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①背景知識 （1）イ	・『日本外史』の作者や構成について理解し、その内容を説明している。	・『日本外史』の作者や構成について理解している。	・『日本外史』の作者や構成について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④現代への影響 （2）ウエ	・現代においても信玄がすぐれた武将とされる理由を、本文から正しく読み取れている。	・現代においても信玄がすぐれた武将とされる理由を、本文からおよそ読み取れている。	・現代においても信玄がすぐれた武将とされる理由を、本文から読み取れていない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動をおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物それぞれの言動を理解していない。
	⑥作品理解 読（1）エ	・謙信の作戦に対し、信玄がどう対応したのかを正しくとらえている。	・謙信の作戦に対し、信玄がどう対応したのかをおよそとらえている。	・謙信の作戦に対し、信玄がどう対応したのかをとらえていない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史話のおもしろさを味わうだけでなく、史話から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて根拠をもって自分の考えを伝えようとしている。	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしている。	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしていない。

■『李白と杜甫』「李白」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作者についての理解 （1）イ	・活躍した時代と作風、詩の評価について正しく理解している。	・活躍した時代と作風について理解している。	・活躍した時代と作風について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ア	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに漢詩で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ	・訓点に従って漢詩を正確に音読でき、注意すべき点を理解して正しく書き下している。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができ、書き下し文にしている。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができず、書き下し文にしていない。
	④詩の決まり （2）イ	・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を、具体的な説明はできないが、理解している。	・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・重要語句の意味を理解し、漢詩の起承転結などの展開を把握し、必要な語句を補いながら正しく現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを、根拠を明確にして理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳していない。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解していない。
	⑥古典への傾倒 読（1）エ	・起承転結などの展開と作者の心情をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。	・漢詩の内容を理解したうえで、漢詩を暗唱している。	・漢詩の内容を理解して暗唱していない。
	⑦考えの形成 読（1）カ	・自分が読み取った漢詩の内容を表すのにふさわしい表現方法で、訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しむとともに、その内容を説明しようとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取らず、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしていない。

■『李白と杜甫』「杜甫」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作者についての理解 （１）イ	・活躍した時代と作風、詩の評価について正しく理解している。	・活躍した時代と作風について理解している。	・活躍した時代と作風について理解していない。
	②漢字の意味 （１）ア	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに漢詩で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ	・訓点に従って漢詩を正確に音読でき、注意すべき点を理解して正しく書き下している。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができ、書き下し文にしている。	・指導者の範読に従って声に出して漢詩を読むことができず、書き下し文にしていない。
	④詩の決まり （２）イ	・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を正しく理解している。	・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を、具体的な説明はできないが、理解している。	・それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・重要語句の意味を理解し、漢詩の起承転結などの展開を把握し、必要な語句を補いながら正しく現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを、根拠を明確にして理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳している。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解している。	・重要語句の意味を理解して現代語訳していない。 ・詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを理解していない。
	⑥古典への傾倒 読（１）エ	・起承転結などの展開と作者の心情をよく理解したうえで、詩の響きを味わいながら暗唱している。	・漢詩の内容を理解したうえで、漢詩を暗唱している。	・漢詩の内容を理解して暗唱していない。
	⑦考えの形成 読（１）カ	・自分が読み取った漢詩の内容を表すのにふさわしい表現方法で、訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成している。	・自分で訳詩を作成していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しむとともに、その内容を説明しようとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取らず、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしていない。

■『荊軻伝』「風蕭蕭兮易水寒」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イウ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	③現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動をおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物それぞれの言動を理解していない。
	④鑑賞 読（１）エ	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を深く理解し読み味わっている。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情をおおよそ理解している。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を理解することができていない。
	⑤考えの形成 読（１）カ	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥考察・発表	・表現に注意しながら登場人物の思いや行動の意味などを読み取り、自分の考えを文章にまとめ、他者の文章を読むことを通してさらに自分の考えを深めようとしている。	・表現に注意しながら登場人物の思いや行動の意味などを読み取り、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・表現に注意しながら登場人物の思いや行動の意味などを読み取り、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『荊軻伝』「図窮而匕首見」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イウ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	③現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動をおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物それぞれの言動を理解していない。
	④鑑賞 読（１）エ	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を深く理解し読み味わっている。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情をおおよそ理解している。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を理解することができていない。
	⑤考えの形成 読（１）カ	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥考察・発表	・司馬遷が「刺客列伝」を著した意図について自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・司馬遷が「刺客列伝」を著した意図について自分の考えを発表しようとしている。	・司馬遷が「刺客列伝」を著した意図について自分の考えを発表しようとしていない。

■『韓信伝』「俛出袴下」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本ま文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②故事成語 （２）ウ	・「韓信の股くぐり」の意味とその用法について正しく理解している。	・「韓信の股くぐり」の意味をおおよそ理解している。	・「韓信の股くぐり」の意味を理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動をおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物それぞれの言動を理解していない。
	⑤鑑賞 読（１）エ	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を深く理解し読み味わっている。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情をおおよそ理解している。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を理解することができていない。
	⑥考えの形成 読（１）カ	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・韓信の心情や人柄を捉え、その人物像について自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・韓信の心情や人柄を捉え、その人物像について自分の考えを発表しようとしている。	・韓信の心情や人柄を捉え、その人物像について自分の考えを発表しようとしていない。

■『韓信伝』「背水陳」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②故事成語 （２）ウ	・「背水の陳（陣）」という故事成語の現在の意味とその用法について正しく理解している。	・「背水の陳（陣）」という故事成語の現在の意味をおおよそ理解している。	・「背水の陳（陣）」という故事成語の現在の意味を理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・登場人物それぞれの言動をおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・登場人物それぞれの言動を理解していない。
	⑤鑑賞 読（１）エ	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を深く理解し読み味わっている。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情をおおよそ理解している。	・登場人物の言動や叙述をもとにその心情を理解することができていない。
	⑥考えの形成 読（１）カ	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・史伝のおもしろさを味わうだけでなく、史伝から新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・韓信がとった策についての人々の評価・感想を捉えて自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・韓信がとった策についての人々の評価・感想を捉えて自分の考えを発表しようとしている。	・韓信がとった策についての人々の評価・感想を捉えて自分の考えを発表しようとしていない。

■『白楽天』「長恨歌」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作品の理解 （1）イ	・古詩がどういう詩であるか正確に理解している。	・古詩がどういう詩であるかおおよそ理解している。	・古詩がどういう詩であるか理解していない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③日本文化への影響 （2）ア	・（参考）の『源氏物語』（桐壺）及び『枕草子』（木の花は）から、「長恨歌」の影響を考えまとめることができている。	・（参考）の『源氏物語』（桐壺）及び『枕草子』（木の花は）から、「長恨歌」の影響を考えようとしている。	・（参考）の『源氏物語』（桐壺）及び『枕草子』（木の花は）から、「長恨歌」の影響を考えようとしていない。
	④句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・あらすじを把握し、場面ごとにその内容を正確に把握している。 ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・あらすじを把握し、場面ごとにその内容をおおよそ把握している。 ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・あらすじを把握せず、場面ごとにその内容を把握していない。 ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥鑑賞 読（1）エ	・漢詩の内容を正確に理解したうえで詩を鑑賞し、作品の価値についても考察しようとしている。	・漢詩の内容をおおよそ理解したうえで詩を鑑賞しようとしている。	・漢詩の内容を理解したうえで鑑賞しようとしていない。
	⑦考えの形成 読（1）キ	・「長恨歌」という題に込められた意味を考察し、「長恨歌」の主題について自分の考えをまとめるとともに、その内容を説明している。	・「長恨歌」という題に込められた意味を考察し、「長恨歌」の主題について自分の考えをまとめようとしている。	・「長恨歌」という題に込められた意味を考察し、「長恨歌」の主題について自分の考えをまとめようとしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・レポート	・日本でも広く親しまれている「長恨歌」について調べ、自分の考えをまとめて発表するとともに、他者の発表を聞くことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・日本でも広く親しまれている「長恨歌」について調べ、自分の考えをまとめて発表しようとしている。	・日本でも広く親しまれている「長恨歌」について、調べたりまとめたりしようとしていない。

■『和漢朗詠集』「三月尽」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①作品の理解 （1）イ	・『和漢朗詠集』について正確に理解している。	・『和漢朗詠集』についておおよそ理解している。	・『和漢朗詠集』について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③日本文化への影響 （2）ア	・詩句や和歌の主題をとらえ、その内容を説明している。	・詩句や和歌の主題をとらえようとしている。	・詩句や和歌の主題をとらえようとしていない。
	④句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・それぞれの詩句や和歌について、その内容を正確に把握している。 ・詩句や和歌であることを踏まえ適切に現代語訳をしている。	・それぞれの詩句や和歌について、その内容をおおよそ把握している。 ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・それぞれの詩句や和歌について、その内容を把握していない。 ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥鑑賞 読（1）エ	・詩句や和歌の内容を正確に理解したうえで鑑賞し、作品の価値についても考察しようとしている。	・詩句や和歌の内容をおおよそ理解したうえで鑑賞しようとしている。	・漢詩の内容を理解したうえで鑑賞しようとしていない。
	⑦考えの形成 読（1）キ	・我が国の文化と中国文化の関係や、我が国の文化の特質について自分の考えをまとめるとともに、その内容を説明している。	・我が国の文化と中国文化の関係や、我が国の文化の特質について自分の考えをまとめようとしている。	・我が国の文化と中国文化の関係や、我が国の文化の特質についてまとめようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧考察・レポート	・『和漢朗詠集』に白居易の詩が好んで選出された理由について、自分の考えをまとめるとともに、他者の文章を読むことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・『和漢朗詠集』に白居易の詩が好んで選出された理由について、自分の考えをまとめようとしている。	・『和漢朗詠集』に白居易の詩が好んで選出された理由について、自分の考えをまとめようとしていない。

■『小説―二編』「桃花源記」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「業」「具」「道」「終」の文中での意味を理解し、その意味をその漢字を使った熟語で表すことができている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「業」「具」「道」「終」の文中での意味をおおよそ理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「業」「具」「道」「終」の文中での意味を理解していない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	③現代語訳・内容把握 読（１）ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「桃花源」とはどのような村か、正しく読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「桃花源」とはどのような村か、おおよそ読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「桃花源」とはどのような村か、読み取っていない。
	④文章の展開の理解 読（１）ウ	・あらすじをまとめ、文章の展開を正しく捉えている。	・あらすじをまとめ、文章の展開をおおよそ捉えている。	・あらすじをまとめ、文章の展開を捉えることができていない。
	⑤考えの形成 読（１）キ	・「桃花源記」の作者陶潜がこの作品を書いた思いについて考えるとともに、自らが考える理想郷について考えを深め、その内容を説明している。	・「桃花源記」の作者陶潜がこの作品を書いた思いについて考えるとともに、自らが考える理想郷について考えをまとめようとしている。	・「桃花源記」の作者陶潜がこの作品を書いた思いについて考えるとともに、自らが考える理想郷について考えをまとめようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥考察・発表	・老子と陶潜が描く理想郷について比較、検討して自分の考えをまとめ、他者の考えを通してさらに自分の考えを深めようとしている。	・老子と陶潜が描く理想郷について比較、検討して自分の考えをまとめようとしている。	・老子と陶潜が描く理想郷について比較、検討して自分の考えをまとめようとしていない。

■『小説―二編』「離魂記」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「ひそカニ」と訓読する漢字について理解するとともに、その意味も正しく理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「ひそカニ」と訓読する漢字について理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「ひそカニ」と訓読する漢字について理解していない。
	②句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	③現代語訳・内容把握 読（１）ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・二人の「倩娘」とは何者であったのかを理解し、「離魂記」の主題を捉えている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・二人の「倩娘」とは何者であったのかを理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・二人の「倩娘」とは何者であったのかを理解していない。
	④文章の展開の理解 読（１）ウ	・登場人物の行動や発言を整理し、文章の展開を正しく捉えている。	・登場人物の行動や発言を整理し、文章の展開をおおよそ捉えている。	・登場人物の行動や発言を整理し、文章の展開を捉えることができていない。
	⑤考えの形成 読（１）キ	・中国の志怪小説の面白さを確認するとともに、現代に通じるテーマについて考えを深め、その内容を説明している。	・中国の志怪小説の面白さを確認するとともに、現代に通じるテーマについて考えを深めようとしている。	・中国の志怪小説の面白さを確認するとともに、現代に通じるテーマについて考えを深めようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥考察・発表	・「桃花源記」や「離魂記」と同じテーマを取り上げた古典の作品や文章を読み、思想や感情などの共通点や相違点について自分の考えをまとめ、他者の考えを通してさらに自分の考えを深めようとしている。	・「桃花源記」や「離魂記」と同じテーマを取り上げた古典の作品や文章を読み、思想や感情などの共通点や相違点について自分の考えをまとめようとしている。	・「桃花源記」や「離魂記」と同じテーマを取り上げた古典の作品や文章を読み、思想や感情などの共通点や相違点について自分の考えをまとめようとしていない。

■［言語活動］「本の帯を作ろう」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　概ね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①読書への傾倒 （２）エ	・「桃花源記」「離魂記」のいずれかについて小説の主題を捉えたうえで、表表紙の帯に用いる、インパクトのあるキャッチフレーズを考えている。 ・「桃花源記」「離魂記」のいずれかについて小説の内容を要約し、裏表紙の帯に用いる、読者を惹きつける魅力的な文章を考えている。	・「桃花源記」「離魂記」のいずれかについて小説の主題を捉えている。 ・「桃花源記」「離魂記」のいずれかについて小説の内容を要約している。	・「桃花源記」「離魂記」のいずれかについて小説の主題を捉えていない。 ・「桃花源記」「離魂記」のいずれについても小説の内容を要約していない。
思考・判断・表現	②考えの形成 （１）オ、ク	・志怪小説のおもしろさを読み味わうだけでなく、小説のテーマから新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・志怪小説のおもしろさを読み味わうだけでなく、小説のテーマから新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	・志怪小説のおもしろさを読み味わうだけでなく、小説のテーマから新たな知見を得、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	③制作・発表	・本の帯の役割や形式について調べ、魅力的な本の帯を作成するとともに、他者の発表を聞くことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・本の帯の役割や形式について調べ、魅力的な本の帯を作成しようとしている。	・本の帯の役割や形式について調べ、魅力的な本の帯を作成しようとしていない。

■『諸子百家』「水のとらえ方」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）ウエ	・春秋戦国時代に出現した諸子百家は時代の混乱を収束させるため多様な思想を説き、儒家・道家を中心にその思想が現在にも影響を与えていることを正しく理解している。 ・「光陰」「黄梁」「紫電」「石火」「朝露」「白駒」の意味・用法を調べるとともに、さらに非常に短い時間を表す他の言葉についても調べようとしている。	・春秋戦国時代に出現した諸子百家は時代の混乱を収束させるため多様な思想を説き、儒家・道家を中心にその思想が現在にも影響を与えていることをおおよそ理解している。 ・「光陰」「黄梁」「紫電」「石火」「朝露」「白駒」の意味・用法を調べようとしている。	・春秋戦国時代に出現した諸子百家は時代の混乱を収束させるため多様な思想を説き、儒家・道家を中心にその思想が現在にも影響を与えていることを理解していない。 ・「光陰」「黄梁」「紫電」「石火」「朝露」「白駒」の意味・用法を調べようとしていない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「原泉混混」で孟子が水のどのような性質をよいとしているか、正しく理解している。 ・「原泉混混」で「有本者」とはどのようなものか、正しく理解している。 ・「天下莫柔弱於水」で老子が水の本性を変えることがないことを評価していると、正しく理解している	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「原泉混混」で孟子が水のどのような性質をよいとしているか、おおよそ理解している。 ・「原泉混混」で「有本者」とはどのようなものか、おおよそ理解している。 ・「天下莫柔弱於水」で老子が水の本性を変えることがないことを評価していると、おおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「原泉混混」で孟子が水のどのような性質をよいとしているか、理解していない。 ・「原泉混混」で「有本者」とはどのようなものか、理解していない。 ・「天下莫柔弱於水」で老子が水の本性を変えることがないことを評価していると、理解していない。

		・「兵形象水」で何事も変化に対応することが大切であるという孫子の考えを正しく理解している。	・「兵形象水」で変化に対応することが大切であることが述べられていると、おおよそ理解している。	・「兵形象水」で変化に対応することが大切であることが本文に述べられていると、理解していない。
	⑤表現の特色の理解 **読（１）ウ**	・「水之行…」「水因地…」と「兵之形…」「兵因敵…」が対句表現であることを正しく理解している。	・「水之行…制流」と「兵之形…制勝」が対句表現であることをおおよそ理解している。	・「水之行…制流」と「兵之形…制勝」が対句表現であることを理解していない。
	⑥考えの形成 **読（１）オキ**	・孟子・老子・孫子のそれぞれの考え方について自分自身の考えをまとめ、さらに自分の考えを説明しようとしている。	・孟子・老子・孫子のそれぞれの考え方について自分自身の考えをまとめようとしている。	・孟子・老子・孫子のそれぞれの考え方について自分自身の考えをまとめようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦考察・発表**	・老子・孟子・孫子がよいとした水の性質を人間の場合に当てはめるとどのようになるか、自分の考えを発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・老子・孟子・孫子がよいとした水の性質を人間の場合に当てはめるとどのようになるか、自分の考えを発表しようとしている。	・老子・孟子・孫子がよいとした水の性質を人間の場合に当てはめるとどのようになるか、自分の考えを発表しようとしていない。

■『諸子百家』「正直のあり方」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （２）ウエ	・「儒家」と「法家」について、代表的な思想家と思想内容を正しく理解している。 ・「由是観之」「是以」「於是」「如是」の読みと意味を正しく理解するとともに、 さらに他の慣用表現についても調べようとしている。	・「儒家」と「法家」について、代表的な思想家と思想内容をおおよそ理解している。 ・「由是観之」「是以」「於是」「如是」の読みと意味をおおよそ理解している。	・「儒家」と「法家」について、代表的な思想家と思想内容を理解していない。 ・「由是観之」「是以」「於是」「如是」の読みと意味を理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・『論語』と『韓非子』における直躬の評価について、正しく理解している。 ・『論語』の「直在其中矣。」の「直」が『韓非子』でどのように表現されているか正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・『論語』と『韓非子』における直躬の評価について、おおよそ理解している。 ・『論語』の「直在其中矣。」の「直」が『韓非子』でどのように表現されているかおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・『論語』と『韓非子』における直躬の評価について、理解していない。 ・『論語』の「直在其中矣。」の「直」が『韓非子』でどのように表現されているか理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（１）ウ	・『韓非子』が「直」や「孝」をどのように論理立てて批判しているか、正しく理解している。	・『韓非子』が「直」や「孝」をどのように論理立てて批判しているか、おおよそ理解している。	・『韓非子』が「直」や「孝」をどのように論理立てて批判しているか、理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）オキ	・「直」や「孝」について自分はどのように考えるか意見をまとめることで、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・「直」や「孝」について自分はどのように考えるか意見をまとめることで、自分自身の考えを深めようとしている。	・「直」や「孝」について自分はどのように考えるか意見をまとめることで、自分自身の考えを深めようとしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・「直」や「孝」について自分はどのように考えるか意見をまとめ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・「直」や「孝」について自分はどのように考えるか意見をまとめ、発表しようとしている。	・「直」や「孝」について自分はどのように考えるか意見をまとめ、発表しようとしていない。

■『諸子百家』「政治のあり方」能近取譬／無恒産無恒心 ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （２）ウエ	・「仁」の意味を理解し、「仁」が儒教において最高の道徳とされてきたことを理解するとともに、儒家が重視した他の徳目についても広く理解している。	・「仁」の意味や「仁」が儒教において最高の道徳とされてきたことをおおよそ理解している。	・「仁」の意味や「仁」が儒教において最高の道徳とされてきたことを理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「能近取譬」と「無恒産無恒心」をもとに儒家の求めた政治のあり方を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「能近取譬」と「無恒産無恒心」をもとに儒家の求めた政治のあり方をおおよそ理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「能近取譬」と「無恒産無恒心」をもとに儒家の求めた政治のあり方を理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（１）ウ	・「能近取譬」「無恒産無恒心」のそれぞれについて、どのように論を組み立てているか、正しく理解している。	・「能近取譬」「無恒産無恒心」のそれぞれについて、どのように論を組み立てているか、おおよそ理解している。	・「能近取譬」「無恒産無恒心」のそれぞれについて、どのように論を組み立てているか、理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）オキ	・「能近取譬」や「無恒産無恒心」から読み取れる政治のあり方に対し、自分の考えをまとめ深めるとともに、その内容を説明している。	・「能近取譬」や「無恒産無恒心」から読み取れる政治のあり方に対し、自分の考えをまとめ深めようとしている。	・「能近取譬」や「無恒産無恒心」から読み取れる政治のあり方に対し、自分の考えをまとめ深めようとしていない。

主体的に学習に取り組む態度	⑦発表・討論	・「仁」について書かれた他の章段について調べ、「仁」とはどういうものかまとめ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・「仁」について書かれた他の章段について調べ、「仁」とはどういうものかまとめ発表しようとしている。	・「仁」について書かれた他の章段について調べ、「仁」とはどういうものかまとめ発表しようとしていない。

■『諸子百家』「政治のあり方」無為之治／兼愛／侵官之害 ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （１）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （２）ウエ	・「道家」「墨家」「法家」のそれぞれについて、代表的な思想家と思想内容を深く理解するとともに、その他の諸子百家についても広く理解している。	・「道家」「墨家」「法家」のそれぞれについて、代表的な思想家と思想内容をおおよそ理解している。	・「道家」「墨家」「法家」のそれぞれについて、代表的な思想家と思想内容を理解していない。
	③句法・書き下し文 （１）アウ、（２）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（１）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「無為之治」とはどのような政治なのかを正しく理解している。 ・「兼愛」の意味を理解し、墨子の政治に対する基本的な考え方を正しく理解している。 ・文脈に即して、昭侯が典衣と典冠の両方を罰した理由を正確に捉えている。 ・昭侯のたとえ話から、韓非が説く法治主義について、現代の法制との違いを意識して、正確に理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「無為之治」とはどのようなものかを、本文の具体的な事例でおおよそつかんでいる。 ・「兼愛」の意味をおおよそ理解している。 ・文脈に即して、昭侯が典衣と典冠の両方を罰したことを理解している。 ・昭侯のたとえ話から、韓非が説く法治主義について理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「無為之治」とはどのようなものかを、本文の具体的な事例でつかんでいない。 ・「兼愛」の意味を理解していない。 ・文脈に即して、昭侯が典衣と典冠の両方を罰したことを理解していない。 ・昭侯のたとえ話から、韓非が説く法治主義について理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読（１）ウ	・「無為之治」「兼愛」「侵官之害」のそれぞれで使われている対句について、正しく理解している。	・「無為之治」「兼愛」「侵官之害」のそれぞれで使われている対句について、おおよそ理解している。	・「無為之治」「兼愛」「侵官之害」のそれぞれで使われている対句について、理解していない。

	⑥考えの形成 **読（１）オキ**	・「無為之治」「兼愛」「侵官之害」のそれぞれから読み取れる政治のあり方に対し、自分の考えをまとめ深めるとともに、その内容を説明している。	・「無為之治」「兼愛」「侵官之害」のそれぞれから読み取れる政治のあり方に対し、自分の考えをまとめ深めようとしている。	・「無為之治」「兼愛」「侵官之害」のそれぞれから読み取れる政治のあり方に対し、自分の考えをまとめ深めようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦考察・討論**	・儒家・道家・墨家・法家のそれぞれの政治のあり方を、「為政者」のあり方、「臣下・民」のあり方に分けて整理し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・儒家・道家・墨家・法家のそれぞれの政治のあり方を、「為政者」のあり方、「臣下・民」のあり方に分けて整理しようとしている。	・儒家・道家・墨家・法家のそれぞれの政治のあり方を、「為政者」のあり方、「臣下・民」のあり方に分けて整理しようとしていない。

■『唐宋八大家の文章』「捕蛇者説」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「焉」「矣」「乎」「也」「爾」「哉」「邪」の用法を正しく理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「焉」「矣」「乎」「也」「爾」「哉」「邪」の用法をおおよそ理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「焉」「矣」「乎」「也」「爾」「哉」「邪」の用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）ウエ	・「唐宋八大家」と称される人物について資料を参照しておさえ、学習への興味を高めるとともに、筆者柳宗元の生きた時代や略歴を確認し、文学史上の功績と社会的立場を理解している。 ・「捕蛇者説」の文章に現代にも通じる内容・表現を再確認して、現代にも通じる意義を見つけ、自分の言葉で説明している。	・「唐宋八大家」と称される人物について資料を確認しおおよそ理解するとともに、筆者柳宗元の生きた時代や略歴をおおよそ理解している。 ・「捕蛇者説」の文章に現代にも通じる内容・表現を見つけている。	・「唐宋八大家」と称される人物について資料を確認し理解することや、筆者柳宗元の生きた時代や略歴を理解することができていない。 ・「捕蛇者説」の文章に現代にも通じる内容・表現を見つけていない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「異蛇」の特徴を的確に読み取っている。 ・蒋氏の境遇、筆者の提案とそれに対する蒋氏の答えの内容を的確に読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・「異蛇」の特徴をおおよそ正しく読み取っている。 ・蒋氏の境遇、筆者の提案とそれに対する蒋氏の答えの内容をおおよそ正しく読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・「異蛇」の特徴を正しく読み取っていない。 ・蒋氏の境遇、筆者の提案とそれに対する蒋氏の答えの内容を正しく読み取っていない。

	⑤表現の特色の理解 読（１）ウ	・筆者が『礼記』を引用した理由も含めて第四段落の内容を正しく捉え、本文を書いた筆者の意図を的確に理解している。	・筆者が『礼記』を引用した理由をつかみ、本文を書いた筆者の意図をおおよそ理解している。	・筆者が『礼記』を引用した理由や、本文を書いた筆者の意図を理解していない。
	⑥考えの形成 読（１）オ	・「捕蛇者説」の内容をもとに、政治に対する自分自身の考えを深めるとともに、さらに自分の考えを説明しようとしている。	・「捕蛇者説」の内容をもとに、政治に対する自分自身の考えを深めようとしている。	・「捕蛇者説」の内容をもとに、政治に対する自分自身の考えを深めようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦考察・発表	・柳宗元の他の作品について調べ、その内容や読んだ感想について発表するとともに、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・柳宗元の他の作品について調べ、その内容や読んだ感想について発表しようとしている。	・柳宗元の他の作品について調べ、その内容や読んだ感想について発表しようとしていない。

■『唐宋八大家の文章』「朋党論」ルーブリック例

観点		A　十分満足できる	B　おおむね満足できる	C　努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 （1）ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 ・「為」の用法を正しく理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 ・「為」の用法をおおよそ理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。 ・「為」の用法を理解していない。
	②古典の現代への影響 （2）ウエ	・「唐宋八大家」と称される人物について資料を参照しておさえ、学習への興味を高めるとともに、筆者欧陽脩の生きた時代や略歴を確認し、文学史上の功績と社会的立場を理解している。 ・「朋党論」の文章に現代にも通じる内容・表現を再確認して、現代にも通じる意義を見つけ、自分の言葉で説明している。	・「唐宋八大家」と称される人物について資料を確認しおおよそ理解するとともに、筆者欧陽脩の生きた時代や略歴をおおよそ理解している。 ・「朋党論」の文章に現代にも通じる内容・表現を見つけている。	・「唐宋八大家」と称される人物について資料を確認し理解することや、筆者欧陽脩の生きた時代や略歴を理解することができていない。 ・「朋党論」の文章に現代にも通じる内容・表現を見つけていない。
	③句法・書き下し文 （1）アウ、（2）イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読（1）アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・各段落の展開を整理し、筆者の主張を正しく読み取っている。 ・「御製朋党論」で欧陽脩の「朋党論」を批判する理由を正しく読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・各段落の展開を整理し、筆者の主張をおおよそ正しく読み取っている。 ・「御製朋党論」で欧陽脩の「朋党論」を批判する理由をおおよそ読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・各段落の展開を整理し、筆者の主張を正しく読み取ることができていない。 ・「御製朋党論」で欧陽脩の「朋党論」を批判する理由を読み取っていない。
	⑤表現の特色の理解 読（1）ウ	・欧陽脩の「朋党論」が名文とされる理由について自分なりに考えをまとめ説明しようとしている。	・欧陽脩の「朋党論」が名文とされる理由について自分なりに考えをまとめようとしている。	・欧陽脩の「朋党論」が名文とされる理由について自分なりに考えをまとめようとしていない。

	⑥考えの形成 **読（1）オ**	・「朋党」というテーマについて、「君子」と「小人」が対立する事柄を挙げて自分の論を展開する文章を作成するとともに、他の意見を参考にさらに自分の考えを説明しようとしている。	・「朋党」というテーマについて、「君子」と「小人」が対立する事柄を挙げて自分の論を展開する文章を作成しようとしている。	・「朋党」というテーマについて、「君子」と「小人」が対立する事柄を挙げて自分の論を展開する文章を作成しようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度	**⑦考察・発表**	・欧陽脩の「朋党論」について本文に続く部分を読み、その内容や読んだ感想について発表するとともに、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。	・欧陽脩の「朋党論」について本文に続く部分を読み、その内容や読んだ感想について発表しようとしている。	・欧陽脩の「朋党論」について本文に続く部分を読み、その内容や読んだ感想について発表しようとしていない。